

インド鉄道市場の概要

2017年7月

日本貿易振興機構（ジェトロ）

海外調査部 アジア大洋州課

【免責条項】

本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用下さい。ジェットロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェットロおよび執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承下さい。

禁無断転載

目次

1 インド鉄道(IR)

1-1 概要	03 - 07
1-2 組織構造	08 - 11
1-3 調達構造	12 - 16
1-4 サプライヤーの営業ステップ事例	17 - 23
1-5 長期ビジョン・政策	24 - 29
1-6 投資計画・主要プロジェクト	30 - 34

2 都市交通(メロ)

2-1 概要	35 - 38
2-2 組織・調達構造	39 - 42

3 インド鉄道(IR)および都市交通(メロ)向け主要サプライヤー

3-1 企業の抽出方法と各社概要	43 - 92
------------------	---------

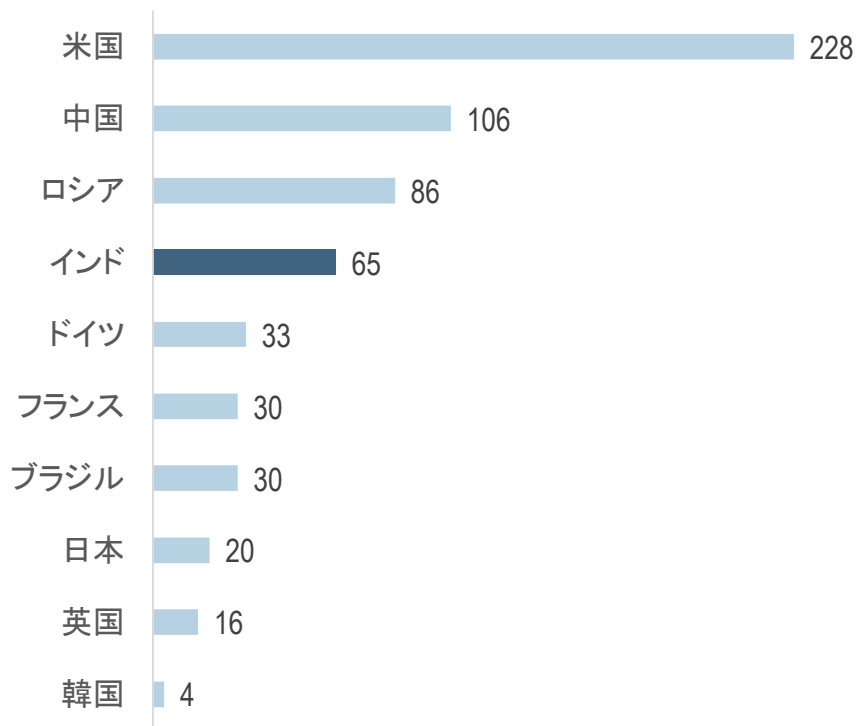
1-1 インド鉄道(IR) - 概要

インド鉄道(IR)は、総線路長で世界第4位、輸送密度においても世界第3位の大規模なネットワークを誇る

- インド鉄道(IR)は従業員数140万人を超える世界第7位の巨大企業。
- インド鉄道(IR)では1日あたり2万本以上の列車を運行
(貨物車両: 24万5,000、旅客車両: 6万3,045、機関車両: 1万773を所有)。

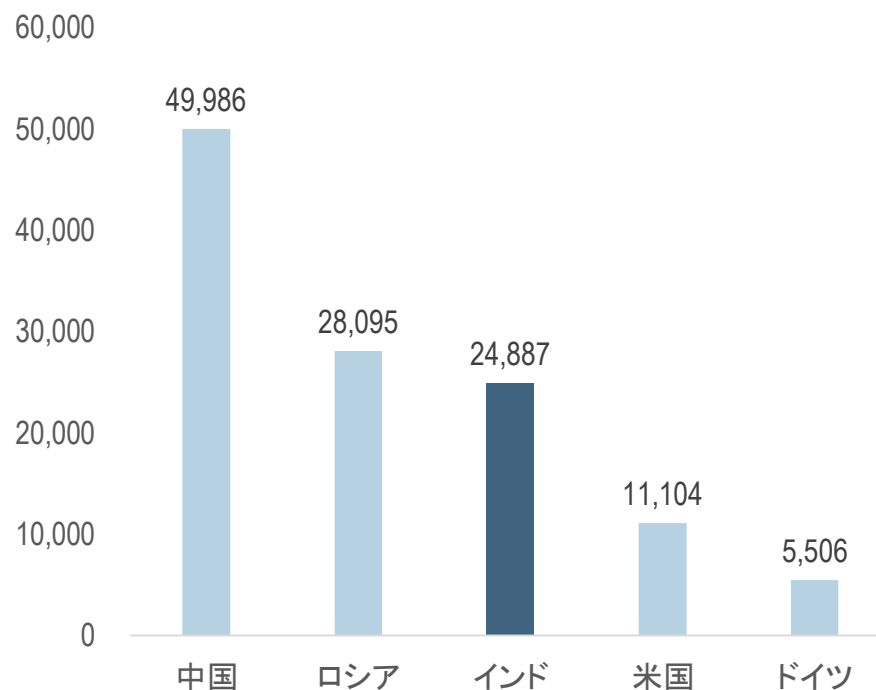
鉄道網における総線路長 上位10カ国

2014年時点 単位:千キロ



鉄道における輸送密度 上位5カ国

トンキロ* + 旅客キロ* / 経路キロメートル



*トンキロ-貨物のトン数とその貨物を輸送した距離(km)を掛け合わせたもの

*旅客キロ- 旅客の人数とその旅客を輸送した距離(km)を掛け合わせたもの。

Source : News Articles

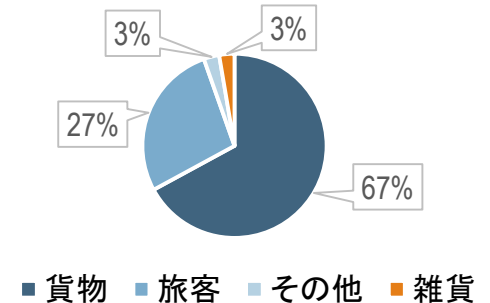
旅客・貨物の2部門で総収益の約94%を稼ぐ

鉄道関連事業に関する統計情報

		旅客		貨物
		都市内	都市間	都市間
一般的な業界用語		<ul style="list-style-type: none"> 地下鉄 電車 	<ul style="list-style-type: none"> 快速列車 郵便 	<ul style="list-style-type: none"> 貨物列車
統計	線路長 (Km)	NA	11万5,000	
	電化路線の割合 (%)	NA	総線路長の41.6 %	
	運行数 (日)	約1万2,600		約7,400
	移動距離 (年)	約7億キロ		約4億キロ
	収益 (10億米ドル)	6.9		16.9
組織	設備・施設所有者	政府/民間	政府	政府

- インドでは貨物および旅客列車は同じ線路を使用 (貨物専用路線を整備する計画が進行中)
- 貨物輸送が総収益の2/3以上を占める

部門別収益構成比(16年度)

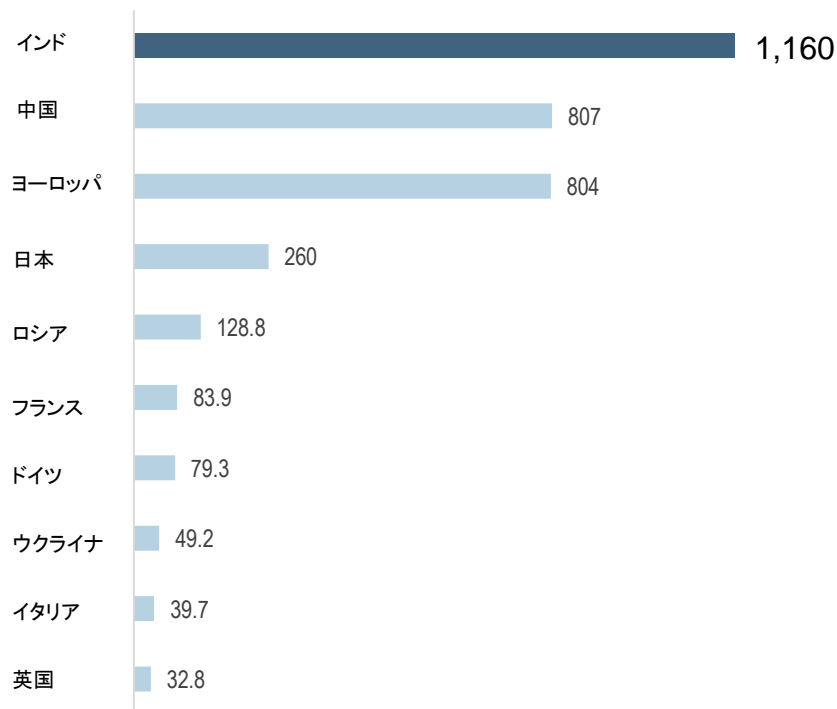


インドは旅客輸送量で世界最大。 今後も鉄道ネットワークの拡大などを背景に、輸送量は増加の見込み

- 鉄道ネットワークの拡大(列車数・高速化など)、都市化の進展、所得水準の改善などに伴い旅客輸送量は更に増加
- 2016年度から2020年度の5年間に於ける、鉄道乗客数は、年平均成長率16.8% で増加すると見込まれる

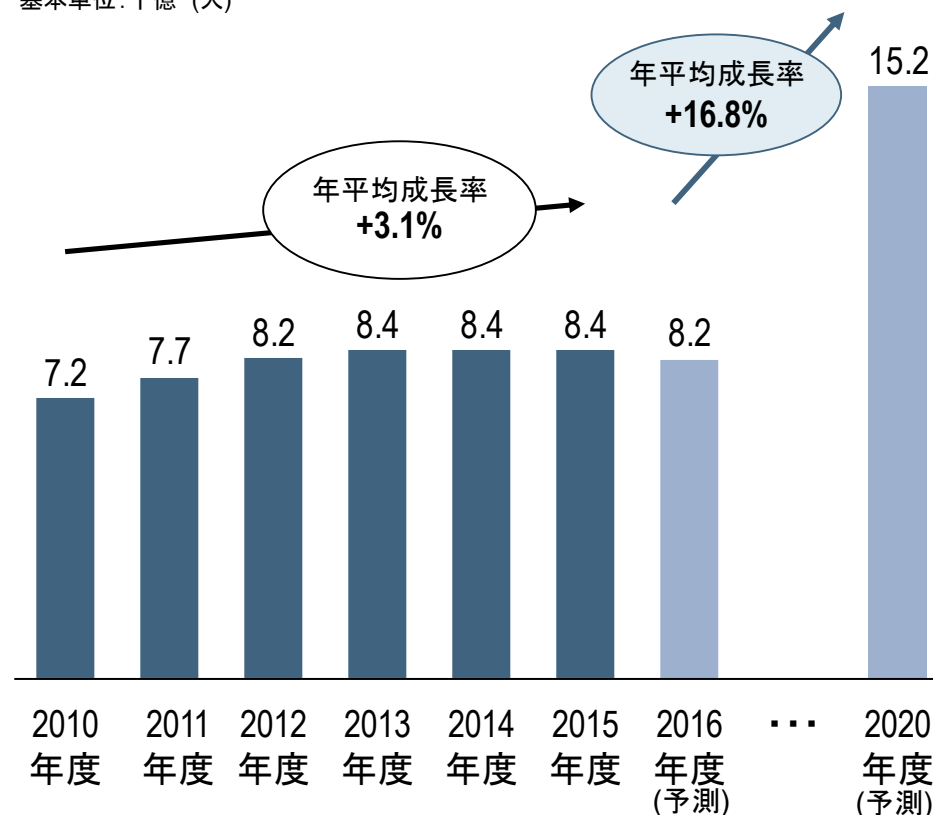
年間列車輸送における旅客キロ上位10カ国

基本単位:十億 (人)



旅客数のトレンド(2010年度～2020年度)

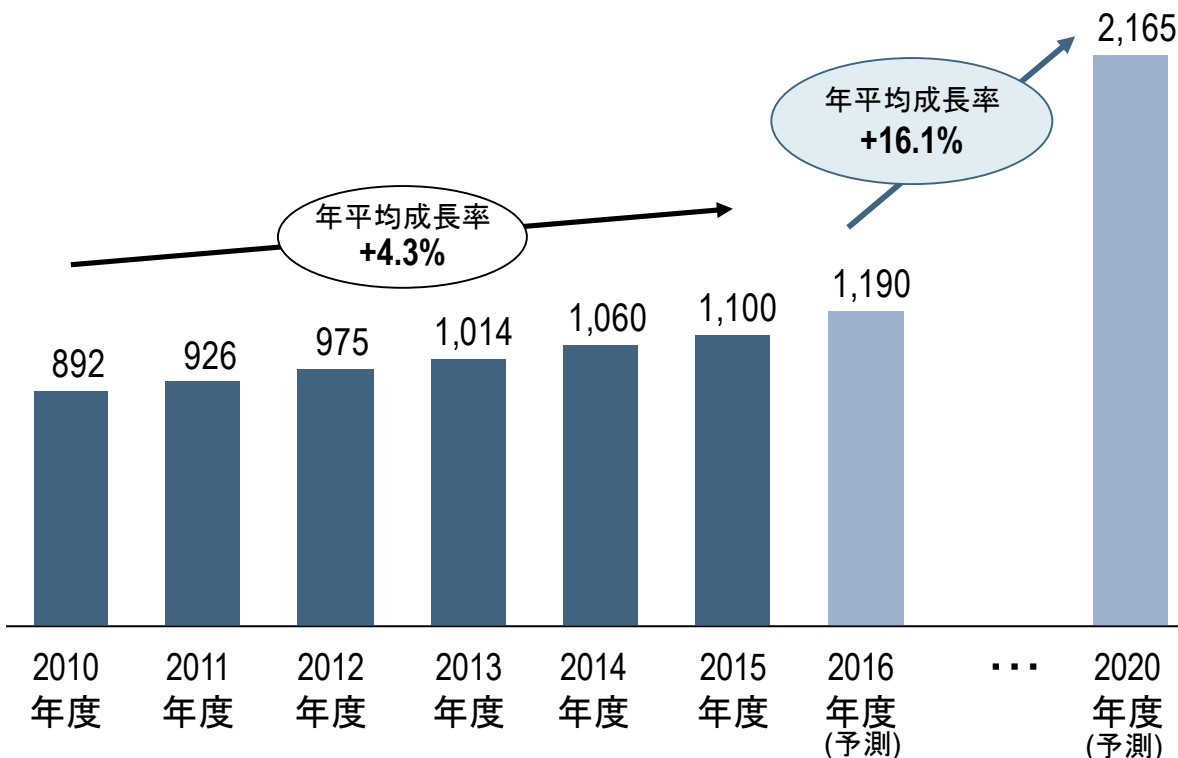
基本単位:十億 (人)



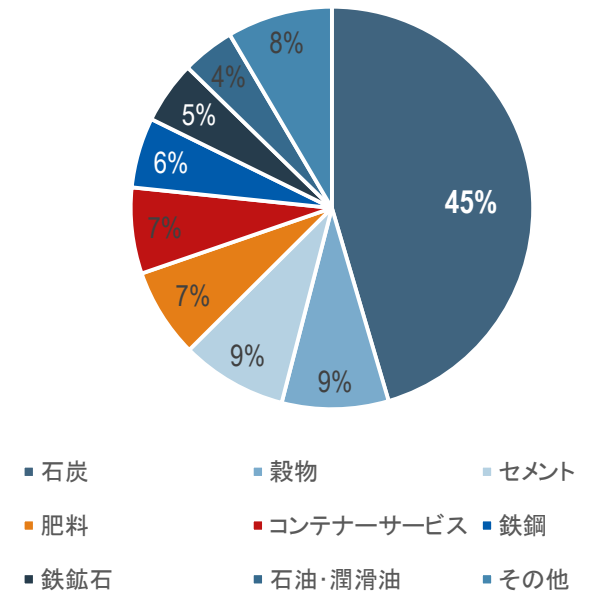
2016年度以降、貨物輸送量も急増を見込む

- 天然鉱物、鉄および鋼鉄、化学肥料、石油化学製品および農産物など、多様な物資が鉄道により輸送される。
- 最大の輸送品目は石炭(総貨物量の45.4%)。インドでは、石炭の生産量が2015年度の4.9億トンから、2020年度には10億トンまで増加することが政府目標となっている。インド国内における貨物輸送はさらに増加する見通し。

インド鉄道における総貨物輸送量(100万トン)

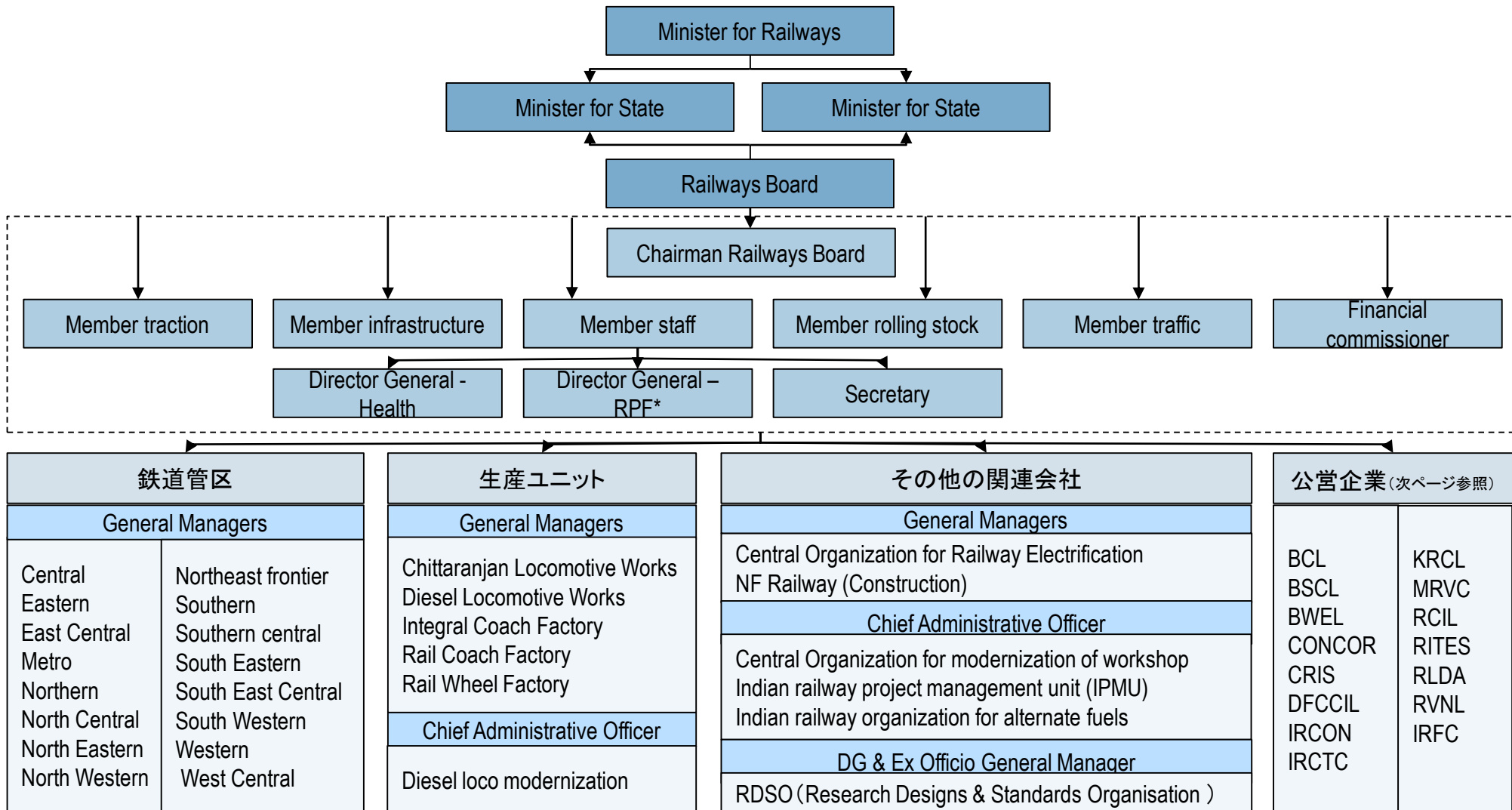


輸送貨物の品目内訳(2016年度: 予測)



1-2 インド鉄道(IR) - 組織構造

インド鉄道(IR)は、インド政府(鉄道省)直轄の国営企業で、組織形態は以下のとおり



参考) 公営企業の正式名称は下記の通り

公営企業のリスト

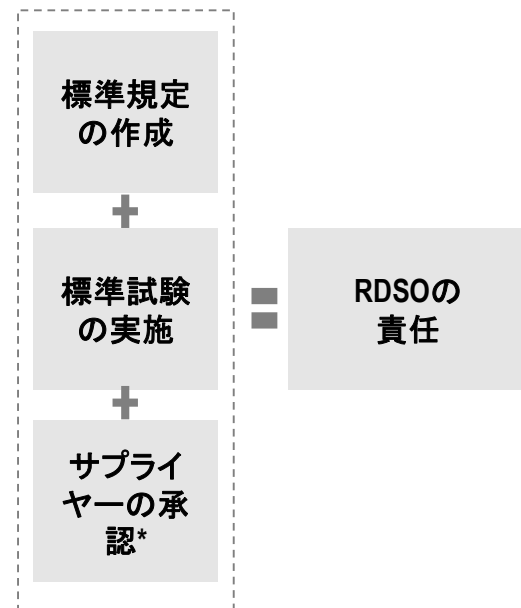
Braithwaite & Co. Ltd. (BCL)	Konkan Railway Corporation Ltd. (KRCL)
Burn Standard Co. Ltd (BSCL)	Mumbai Rail Vikas Corporation Ltd (MRVC)
Bharat Wagon & Engineering Co. Ltd (BWEL)	RailTel Corporation of India Ltd. (RCIL)
Container Corporation of India Ltd (CONCOR)	Rail India Technical & Economical Services Ltd (RITES)
Centre for Railway Information System (CRIS)	Rail Land Development Authority (RLDA)
Dedicated Freight Corridor Corporation of India Ltd (DFCCIL)	Rail Vikas Nigam Limited (RVNL)
Indian Railway Construction Company Ltd. (IRCON)	Indian Railway Finance Corporation (IRFC)
Indian Railways Catering & Tourism Corporation Ltd. (IRCTC)	

RDSOは、テクニカルアドバイザーとして、鉄道設備のデザイン・標準化を担当

インド鉄道省研究設計標準機構(RDSO: Research Designs & Standards Organisation)の概要

管轄	鉄道省			
業務	鉄道委員会、各支社、鉄道生産部門、RITESおよびIRCON internationalのテクニカルアドバイザーおよびコンサルティング業務			
主要機能	<ul style="list-style-type: none"> 商品(新規・改良含む)のデザイン開発 新規技術の開発・採択・組込 インド鉄道が使用する原材料・製品に関する各種基準設定 技術調査・法令上の許認可・コンサルティングサービスの提供 車両、機関車両、信号・通信の設備、および軌道構成部材等の安全に関連する品目の精査 			
主要分野	<table border="0"> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 橋梁・構造体 旅客車両 電気機関車 電車・電力供給 電力管理 牽引設備 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 軌道機械・監視 施工品質保証 情報通信 軌道デザイン 運輸 貨車デザイン </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 地盤工学 化学・金属 原動力 信号 </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> 橋梁・構造体 旅客車両 電気機関車 電車・電力供給 電力管理 牽引設備 	<ul style="list-style-type: none"> 軌道機械・監視 施工品質保証 情報通信 軌道デザイン 運輸 貨車デザイン 	<ul style="list-style-type: none"> 地盤工学 化学・金属 原動力 信号
<ul style="list-style-type: none"> 橋梁・構造体 旅客車両 電気機関車 電車・電力供給 電力管理 牽引設備 	<ul style="list-style-type: none"> 軌道機械・監視 施工品質保証 情報通信 軌道デザイン 運輸 貨車デザイン 	<ul style="list-style-type: none"> 地盤工学 化学・金属 原動力 信号 		

RDSOは鉄道のサプライヤーの承認を行う

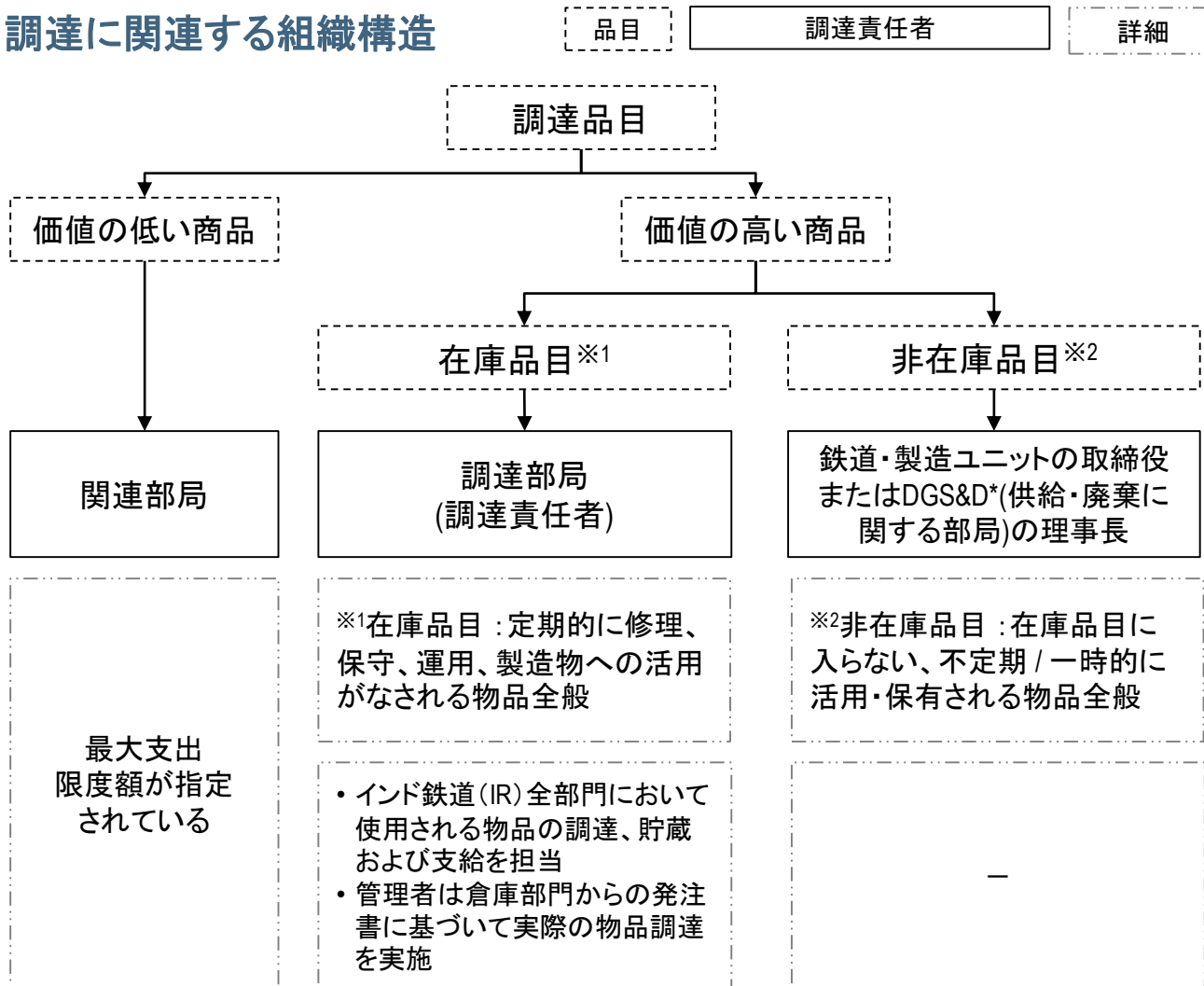


*不正防止および調査・研究活動へ注力するため、政府はサプライヤーの承認をインド鉄道(IR)の生産部門に委託するケースもある

1-3 インド鉄道(IR) - 調達構造

契約の決定の大半は、「調達部局 (英語名: Stores Dept.)」が担う

調達に関連する組織構造



公開入札委員会の編成および受注(承認機関)

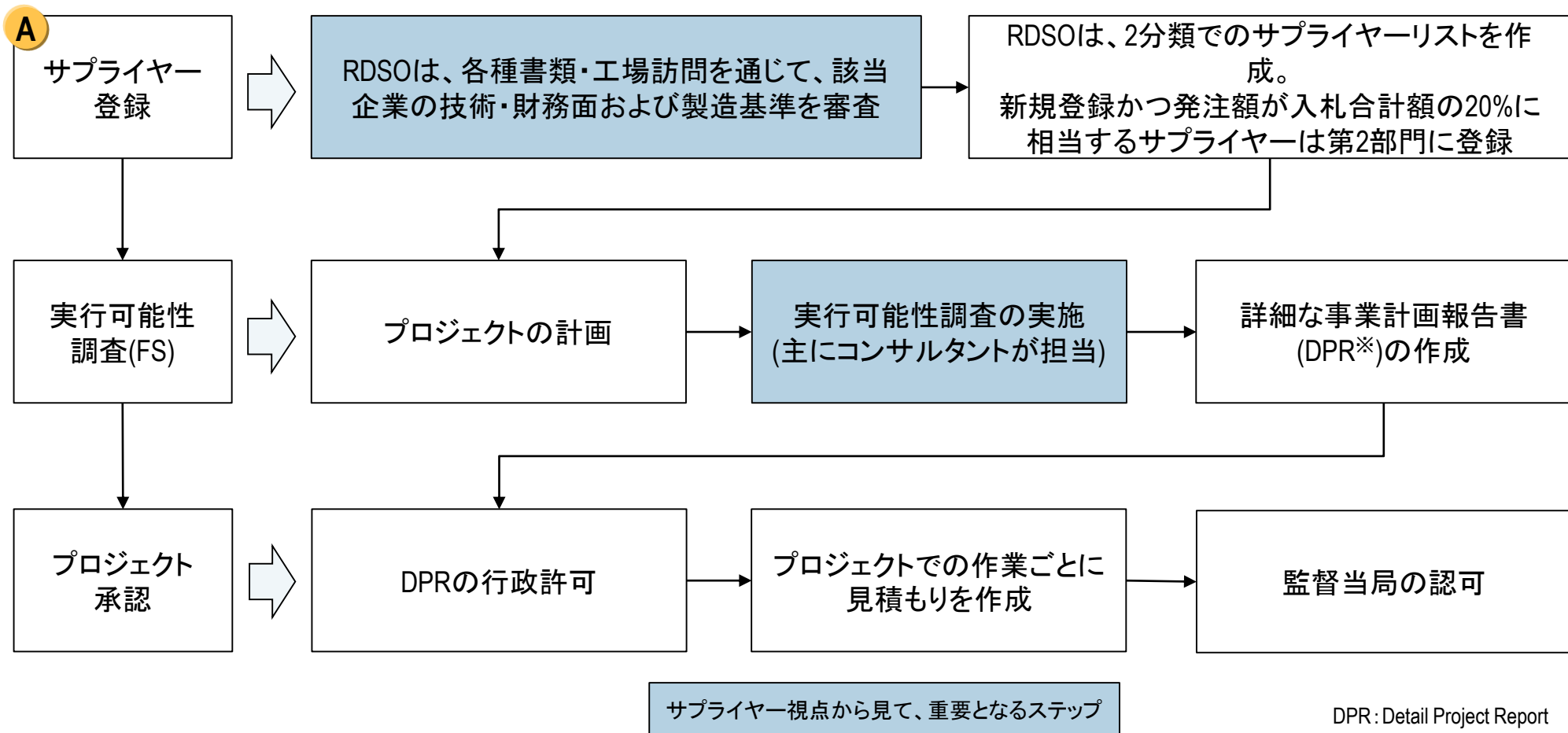
公開入札 (価格: ルピー)	公開入札委員会			承認機関
	保管	経理	ユーザー	
100万~300万	SS*	JS*	SS	JAG
300万~1000万	JAG*	JS	JAG	SAG*
1000万~2000万	JAG	JAG	JAG	SAG
2000万~1億5000万	SAG	SAG	SAG	HAG*
1億5000万~2億5000万	HAG	HAG	HAG	GM*
2億5000万~5億	HAG	HAG	HAG	GM

*上記表は、調達コストに対する保管部局内のランク別の権限を表す。各ランクの正式名称(インド鉄道(IR)の用語)は、下記の通り

*JS-Junior Scale, SS-Senior Scale, JAG-Junior Administrative grade, SAG-Senior Administrative grade, HAG-Higher Administrative Grade, GM-General Manager

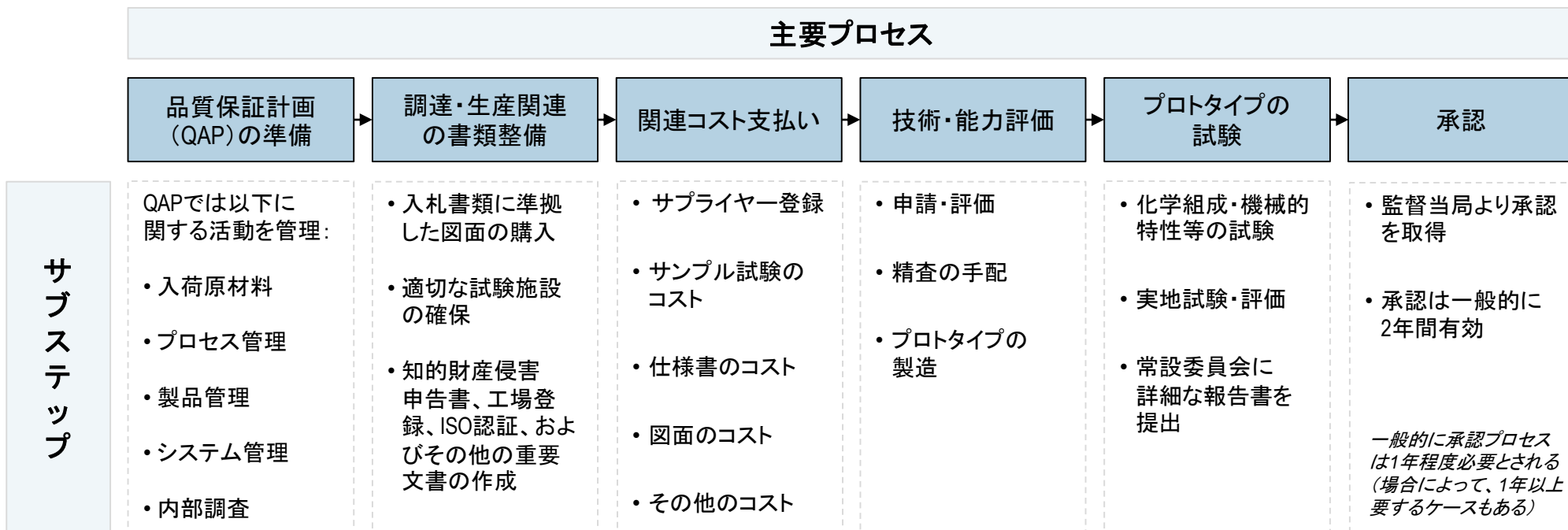
インド鉄道(IR)への物品供給を希望する事業者は、RDSOへの登録が前提となる

入札参加前の主なステップ



RDSOによる製品承認には、数年を要する場合も

サプライヤーの承認プロセス (Small Track Machines and Tools Product における事例)

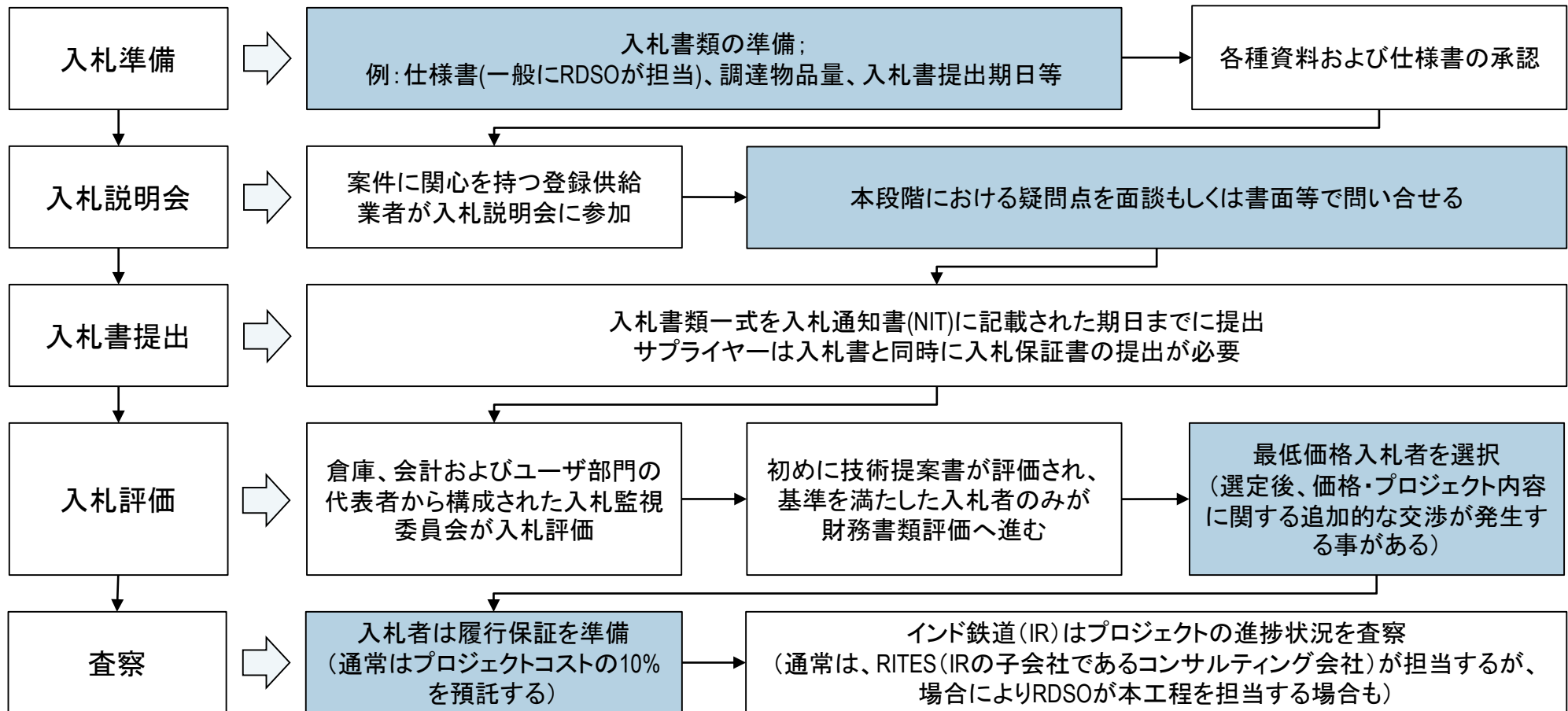


外国企業等に対する要求事項

- ・ 必要に応じた型式試験、および部品組立が滞りなく行われるようにインド国内に適切な設備が必要である
- ・ 販売および年間メンテナンス契約後であっても、インド国内で修理・サービスのサポート提供が必要である
- ・ インド国内において、適切な在庫状況を維持しなければならない
- ・ インドの環境条件を満たす必要がある
- ・ 輸入業者や代理店などが関係する場合、各業者がそれぞれ申請を行う必要がある

入札説明会への参加は、必須

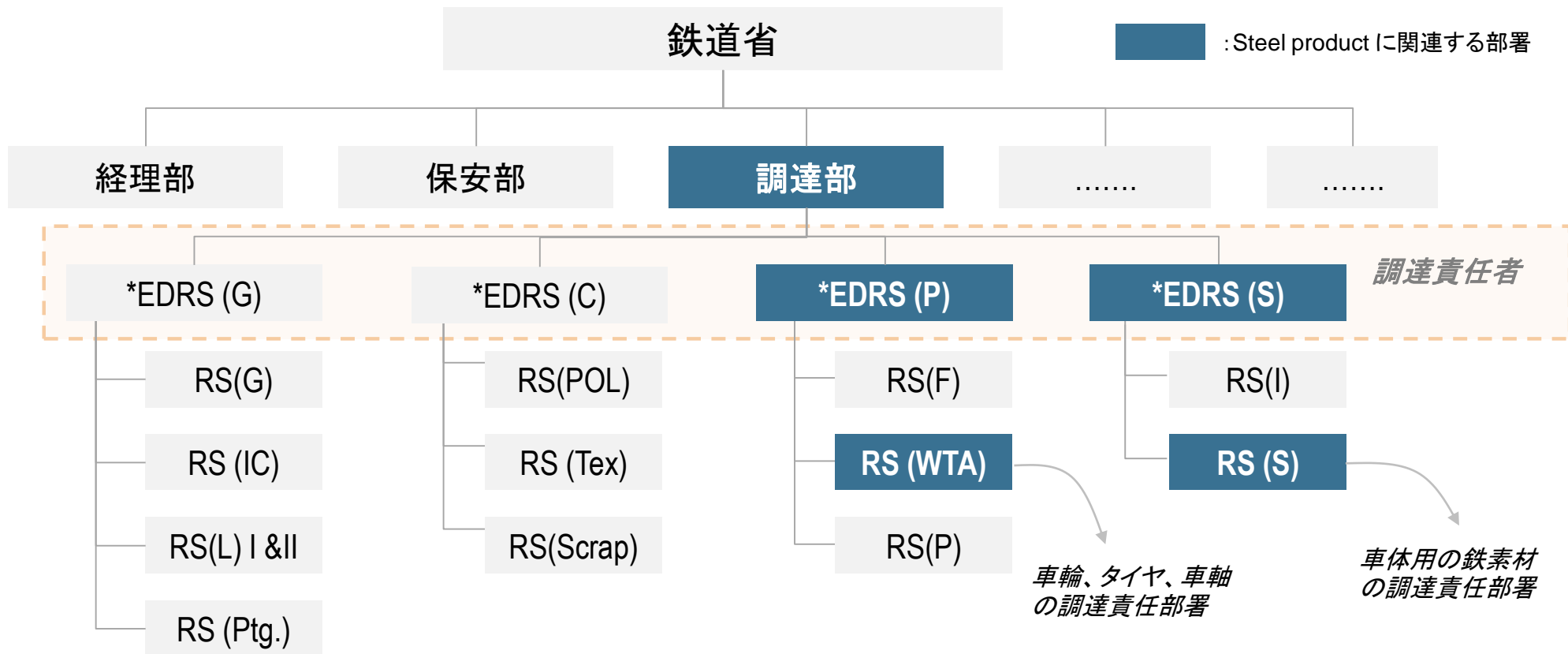
入札参加・評価における主なステップ



1-4 インド鉄道(IR) - サプライヤーの営業ステップ事例 ※鉄鋼製品のケース

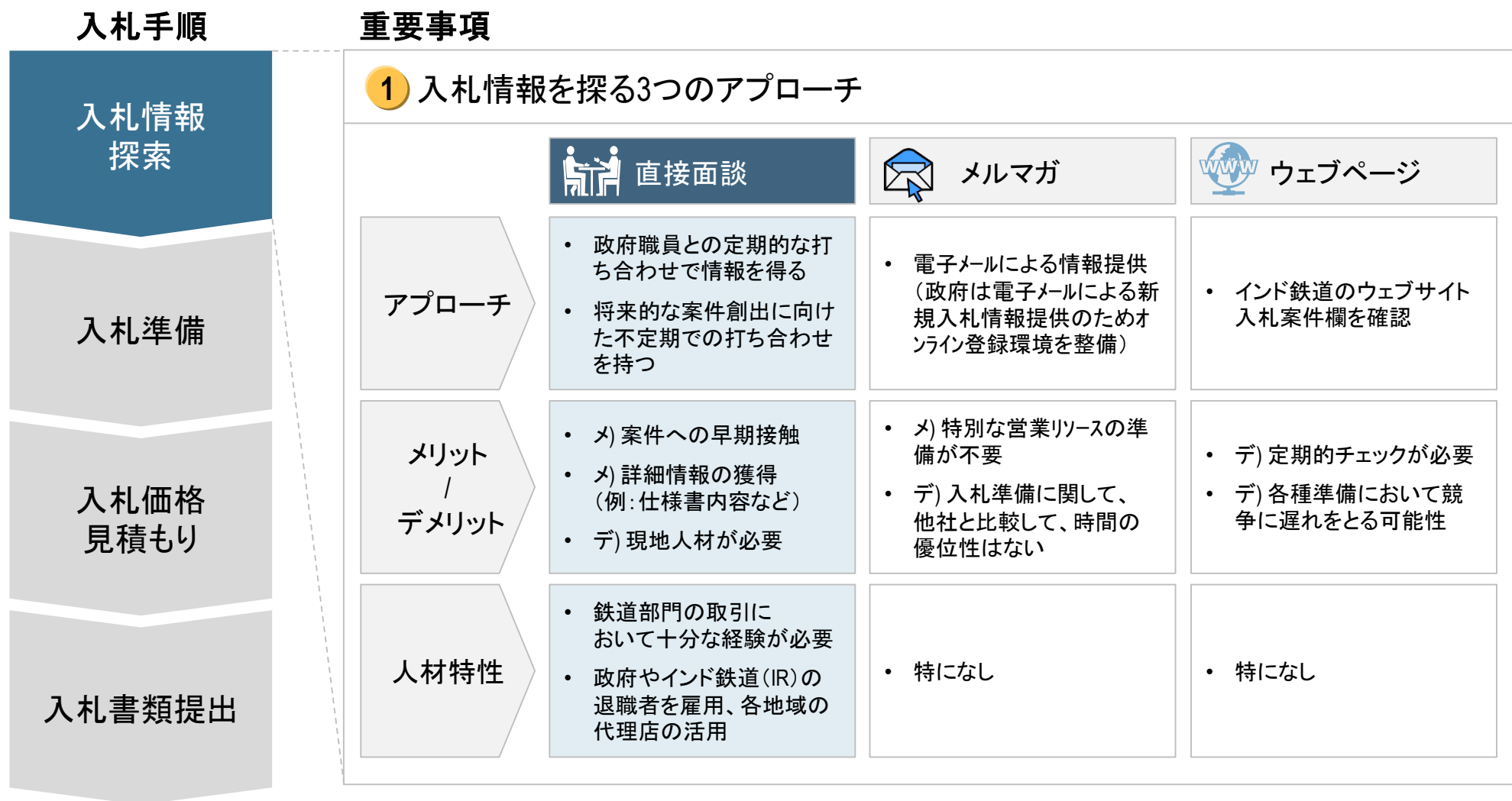
中央政府が関与する入札は鉄道省内の調達部門が責任を持つ。入札への参加や発注獲得には、こうした部署のキーパーソンとのコネクションづくりが重要だ。

鉄道省内における調達関連組織構造

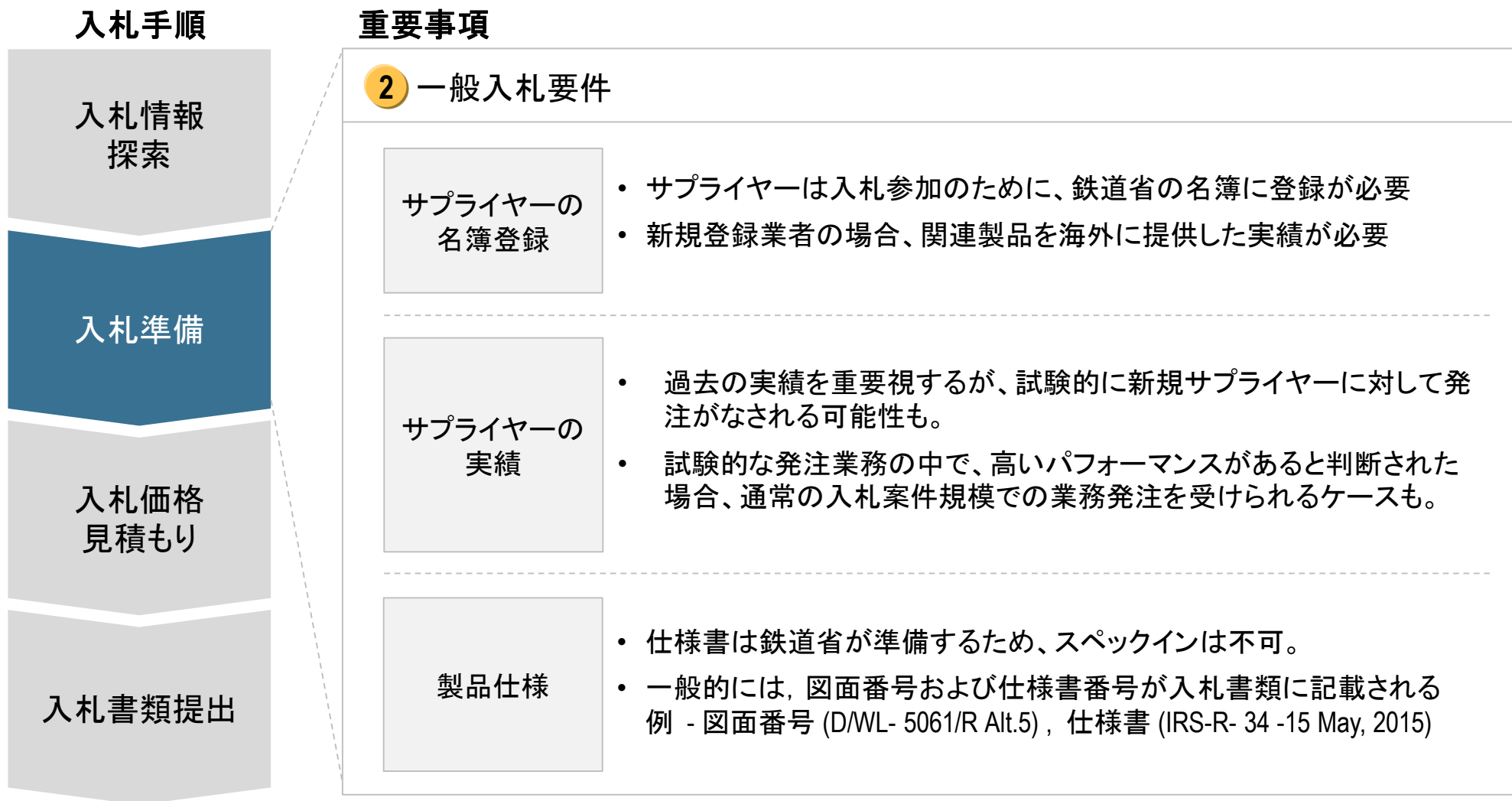


*EDRS - 調達部長、RS - 調達担当課、G: 一般・政策関連、C: 貨物関連(石油・繊維・スクラップ)、P: 部品・車輛関連、S: 鉄鋼製品・車輛・ワゴン関連、IC: 在庫・予算管理および配分、L: 料金契約等の鉄道関連契約事項の事務、POL: 石油、Tex: 繊維、Scrap: スクラップ、F: 車輛・事故救助クレーン・スペア部品、Ptg.: 印刷物・印刷機関連

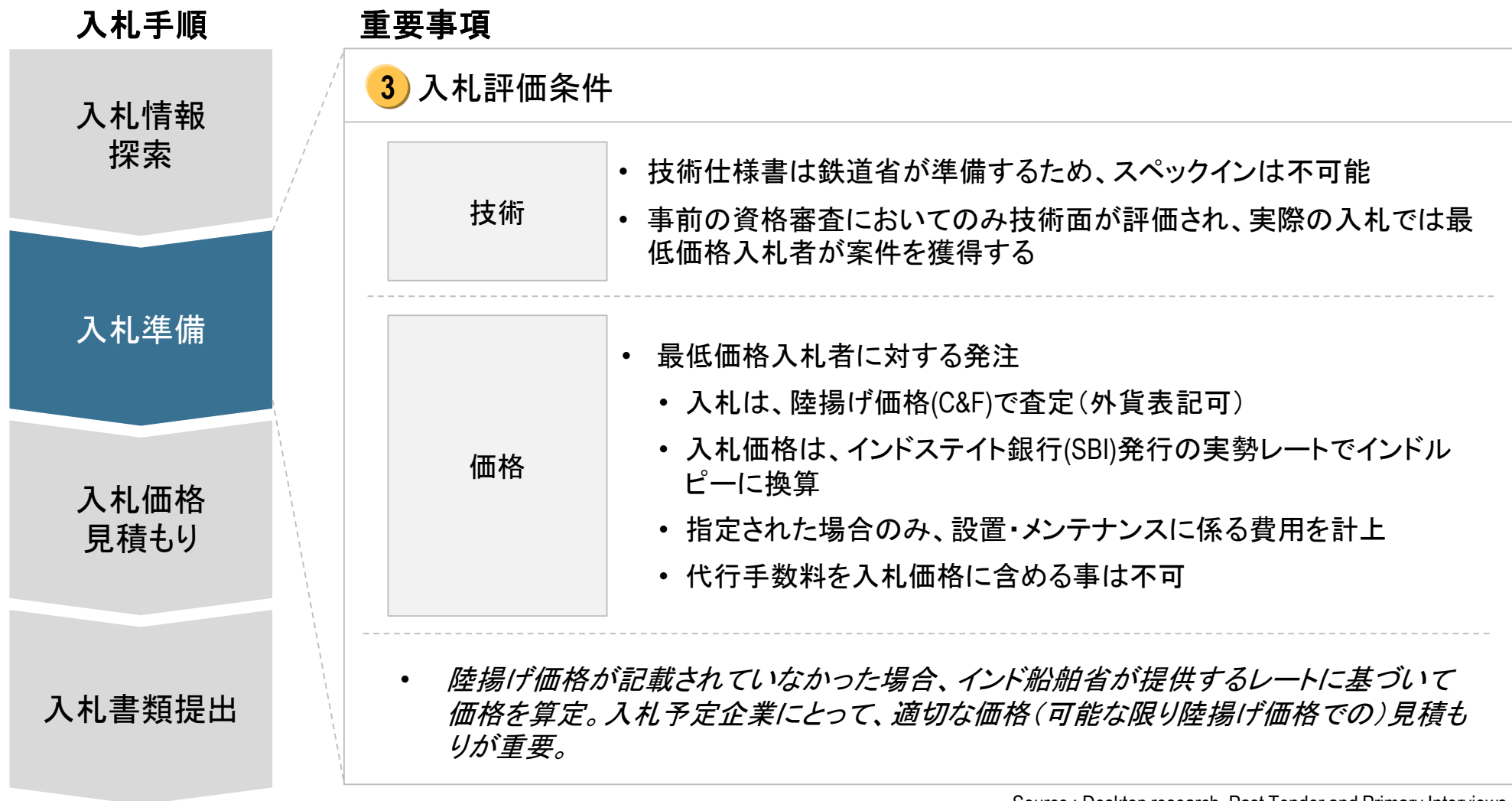
政府の入札案件を知る方法は3つ。政府職員と定期的に打ち合わせの機会を持つ事が最も有効といえる。



入札要件の中でも、鉄道省の名簿登録と過去実績は、特に重要



案件獲得には、技術資格を満たし、かつ最低価格入札を行う事が必要



Source : Desktop research, Past Tender and Primary Interviews

競争力のある入札価格の設定は難しいが、過去の最低入札価格を念頭に置くことは重要



入札書類の不備を避けるため、鉄道省の手順通りに提出を行う

入札手順

入札情報
探索

入札準備

入札価格
見積もり

入札書類提出

重要事項

6 必要書類

- インド鉄道電子調達システム (IREPS: Indian Railways E-Procurement System) のウェブサイトにて電子入札書類をアップロードする (レート等、複数の詳細情報が必要)
- その他すべての書類はハードコピーで提出
 - 提出は3部
 - 全書類を螺旋閉じ

注意: オンラインにアップロードする書類と、ハードコピーで提出する書類の記載レートに差があった場合、オンラインでアップロードした書類が使われたレートが優先される

1-5 インド鉄道(IR) - 長期ビジョン・政策

2020年までに貨物・旅客両事業の輸送能力を増強

2020年に向けた政策目標

	鉄道	
	貨物	旅客
輸送能力の増強	<ul style="list-style-type: none"> • 年間の貨物輸送能力を10億トンから15億トンへ増強 	<ul style="list-style-type: none"> • 1日あたりの旅客輸送能力を2,300万人から3,000万人へ増強
線路 (枕木、留め金具およびトラクション装置の生産を含む)	<ul style="list-style-type: none"> • 線路長を11万4,000 kmから13万8,000 kmへ20%延長 • 貨物専用回廊の敷設 	
車両 (旅客車両、機関車両および貨車の生産)	<ul style="list-style-type: none"> • JV/PPPモデルにて、5つの貨車工場建設を提案 • 2万台の高輸送能力機関車両の調達兼メンテナンスおよび製造施設の建設 	

民間資金の流入額増加に向け、多様な投資モデルで投資誘致を進める

投資モデル	概要	主なプロジェクトタイプ	参加可能プレーヤー
民間投資 NGR: Non-Government Railway	民間のデベロッパーが出資。インド鉄道(IR)は出資せず、鉄道線路の利用に対してデベロッパーにIRが使用料を支払う	鉱山・港などを起点とする鉄道貨物を主な対象として、鉄道ネットワークの始点と終点部分を整備する	<ul style="list-style-type: none"> • 州政府 • 地方団体 • 受益企業 • 港湾関係者 • 大規模な輸出入企業 • 協同組合およびその他の法人 • インフラおよび物流業者 • 海外機関(OCB) (外国投資促進委員会の認可後) • 直接投資家 (外国投資促進委員会の認可後)
JV Joint Venture with equity participation by Railways	インド鉄道(IR)はJVで最小26%の株を保有する	レール新設等のプロジェクト	
BOT方式 Build Operate Transfer	民間デベロッパーを入札にて選定。入札者が資金調達、鉄道線路の設計、建設、保守を行い、投資回収期間終了時に譲渡する	貨物専用の長距離回廊等のプロジェクト	
顧客からの資金調達	顧客から調達した資金を用いてインド鉄道(IR)が運営とメンテナンスを行い、顧客は資金が回収されるまで利子付きの払い戻しを受け取る	鉄道輸送能力増強に関連するプロジェクト	
アニュイティ(年金)	民間からの資金調達ができない場合に適用。建設、及び必要となる資金調達を民間が行い、土地収用等のプロジェクト組成をインド鉄道(IR)が実施。民間は入札によって定められた「年金(金額)」を受け取る	特になし (全タイプのプロジェクトが対象)	

鉄道インフラに対する民間部門の投資を促進するため、特定領域における海外直接投資の出資比率を100%まで認めている

鉄道セクターにおける海外直接投資(FDI)に関する規制

2014年以前

大量高速輸送システムを除き
鉄道部門における海外直接投資は禁止

現在

特定領域におけるFDIは自動認可ルートで可能

海外直接投資が許容されるプロジェクト

- PPPを通じた地方間回廊プロジェクトの建設、運用及び保守
- 高速鉄道のプロジェクト
- 貨物専用回廊
- 線路の電化
- 信号システム
- 貨物ターミナル
- 旅客ターミナル
- 鉄道線路関連の工業団地におけるインフラ
- 大量高速輸送システム(MRTS)

承認プロセスにおける留意点

- プレーヤーの財務状態および信用情報は鉄道省が審査
- プロジェクトが旅客輸送に関わる場合には中央政府の承認が必要
- 車両の運行: 鉄道省の承認が必要
- PPPプロジェクトの場合、プロジェクトの技術面および財務面を鉄道省のPPP担当部局が検証する
- 安全保障上、懸念のある領域のプロジェクトに対して、49%以上のFDIを受け入れる場合には、内閣安全保障委員会の事前承認が必要

規制緩和により、2020年までに民間部門による投資を総投資額の1/4まで伸ばす

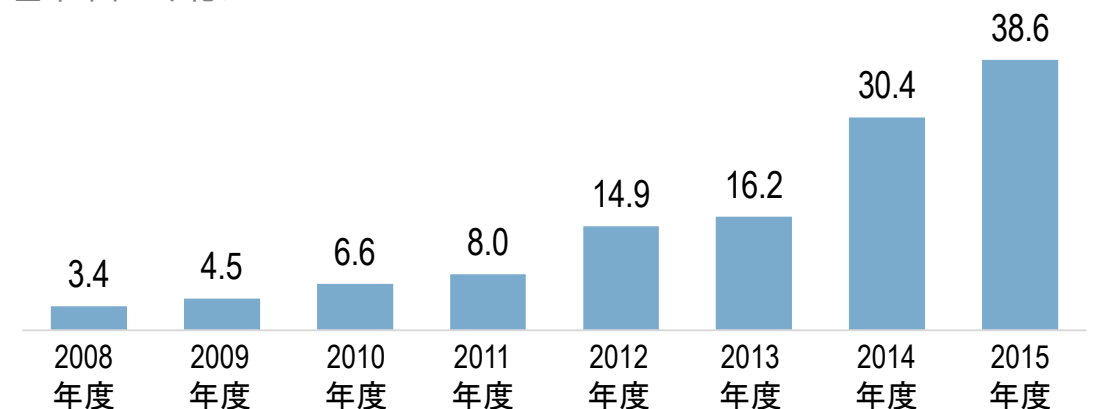
民間投資が期待される分野と想定モデル

電化・信号設置、駅再開発	EPC、PPP(アニュイティ)
貨物・高架鉄道建設	PPP(BOTもしくはアニュイティ)
港 - 鉱山間での物流接続に関わる各種開発	JVもしくはPPP(アニュイティ)
鉄道関連部品の生産工場建設	PPP

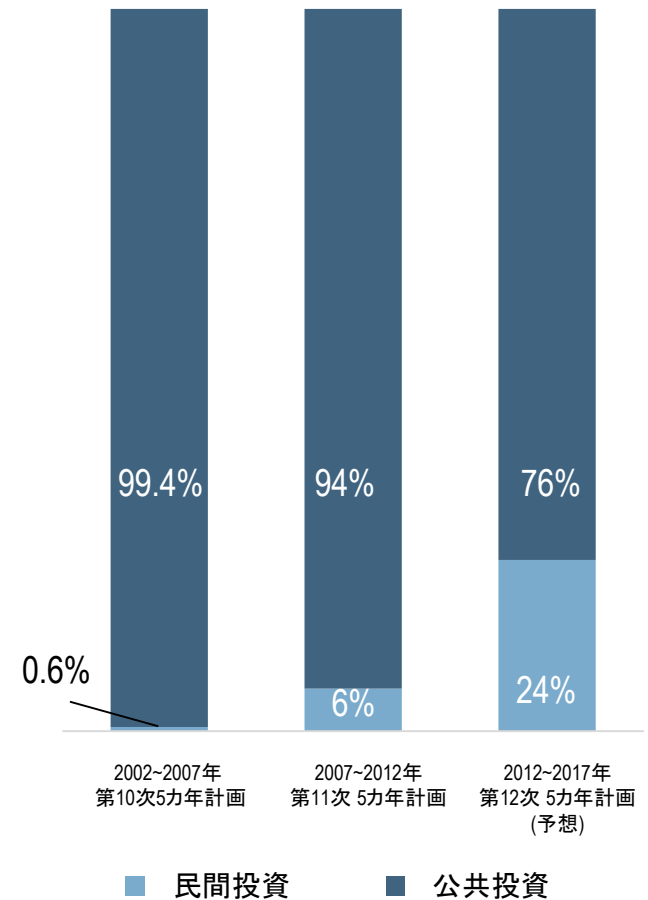
注: EPC=設計・調達・建設、PPP=官民連携

海外直接投資の累積流入額

基本単位: 十億ルピー



民間投資の成長



「メイク・イン・インド」プロジェクトの一環として、GEやAlstom のような主要プレーヤーとともに、PPPプロジェクトを立ち上げ

車両製造にかかわるPPPプロジェクト事例

		PPP プロジェクト	
		ディーゼル機関車工場	電気機関車工場
事業主体		インド鉄道 (IR)	
請負業者		GE India Pvt Ltd.	Alstom India Pvt Ltd.
出資比率		インド鉄道 (IR)- 26% , 民間請負業者- 74%	
費用	製造コスト	20.5億ルピー	12.9億ルピー
	総コスト	4,000 億ルピー	
立地		ビハール州 マルホウラ	ビハール州 マデプラ
詳細	製品の数	1,000両の機関車 (現地生産900両、輸入100両)	800両の機関車 (現地生産795両、輸入5両)
	製品タイプ	4,500 馬力・6,000 馬力	8,000馬力・1万2,000馬力
	メンテナンス施設	ガンジーダムおよびバティンダに 建設予定	ナグプールおよびサハーランブルに 建設予定

1-6 インド鉄道(IR) - 投資計画・主要プロジェクト

鉄道ネットワークの拡張、混雑緩和、駅開発等に向け、2015年からの5年間に、最大8.6兆ルピーの投資を計画

発表されている政府の投資プラン (2015-2019年)

投資が計画されている分野	規模(十億ルピー)
鉄道網における混雑解消に向けた各種投資(DFC、電化、複々線化、鉄道関連設備の充実など)	1,993
鉄道網の拡大(電化を含む)	1,930
安全対策(軌道、橋の修繕、道路橋、信号・通信など)	1,270
車両関連投資(機関車、客車、貨車の生産・補修など)	1,020
駅再開発・物流拠点設置	1,000
高速鉄道・高架回廊	650
北東・カシミール地方の鉄道接続プロジェクト	390
旅客向け施設の整備	125
情報通信・調査研究	50
その他	132
合計	8,560

下線のプロジェクトについて、P.32, 33で補足説明

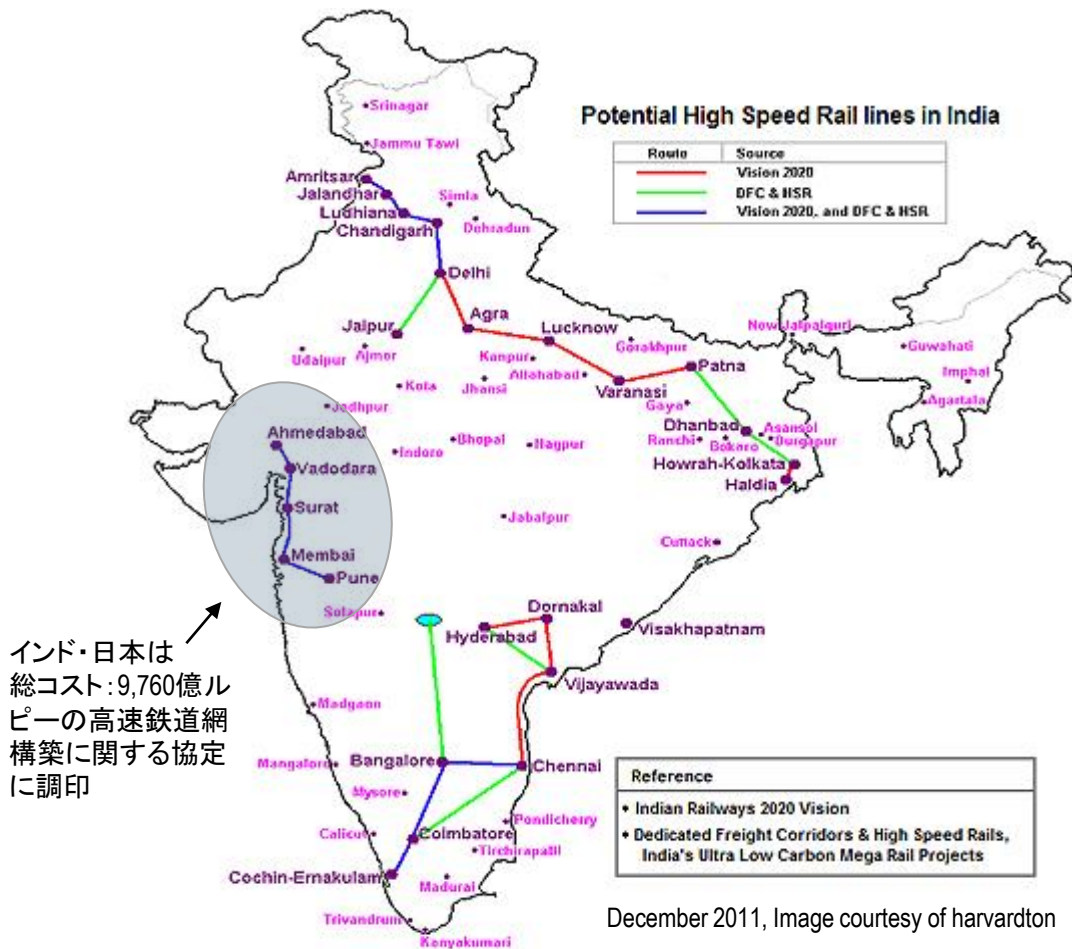
貨物専用回廊(DFC)は、総額8,150億ルピーの投資が見込まれる インド鉄道(IR) 最大のプロジェクト

	貨物専用回廊(DFC: Dedicated Freight Corridor)					
	東回廊			西回廊		
事業主体	DFC公社(インド鉄道)					
対象地域	デリー、ハリヤナ、ウッタル・プラデシュ、 ビハールおよび西ベンガル			デリー、ハリヤナ、ラジャスタン、 グジャラートおよびマハラシュトラ		
線路長	1,856 km			1,504 km		
主な 資金調達	金額	資金源	経路	金額	資金源	経路
	1,850億 ルピー	世界 銀行	ルディアナ- ムガルサライ (1,192 km)	2,164億 ルピー	JICA	ルワリ- バドダラ (947 km)
	368億 ルピー	鉄道省	ムガルサライ- ソムナガル (126 km)			バドダラ-JNPT (430 km)
1,500億 ルピー	PPP	ソムナガル- ダंकニ (538 km)	1,835億 ルピー			

- 2国間 / 多国間機関による貸付、鉄道省および官民パートナーシップ(PPP)による資本が主要資金調達源であり、建設費7,340億ルピーおよび用地費810億ルピーの計8,150億ルピーの費用が見込まれている

高速鉄道・高架回廊プロジェクトには、2015-19年で最大6,500億ルピーが投資される見込み

高速鉄道網が整備される予定のエリア



- 鉄道省は高速鉄道プロジェクトの開発と運営のため、インド高速鉄道公社(HSRC)を設立。

今後開発が見込まれる高速鉄道網

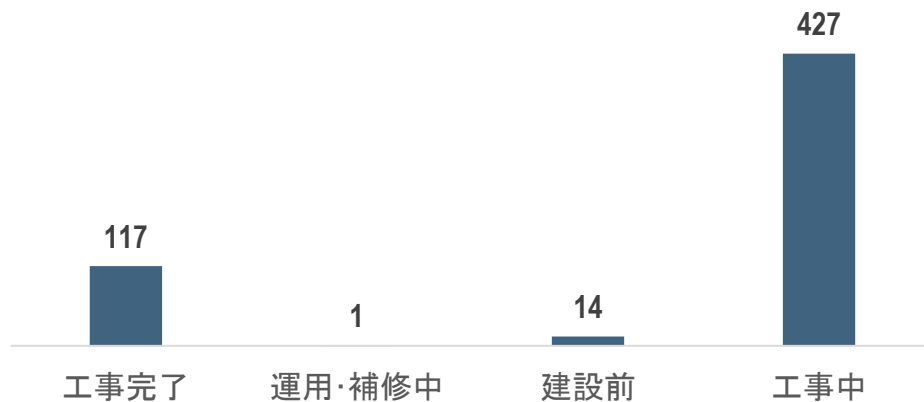
予算	経路	経路長
鉄道 (2007-08)	デリー-アムリサル	450 km
	アーメダバード-ムンバイ-プネ	650 km
	チェンナイ-ベンガルール-エルナクラム	649 km
	ハイデラバード-ヴィジャヤワダ-チェンナイ	664 km
	ハウラ-ハルディア	135 km
鉄道 (2009-10)	デリー-パトナ	991 km
ケララ州 (2009-10)	ティルバナタプラム - カスガルド - マンガルール	585 km
鉄道 (2012-13)	デリー-ジャイプール-アジマー-ジョドプール	591 km
鉄道 (2013-14)	ムンバイ-アーメダバード	534 km
鉄道 (2014-15)	デリー、ムンバイ、コルカタ及びチェンナイ	1万 km

鉄道ネットワークの増強に向け、約560の鉄道整備プロジェクト (最大3兆ルピー規模)が進行中

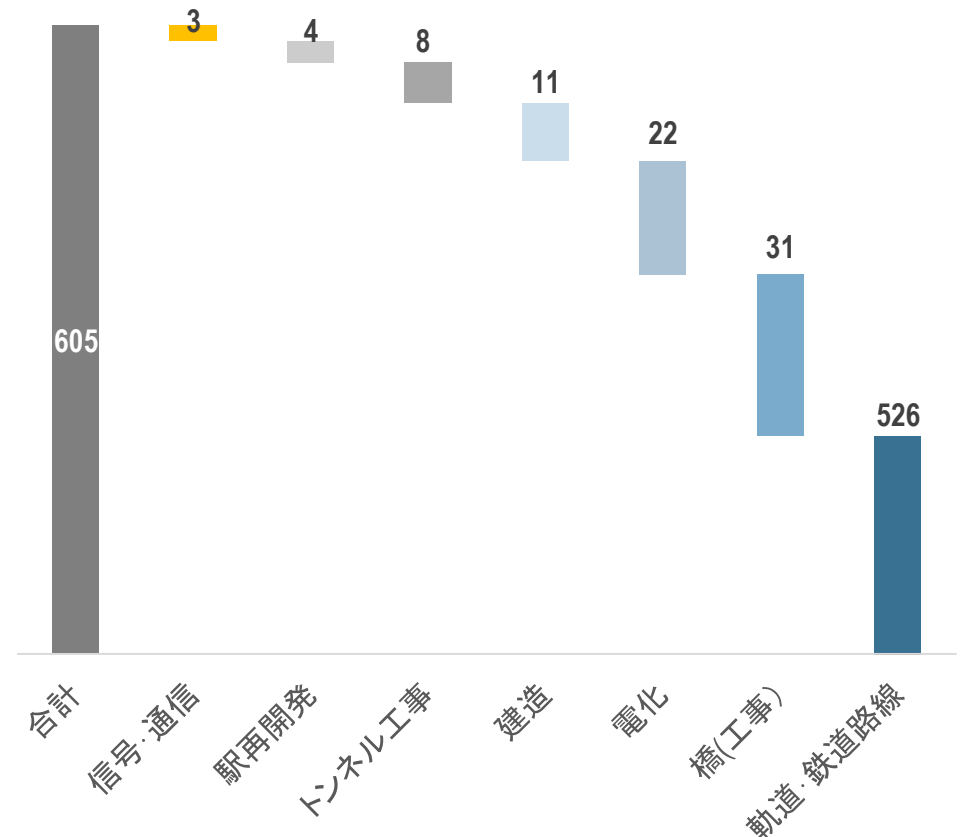
プロジェクト別案件数 (2012年以降)

プロジェクトの種類	プロジェクト数	規模 (十億ルピー)
国家インフラプロジェクト (既存の調達方式:通常の入札など)	555	2,970
国家インフラプロジェクト (官民パートナーシップ「PPP」)	3	12.6
民間プロジェクト	1	2.5

プロジェクトの進捗状況 (2012年以降)



目的別プロジェクト数 (2012年以降)



*留意点: 一つのプロジェクトであっても、複数の用途にまたがっているプロジェクトでは、それぞれの用途でカウントしている(合計は延べ数)

2-1 都市交通(メトロ) - 概要

現在、国内7都市で都市交通(メトロ)が運行されており、2021年までに更に8都市で運行が開始される見込み(1/2)

都市交通(メトロ)リスト(1/2)

場所	メトロ組織名	所有権	運用開始時期	プロジェクト詳細			
				駅数	線路長(km)		
					工事済	計画	工事中
西ベンガル州 コルカタ	Kolkata metro rail corporation Ltd.	インド政府	1984年 10月24日	24	27.22	120.25	90
デリー首都圏	Delhi Metro Rail Corporation Ltd.	インド政府、 デリー準州政府	2002年 12月24日	160	213	126.55	122.21
カルナータカ州 ベンガルール	Bangalore Metro Rail Corporation Ltd	インド政府、カル ナータカ州政府	2011年 10月20日	30	31.52	72	10.78
ハリヤナ州 グルガオン	Rapid MetroRail Gurgaon Ltd	民間	2013年 11月14日	6	5.1	-	7
マハラシュトラ州 ムンバイ	Mumbai Metro One Private Ltd	Reliance(インド財 閥)、MMRDA*	2014年 6月8日	12	11.4	174	110.6
ラジャスタン州 ジャイプール	Jaipur Metro Rail Corporation Ltd	ラジャスタン州 政府	2015年 6月3日	9	9.63	32.5	2.4
タミル・ナドゥ州 チェンナイ	Chennai Metro Rail Ltd.	インド政府、タミ ル・ナドゥ州政府	2015年 6月29日	13	19.34	104.4	26.67
ケララ州 コチ	Kochi Metro Rail Ltd	インド政府、ケララ 州政府	2017年 6月19日	11	13.3	25.6	18

*MMRDA - ムンバイ都市圏開発局(Mumbai metropolitan region development authority)

現在、国内7都市で都市交通(メトロ)が運行されており、2021年までに更に8都市で運行が開始される見込み(2/2)

都市交通(メトロ)リスト(2/2)

場所	メトロ組織	所有権	運用開始 時期(予定)	プロジェクト詳細			
				駅数	線路長(km)		
					工事済	計画	工事中
ウッタール・プラデ シュ州ラクナウ	Lucknow Metro Rail Corporation Ltd.	ウッタール・プラデ シュ州政府	2017年6月	-	全て 計画・工事中	36	23
マハラシュトラ 州ナグプール	Nagpur Metro Rail Corporation Ltd	インド政府、マハラ シュトラ州政府	2017年11月	36		38.2	-
ウッタール・プラデ シュ州ノイダ	Noida Metro Rail Corporation	インド政府、ウッタール・ プラデシュ州政府	2017年12月	22		29.7	-
マハラシュトラ 州ムンバイ	City & Industrial Development Corporation	マハラシュトラ州 政府	2018年3月	-		106.4	-
テランガナ州 ハイデラバード	Hyderabad Metro Rail Limited	テランガナ州政府 (L&TとのPPP案件)	2018年12月	64		92	71.6
グジャラート州 アーメダバード	Metro link access for Ahmedabad & Gandhinagar Company	インド政府、グジャ ラート州政府	2020年	-		37.77	-
ウッタール・プラデ シュ州カンプール	Kanpur Metro Rail Corporation Ltd	インド政府、ウッタール・ プラデシュ州政府	2021年	-		38	-

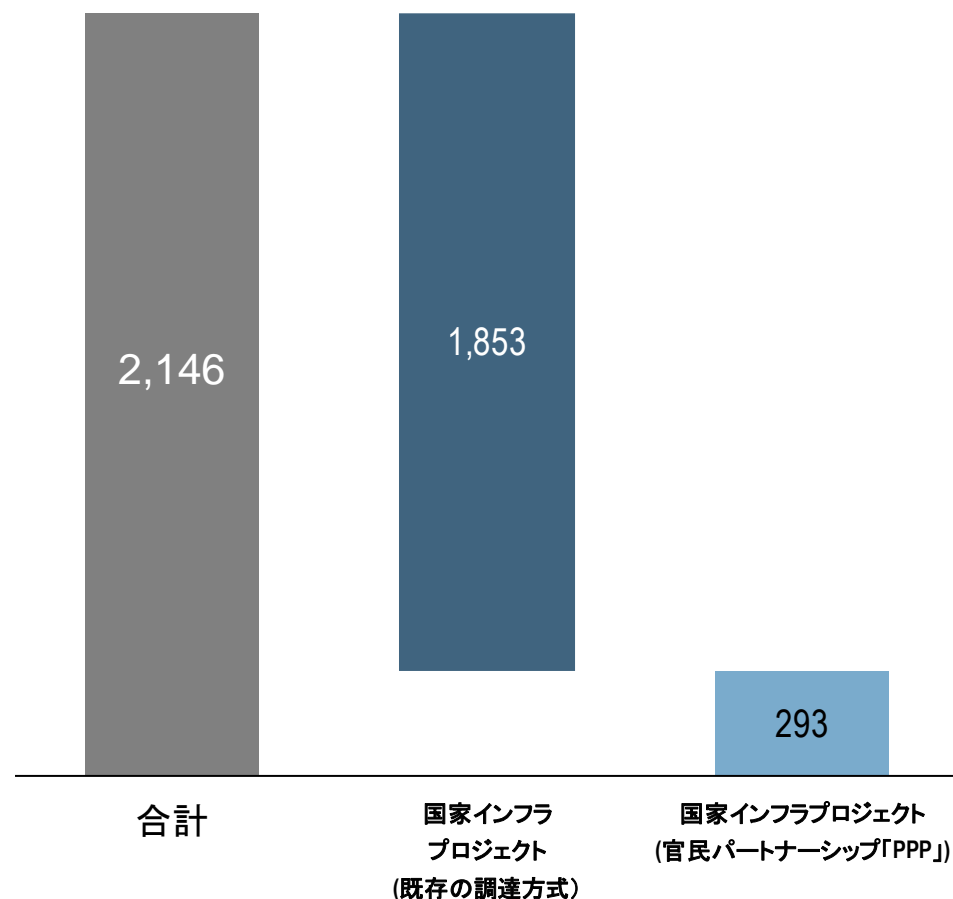
* UC – Under Construction (工事中)

主要都市での都市交通(メトロ)ネットワークの拡大に向け、20のプロジェクト(最大2.2兆ルピー規模)が進行中

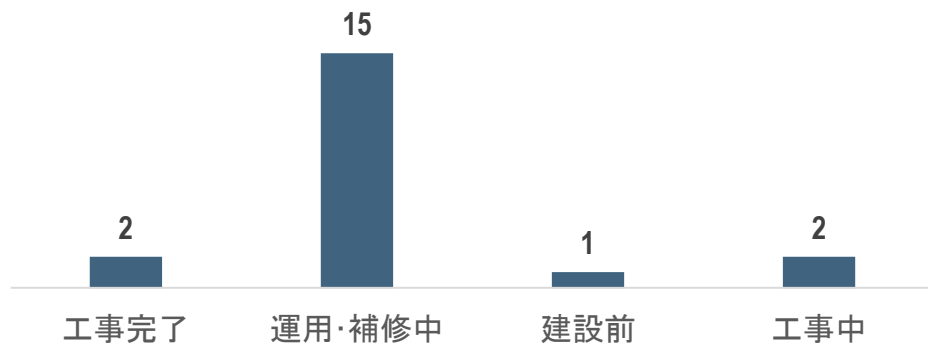
プロジェクト別案件数(2012年以降)

プロジェクトの種類	プロジェクト数	規模 (十億ルピー)
国家インフラプロジェクト (既存の調達方式:通常の入札など)	15	1,853
国家インフラプロジェクト (官民パートナーシップ「PPP」)	5	293

目的別プロジェクト数(2012年以降)



プロジェクトの進捗状況(2012年以降)

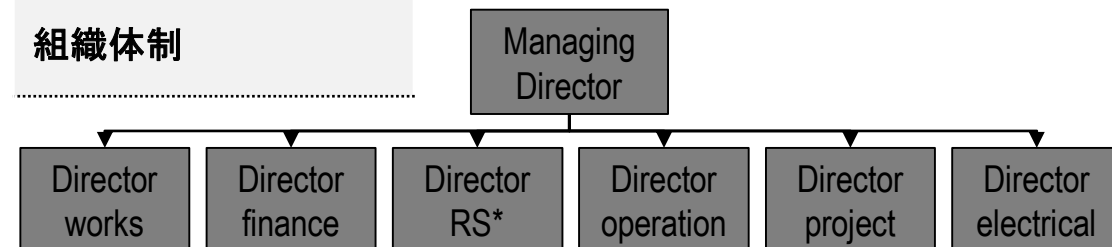


2-2 都市交通(メトロ) - 組織・調達構造

デリーメトロはデリー首都圏にネットワークを有し、総距離で世界12位の規模を誇る

デリーメトロ概要

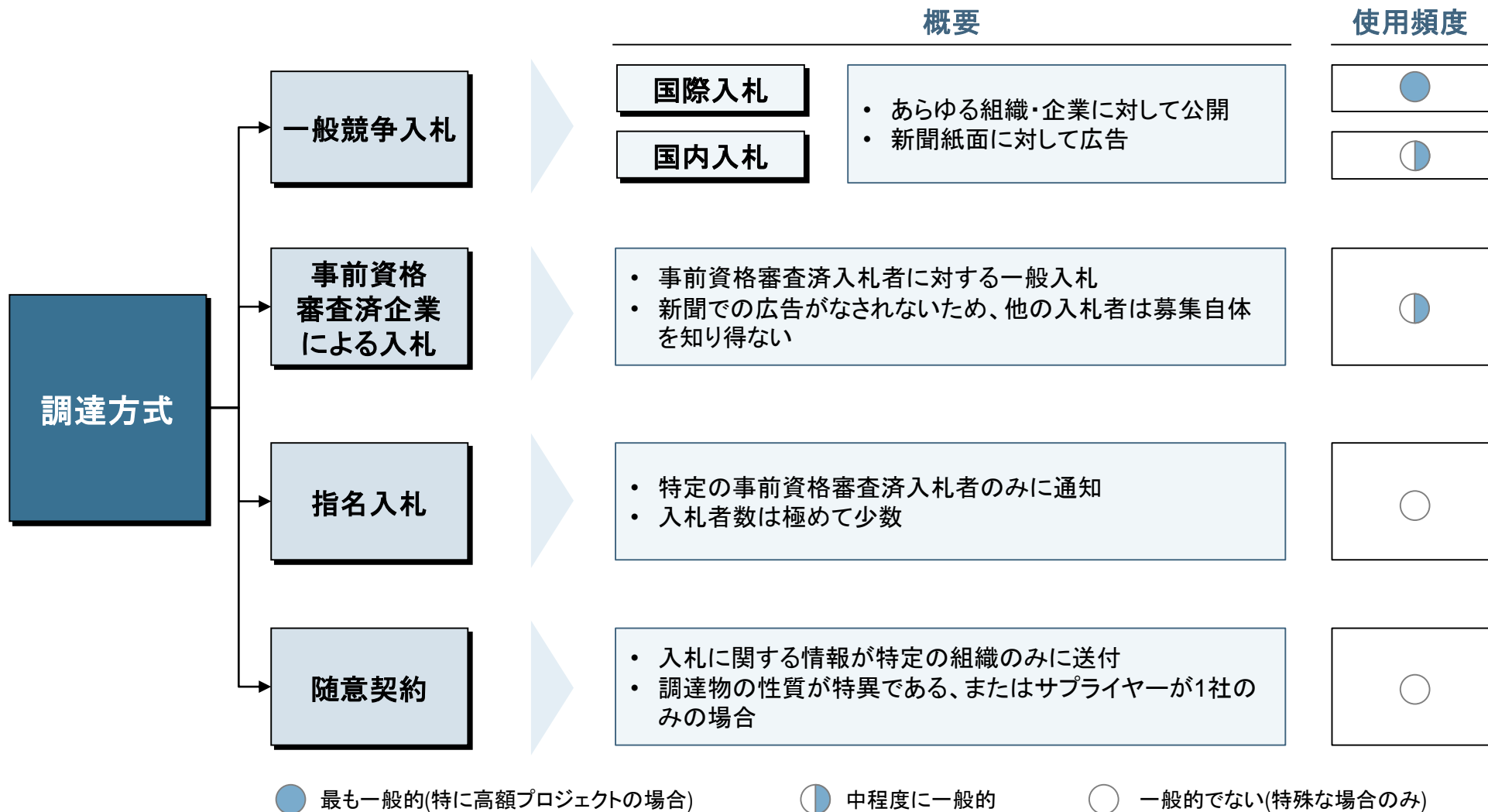
メトロ組織名	デリーメトロ鉄道公社 Delhi Metro Rail Corporation (DMRC)
所有権	インド政府、デリー準州政府
場所	デリー首都圏
平均乗車人数(1日)	240万人
収入(2015年)	356億ルピー
路線数	6
線路の長さ	213 km
駅数	160
車両往復回数(1日)	2,000



	プロジェクト詳細		
	線路長 (km)	駅数	進捗状況
第1段階	65	58	完了
第2段階	124.6	85	完了
第3段階	140	69	工事中
第4段階	106	51	計画中

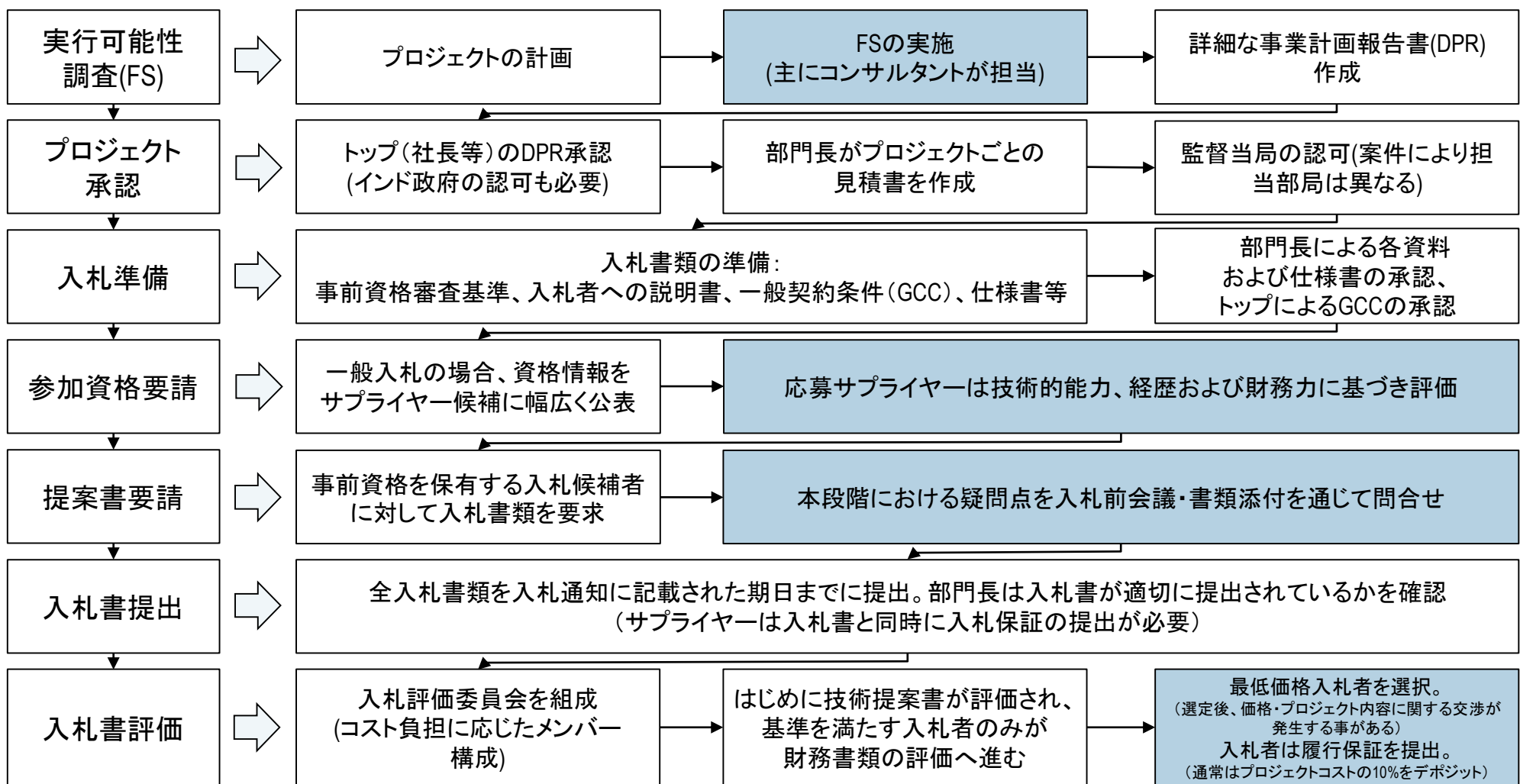
インフラ	
車両	第1段階では1,676 mmの広軌。 第2段階では1,435 mmの標準軌間に対応した車両を採用。
信号・通信	デリー・メトロは自動運転、自動防護 および自動信号制御装置からなる列車 集中自動制御システムとともに車内信号 を採用。

デリーメトロ鉄道公社(DMRC)では4つの調達方式を採用。透明性などの観点から、一般入札が主流である



都市交通(メトロ)関連プロジェクトにおいては、実行可能性調査(FS)の精査や入札前説明会への参加が調達プロセスの中で特に重要

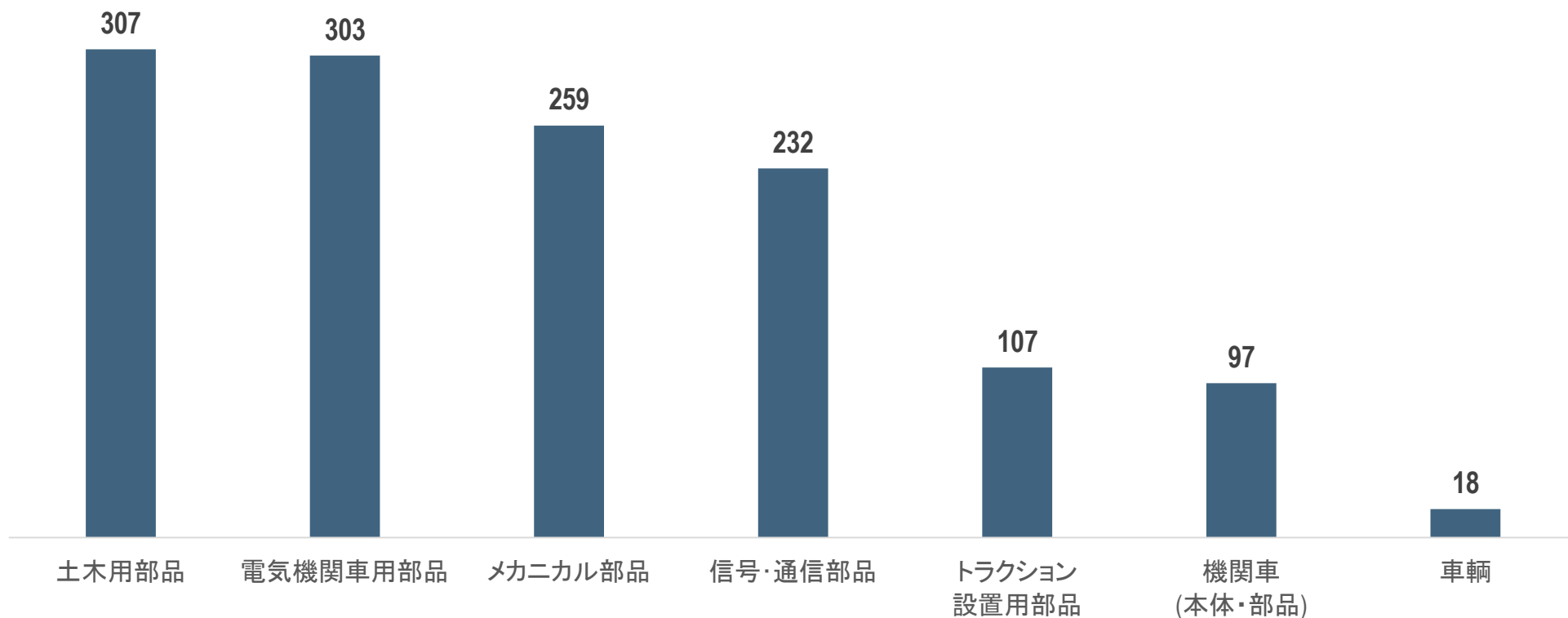
Key Steps



3-1 インド鉄道(IR)および都市交通(メトロ)向け主要サプライヤー - 企業の抽出方法と各社概要

インド鉄道省研究設計標準機構(RDSO)は、定期的にサプライヤーリストや資格情報の管理・更新を行っている

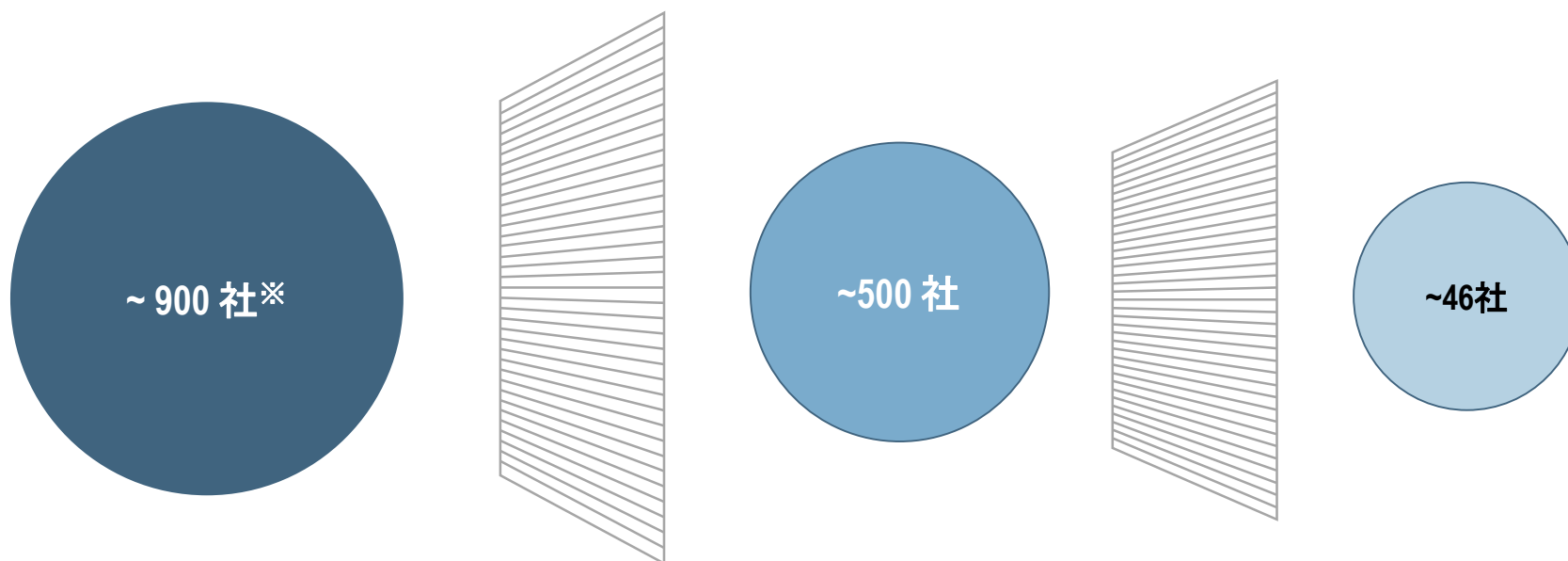
RDSO承認済みサプライヤー数(分野別)



※サプライヤー数は延べ数でカウント(複数の分野でRDSOの承認を受けている場合があるため)

以下の基準で、主要サプライヤーを抽出

主要サプライヤーの抽出手順



サプライヤーリスト化

- RDSOのサプライヤーリスト、メトロ整備における入札結果等を参考に、900社程度を抽出

1次スクリーニング

- 材料・部品レベル(ねじ、フィルター、塗料など)の製造のみを行うサプライヤーを除外

2次スクリーニング

- 鉄道部門の売上が150万ドル以上
- インド鉄道(IR)および都市交通(メトロ)に継続的に部品を供給している
- 複数の部材やサービスを保有する企業

上記3項目を満たす企業を抽出

本報告書で取り上げている主要サプライヤーは、下記の通り

No.	サプライヤー企業名
1	Larsen & Toubro Ltd.
2	Tata Steel Limited
3	Bharat Heavy Electricals Limited (BHEL)
4	Siemens Limited
5	ABB India Ltd.
6	Crompton Greaves Limited
7	Exide Industries Limited
8	KEC International Limited
9	Jindal Saw Limited
10	Nippon Signal India Private Limited
11	Escorts Ltd.
12	Cummins India Limited
13	SKF India Limited
14	Bombardier Transportation India Limited
15	HBL Power Systems Limited
16	Mitsubishi Electric India Pvt.Ltd
17	Fedders Lloyd Corporation Ltd.
18	Bhilai Engineering Corporation Limited
19	EMCO Ltd.
20	Timken India Limited
21	Sudhir Power Limited
22	Elgi Equipments Limited
23	Hindusthan Engineering & Industries. Ltd.

No.	サプライヤー企業名
24	ARSS Infrastructure Projects Limited
25	Medha Servo Drives Limited
26	ETA Engineering Pvt. Ltd (EEPL)
27	Kirloskar Electric Co Ltd
28	Texmaco Rail & Engineering Limited
29	Jupiter Wagons Limited
30	Kirloskar Pneumatic Co Ltd
31	ALSTOM Transport India Limited
32	Titagarh Wagons Limited
33	Faiveley transport rail technologies India ltd
34	Besco Limited
35	Sri cables private limited
36	Autometers Alliance Limited
37	Simplex Castings Limited
38	Hindustan Composites Limited
39	Burn Standard Compnay Limited
40	Braithwaite & Co Limited
41	Hind Rectifiers Limited
42	Stone India Limited
43	JCL Infra Limited
44	Cimmco Limited
45	Vossloh Cogifer Turnouts India Limited
46	Epsilon Electronic Equipment and Components Pvt. Ltd.

※2015年度の売上順

Larsen & Toubro Limited

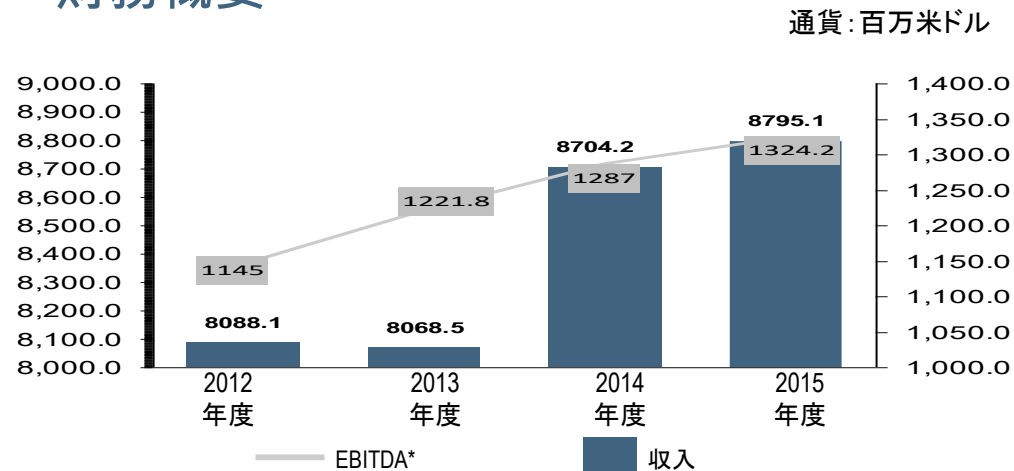
企業概要

社名	Larsen & Toubro Limited (L&T)
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1938年
事業セグメント	エンジニアリング及び設計サービス
社長	Mr. A.M.Naik (Executive Chairman)
社員数	9万7,400人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州ムンバイ
営業利益	9億8,330万ドル (2015年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> • Iqbalgarh-Vadodara (西回廊)の設計・建設に関するコンソーシアムに含まれる ※契約規模: 474億ルピー
ホームページ	http://www.larsentoubro.com/

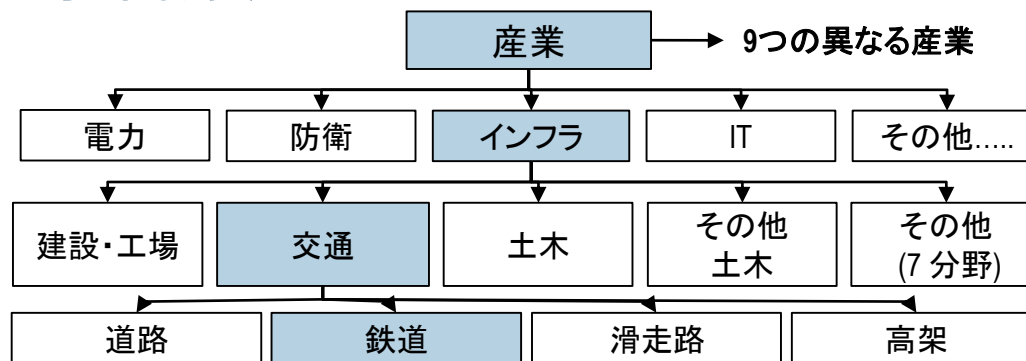
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



鉄道電化、鉄道建設用統合ソリューション、完全民間&トラック作業、信号通信および鉄道/コンクリート橋およびトンネル

Tata Steel Limited

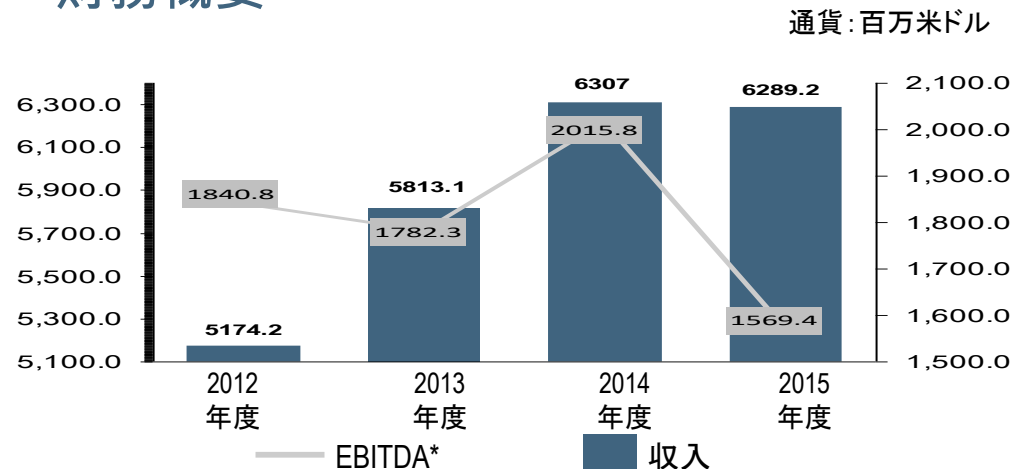
企業概要

社名	Tata Steel Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1907年
親会社	Tata Group (India)
事業セグメント	金属・合金(鉄鋼製品)
社長	Mr.Thachat Vishwanath Narendran (MD)
社員数	7万6,950人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州ムンバイ
営業利益	14億7,150万ドル(2015年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 軟鋼、耐候性鋼板などをインド鉄道(IR)に供給するプロジェクト(16.3億ルピー規模)を受注
ホームページ	http://www.tatasteel.com/

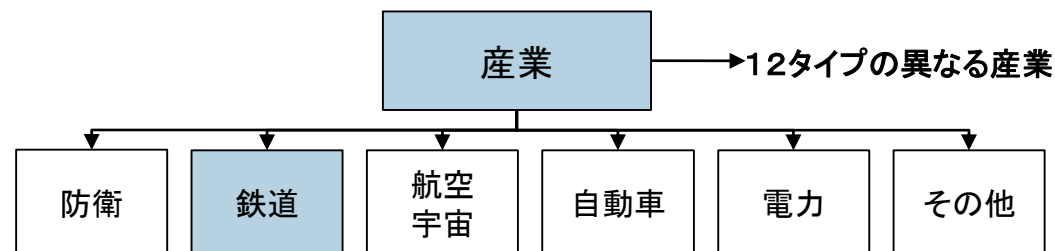
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



TATA Steel は、高速、大型貨物、都市交通(メトロ)および路面電車網を含む様々なタイプの鉄道用に、レールや鉄枕木など軌道用の部材を提供

Bharat Heavy Electricals Limited (BHEL)

企業概要

社名	Bharat Heavy Electricals Limited (BHEL)
設立(タイプ)	上場企業
設立年	1964年
事業セグメント	電子・電気製品
所有	インド政府
社長	Atul Sobti (Chairman & MD)
社員数	4万2,000人
本部(都市、州)	ニューデリー
営業利益	5,865万ドル (2015年度)

主なプロジェクト

- チッタランジャン機関車工場向けに、三相6,000馬力の電気機関車用のIGBTベーストラクションコンバータ118個を受注 (約20億ルピー相当)

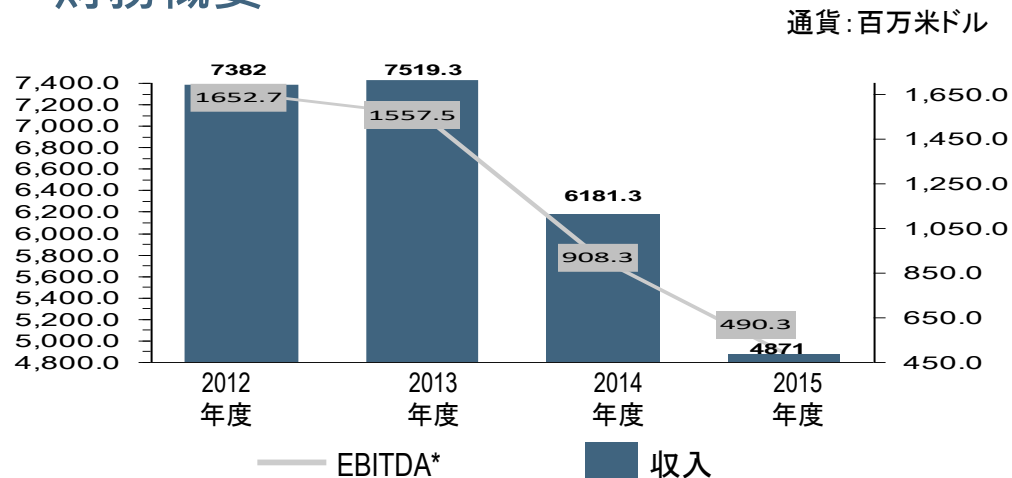
ホームページ

www.bhel.com

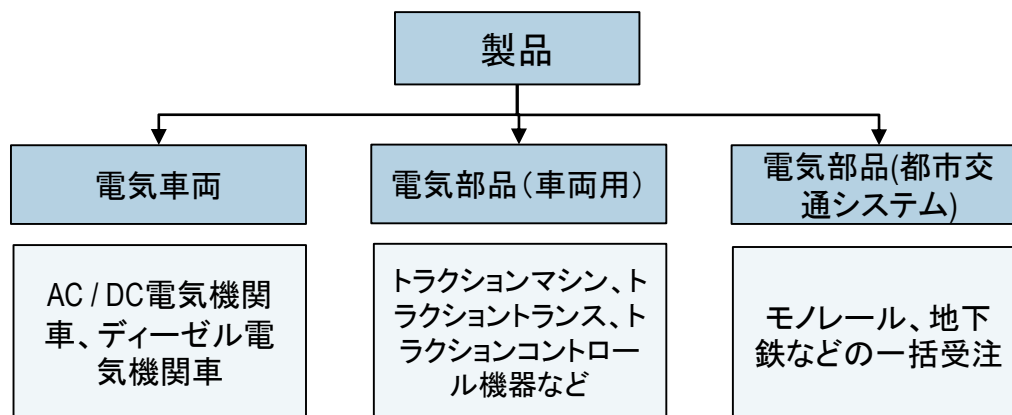
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Siemens Limited

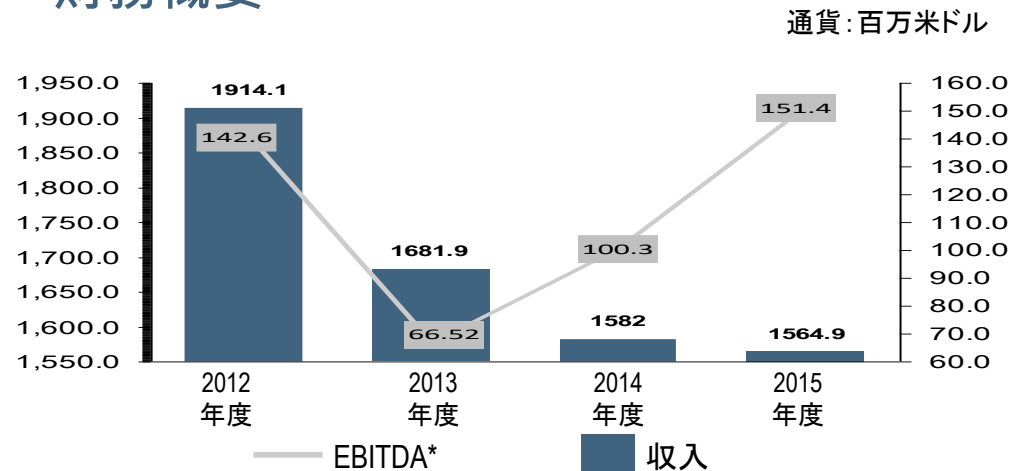
企業概要

社名	Siemens Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1957年
親会社	Siemens Group (ドイツ)
事業セグメント	鉄道全般
社長	Mr. Sunil D Mathur (CEO & MD)
社員数	1万5,000人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州ムンバイ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> インド鉄道(IR)のディーゼル機関車工場(バラナシ)から、40台のトラクションシステム(AC仕様)の設計、供給および据付を受注(約8.3億ルピー)
ホームページ	http://www.siemens.co.in/

*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要

Siemens Ltd.は、鉄道以外の幅広い分野でビジネスするコングロマリット
鉄道事業での、主な製品カテゴリは次の通り

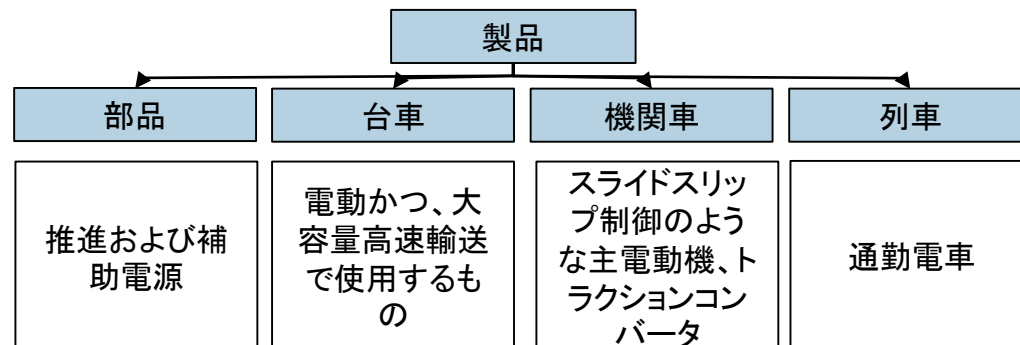


ABB India Ltd

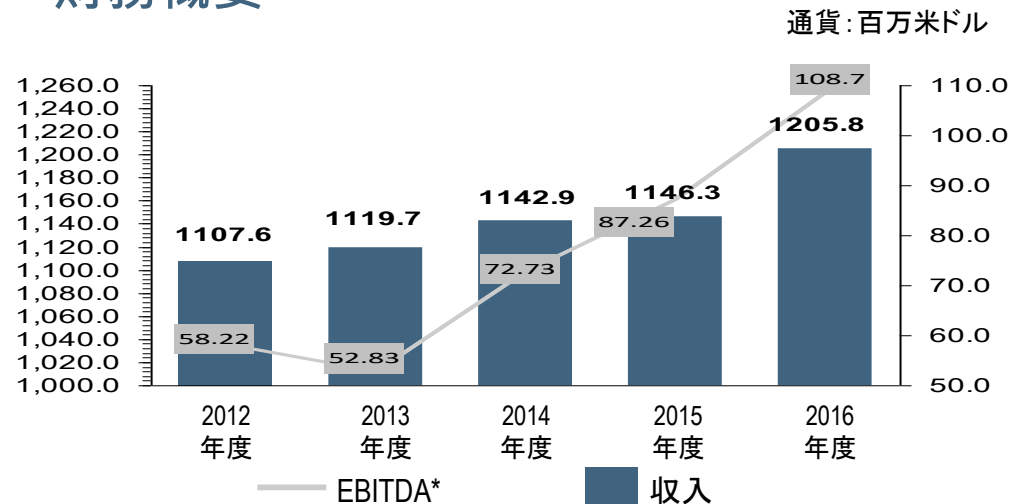
企業概要

社名	ABB India Ltd
設立(タイプ)	民間企業
親会社	ABB Group (Switzerland)
設立年	1949年
社長	Sanjeev Sharma (MD)
社員数	5,800人
本部(都市、州)	カルナータカ州ベンガルール
事業セグメント	電子・電気製品
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> Alstomから、インド鉄道(IR)等向けの、800台の電気機関車用の1,600台のトラクシヨントランスを受注
ホームページ	www.abb.co.in

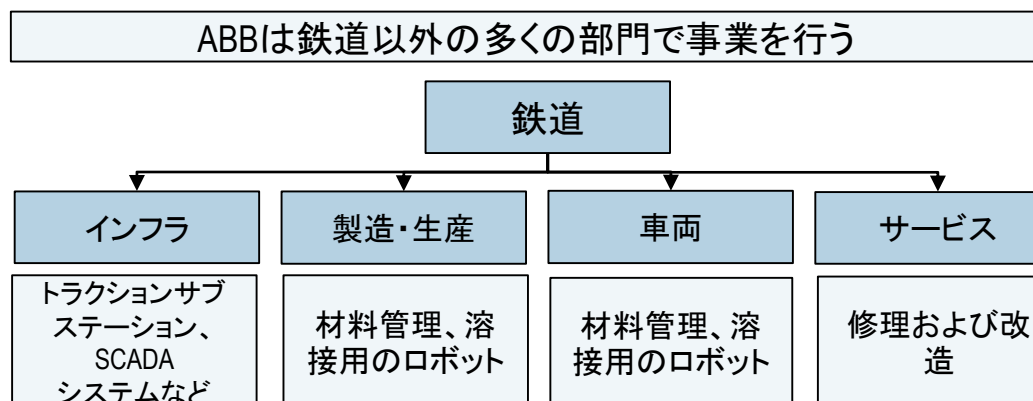
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要





Crompton Greaves Limited

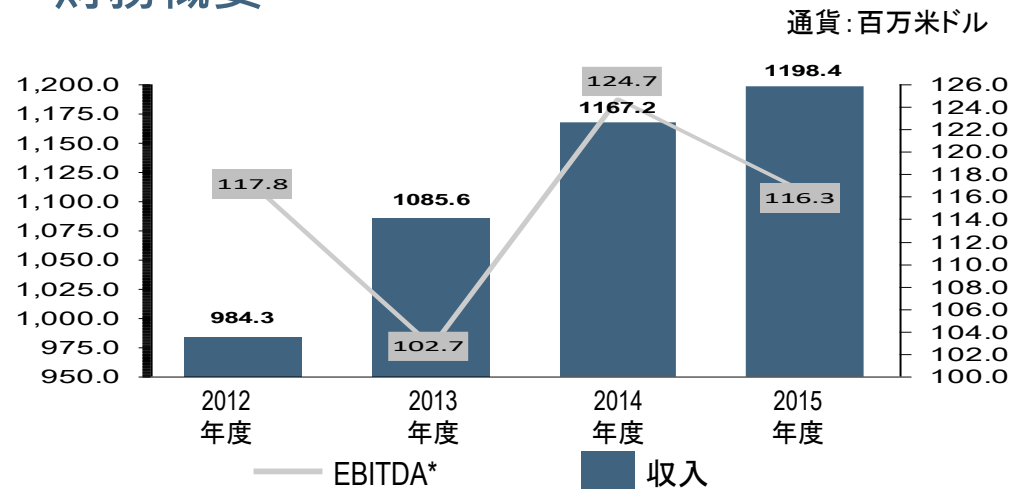
企業概要

社名	Crompton Greaves Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1937年
事業セグメント	電気部品および装置
親会社	Avantha Group (India)
社長	Mr. Gautam Thapar (Chairman)
社員数	9,500人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州ムンバイ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> インド鉄道に信号システム:Qシリーズを幅広く提供
ホームページ	http://www.cgglobal.com

*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

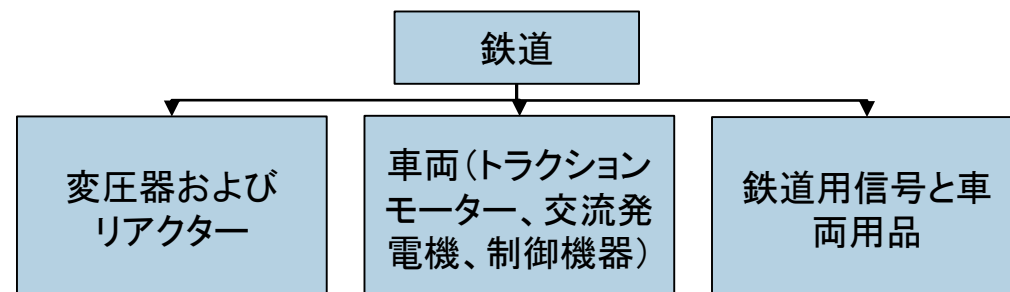
鉄道関係

財務概要



事業概要

Cromptonは、世界中で、各種産業や消費者向けに電力関連のソリューションを提供する



Exide Industries Limited

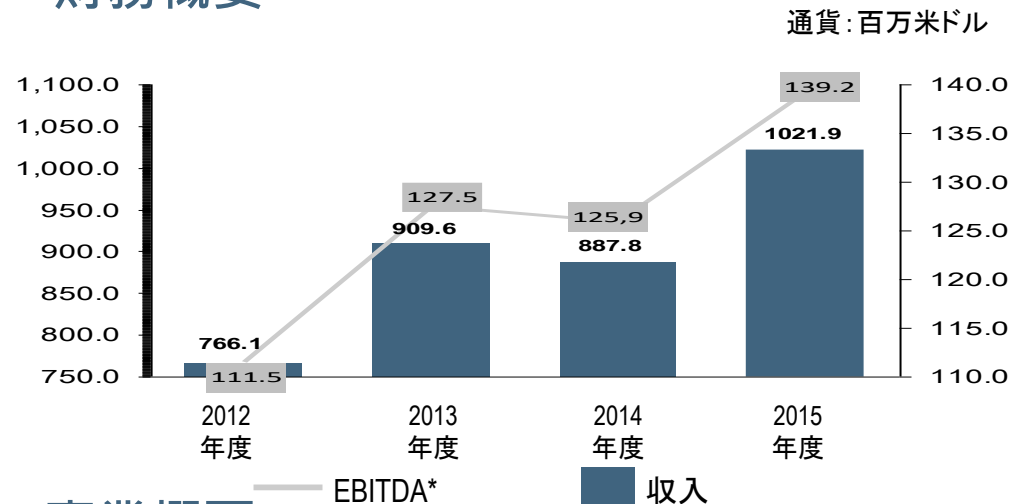
企業概要

社名	Exide Industries Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1947年
事業セグメント	バッテリー
社長	Mr. Gautam Chatterjee (CEO & MD)
社員数	5,200人
本部(都市、州)	西ベンガル州コルカタ
営業利益	1億3,448万ドル (2015年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> インド鉄道(IR)にバッテリーを供給する主要サプライヤー
ホームページ	www.exideindustries.com

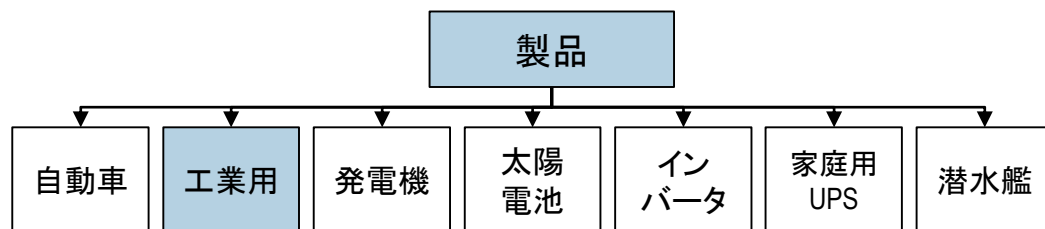
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



当社は、インド鉄道のあらゆる用途に対応するバッテリーの最大手のサプライヤー。バッテリーの主な用途としては、照明、AC、ディーゼルエンジンスターター、電気機関車および電気多重ユニットなど

KEC International Limited

企業概要

社名	KEC International Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1945年
親会社	RPG Group
事業セグメント	エンジニアリング及び設計サービス
社長	Mr. Vimal Kejriwal (CEO & MD)
社員数	5,600人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州ムンバイ
営業利益	5,739万ドル (2015年度)

主なプロジェクト

- 北西部の鉄道電化事業に、12億ルピー相当の受注
- Rail Vikas Nigam社から31億ルピー相当の鉄道整備プロジェクトを受注

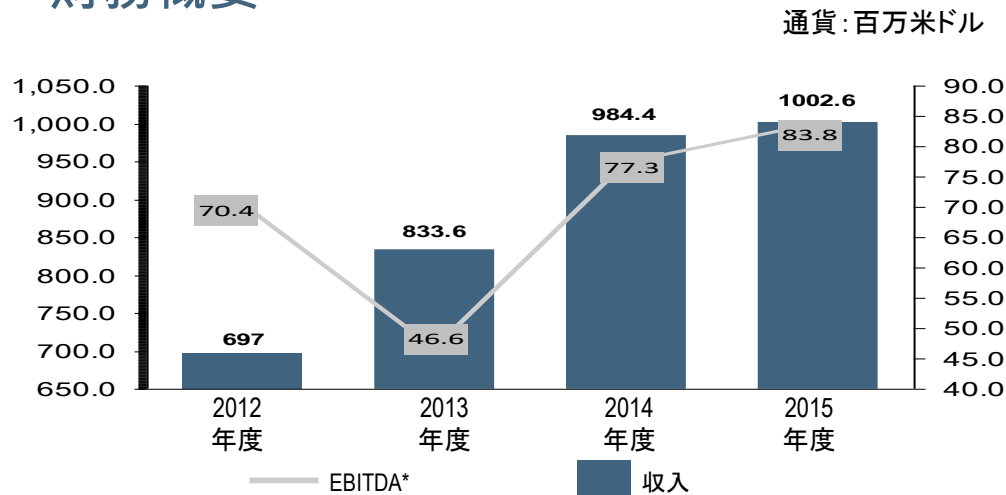
ホームページ

<http://www.kecrpg.com/>

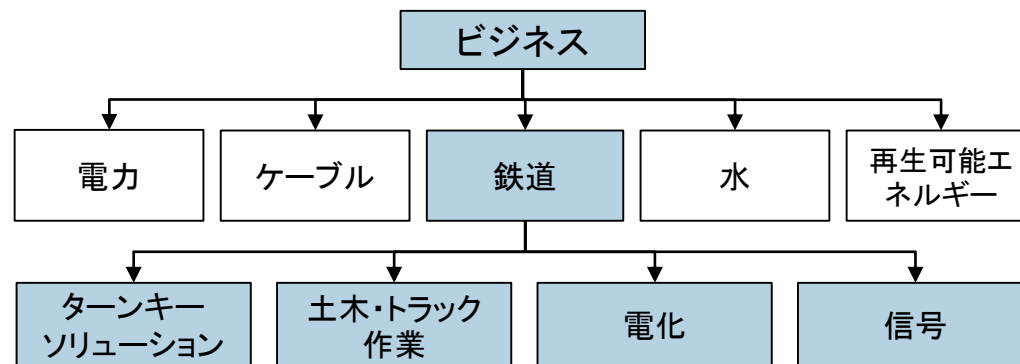
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Jindal Saw Limited

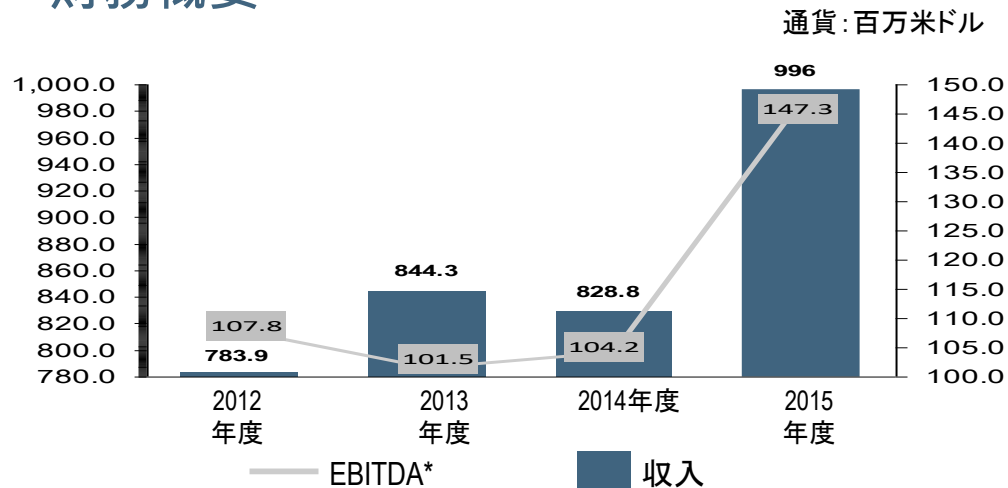
企業概要

社名	Jindal Saw Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1984年
親会社	Jindal Group (India)
事業セグメント	金属・合金
社長	Mr. Sminu Jindal (MD)
本部(都市、州)	ニューデリー
営業利益	1億2,930万ドル(2015年度)
製造能力(貨車)	年産3,000両
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 2012年~2016年に、インド鉄道(IR)から様々な種類の貨車の供給に関し、340億ルピー以上を受注
ホームページ	www.jindalsaw.com www.jindalrail.com

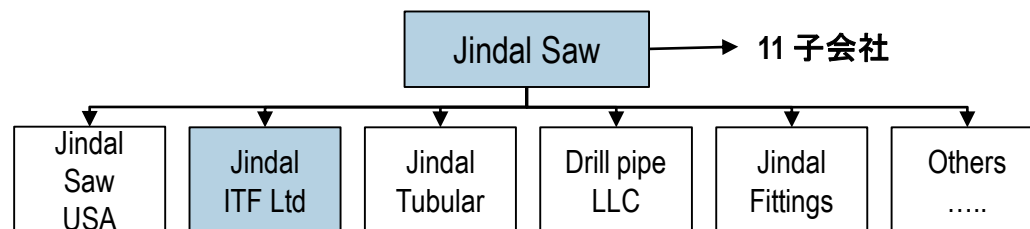
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Jindal Rail Infrastructure Ltdは、鉄道関連製品を扱うJindal ITF Limitedの子会社。主力製品は、台車枠、機関車の床材、各種貨車など

Nippon Signal India Private Limited

企業概要

社名	Nippon Signal India Private Limited
設立(タイプ)	民間
設立年	2015年
親会社	日本信号株式会社
事業セグメント	鉄道信号システム
社長	Mr. Fumikazu Sakai (Director)
本部(都市、州)	ニューデリー
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> デリーメトロライン8番線の信号システム チェンナイメトロの自動運賃徴収(AFC)システム
ホームページ	http://www.signal.co.jp/english/projects/south_asia.html

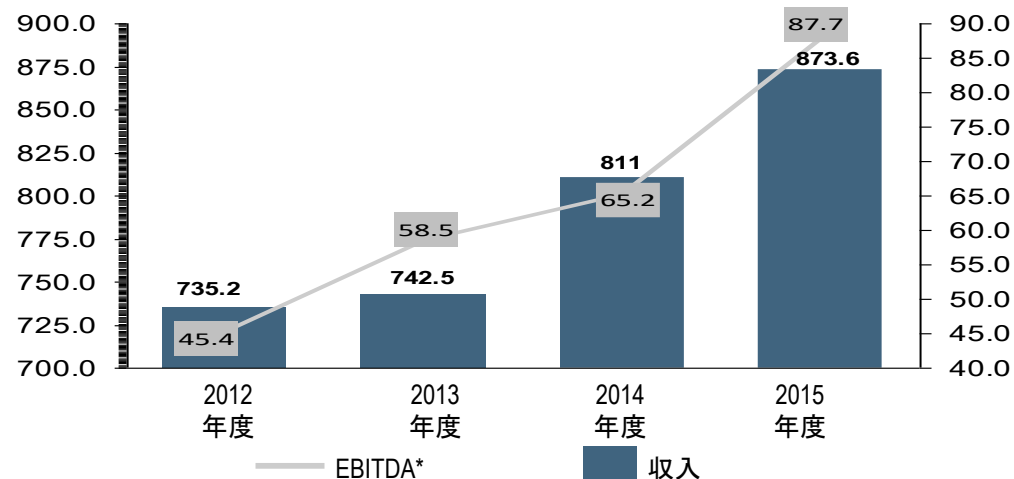
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

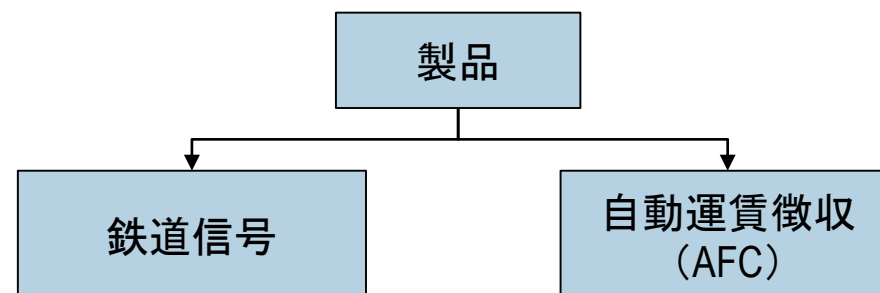
財務概要

親会社

通貨: 百万米ドル



事業概要



Escorts Limited

企業概要

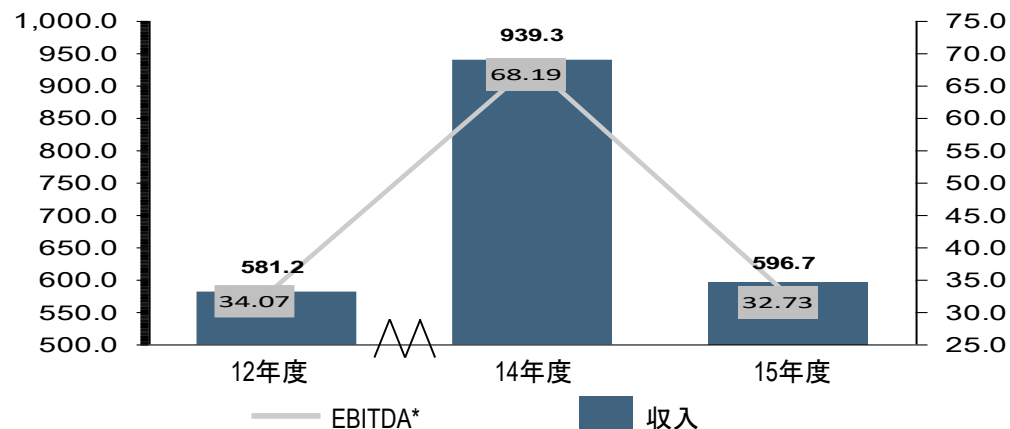
社名	Escorts Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1944年
親会社	Escorts Group (India)
事業セグメント	ブレーキシステム
社長	Mr. Rajan Nanda (Chairman & MD)
社員数	1万400人
本部(都市、州)	ハリヤナ州ファリダバード
主なプロジェクト	・ インド鉄道(IR)にブレーキ製品を大口供給
ホームページ	http://www.escortsgroup.com/

*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

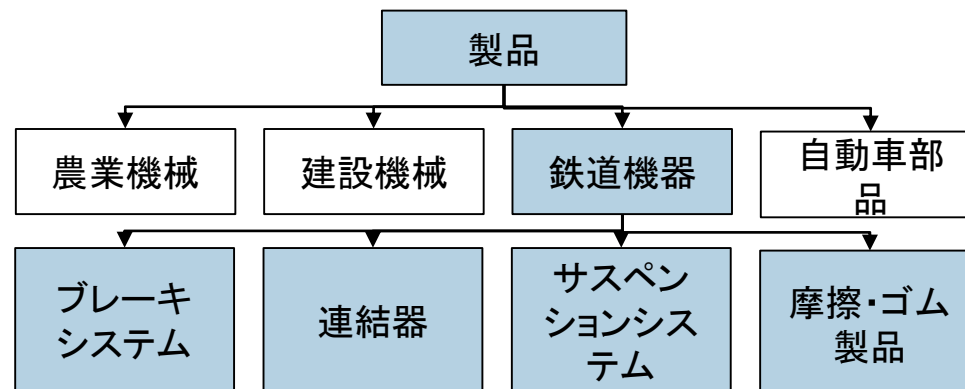
鉄道関係

財務概要

通貨: 百万米ドル



事業概要





Cummins India Limited

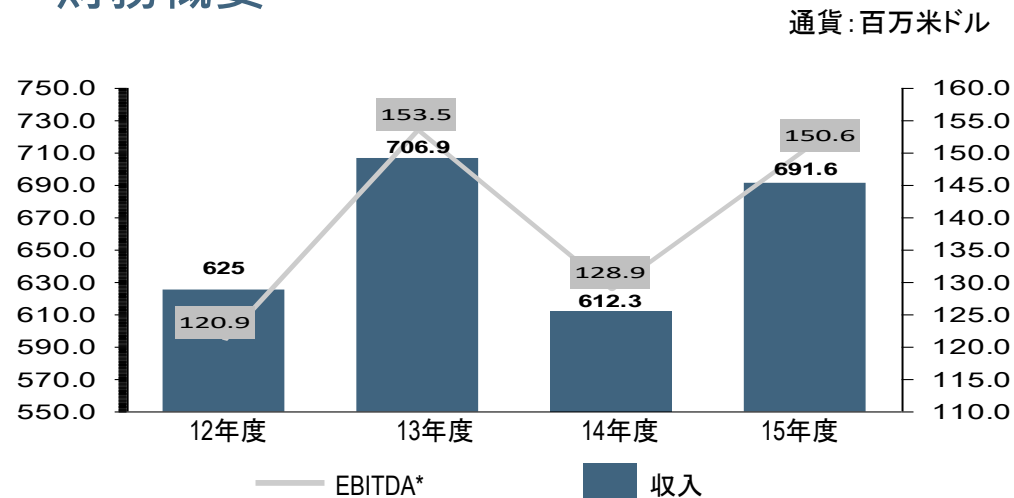
企業概要

社名	Cummins India Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1962年
親会社	Cummins Inc (USA)
事業セグメント	発電機、エンジン製造
社長	Mr. Anant. J. Talaulicar (Chairman & MD)
社員数	3,650人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州プネ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> チェンナイのインテグラル客車工場(ICF)にて、ディーゼル電気多重ユニット用電子エンジン(50L)の製造・出荷を開始
ホームページ	www.cumminsindia.com

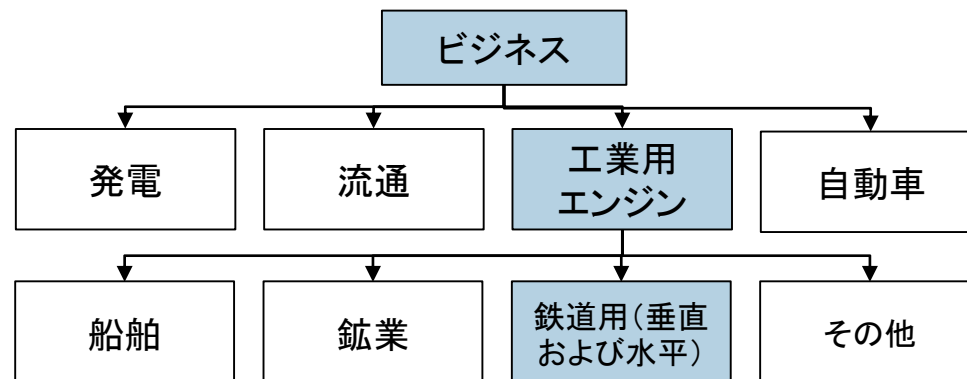
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



SKF India Limited

企業概要

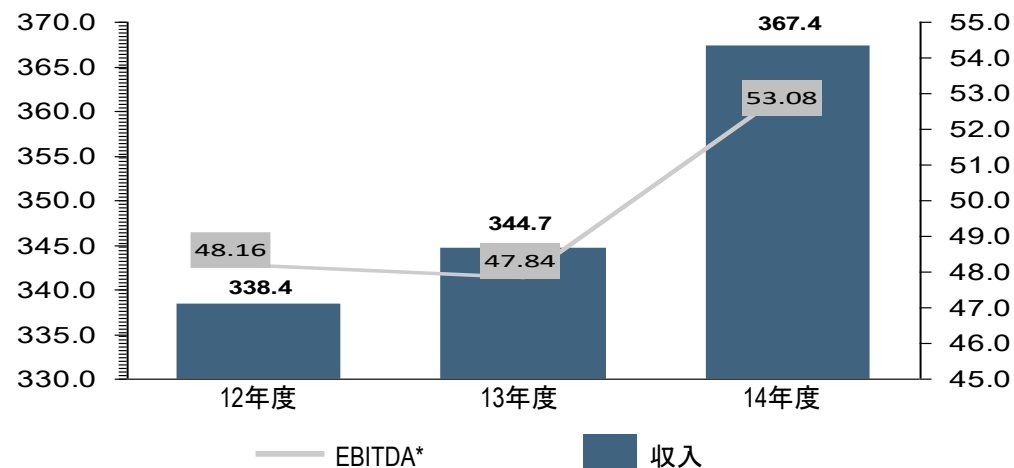
社名	SKF India Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1961年
親会社	SKF Group (Sweden)
事業セグメント	ベアリング
社長	Mr. Rakesh Makhija (Chairman)
社員数	2,200人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州ムンバイ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 4億ルピー以上のグリースシール製造を受注 1億ルピー相当のカートリッジ円錐ころ軸受製造を受注 ※いずれも2016年
ホームページ	http://www.skf.com/in/our-company/organization/skf-india

*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要

通貨: 百万米ドル



事業概要

SKF India Limitedは、下記商材を中心に、様々な業界・顧客に製品・ソリューションを提供。

主な製品: ベアリング、シール、潤滑液、駆動システム、カップリングシステム、動力伝達装置等

Bombardier Transportation India Limited

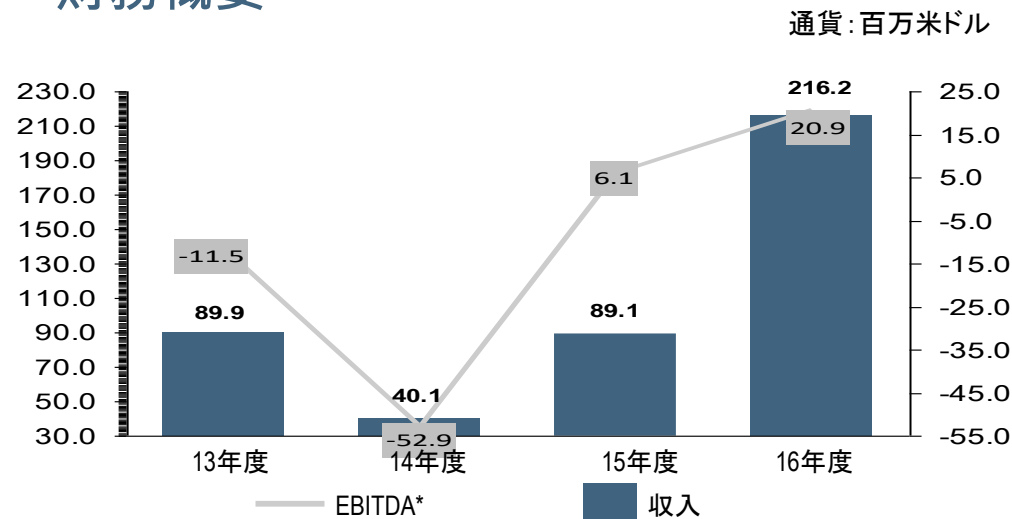
企業概要

社名	Bombardier Transportation India Limited
設立(タイプ)	民間
設立年	1995年
親会社	Bombardier Inc (Sweden)
事業セグメント	鉄道全般
社長	Mr. Harsh Dingra (Chief country representative)
社員数	1,200人
本部(都市、州)	ニューデリー
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> デリーメトロの5番線及び6番線の列車制御および信号システムの導入を担う共同事業体の一員
ホームページ	http://www.bombardier.com/en/worldwide-presence/country.india.html?filter-bu=transport&filter-bu-contact=all&f-site-type=all&f-contact-type=all#work

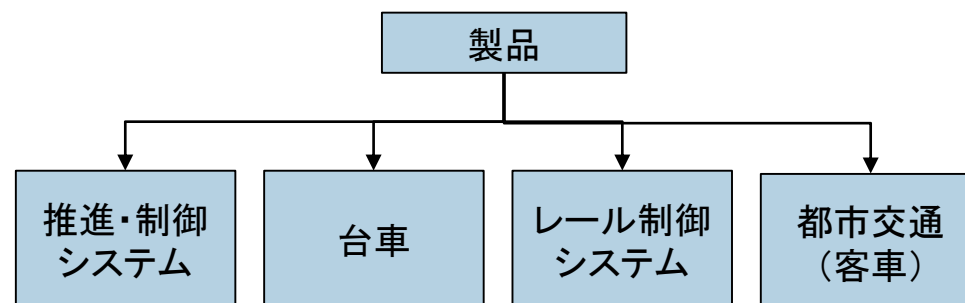
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



HBL Power Systems Limited

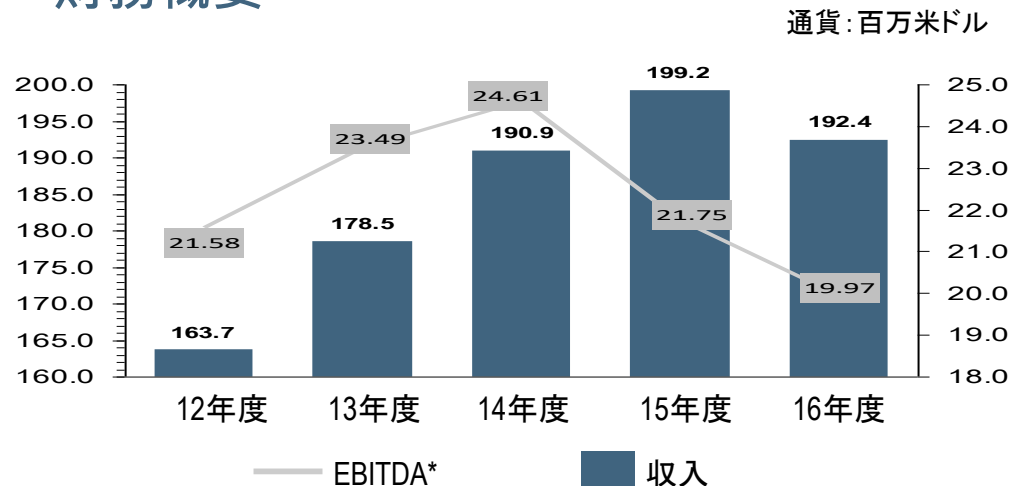
企業概要

社名	HBL Power Systems Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1986年
親会社	Beaver Engineering & Holdings Ltd (India)
事業セグメント	電気部品および装置
社長	Mr. A.J.Prasad (Chairman & MD)
本部(都市、州)	テランガナ州ハイデラバード
営業利益	1,819万ドル(2016年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> インド鉄道(IR)向け列車衝突回避システム、最新型客車用永久磁石オルタネータ等の開発
ホームページ	www.hbl.in

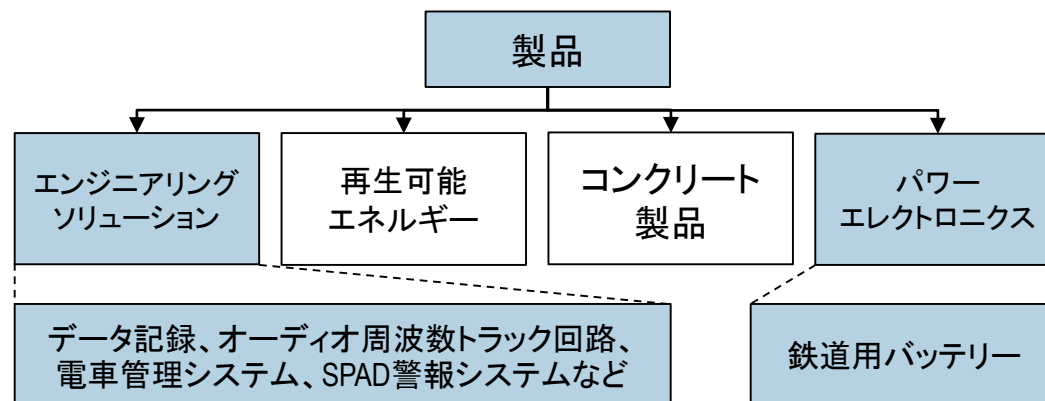
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Mitsubishi Electric India Pvt.Ltd

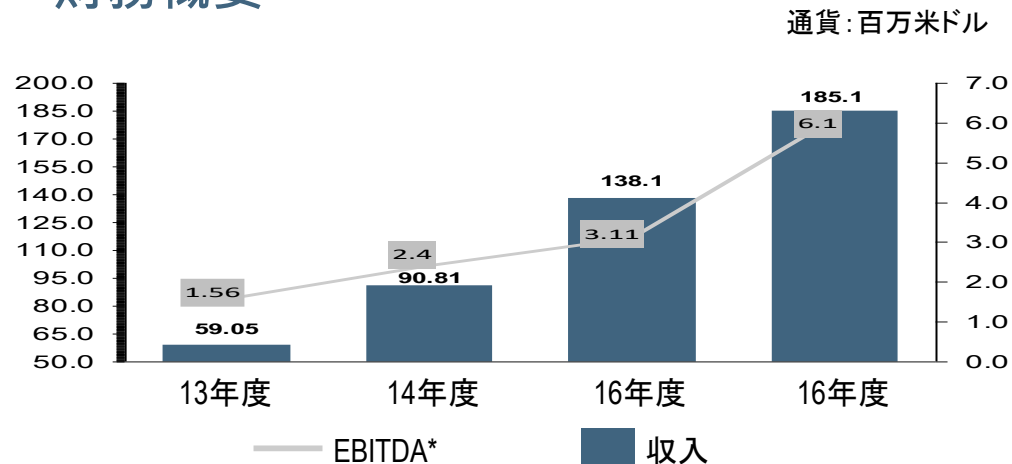
企業概要

社名	Mitsubishi Electric India Pvt.Ltd
設立(タイプ)	民間
設立年	2010年
親会社	三菱電機株式会社
社長	Setsuhiro Shimomura (Chairman)
社員数	500人
本部(都市、州)	ハリヤナ州グルガオン
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 三菱電機の省エネ技術「回生制動システム」がデリーメトロで採用
ホームページ	www.mitsubishielectric.asia/india/index.html

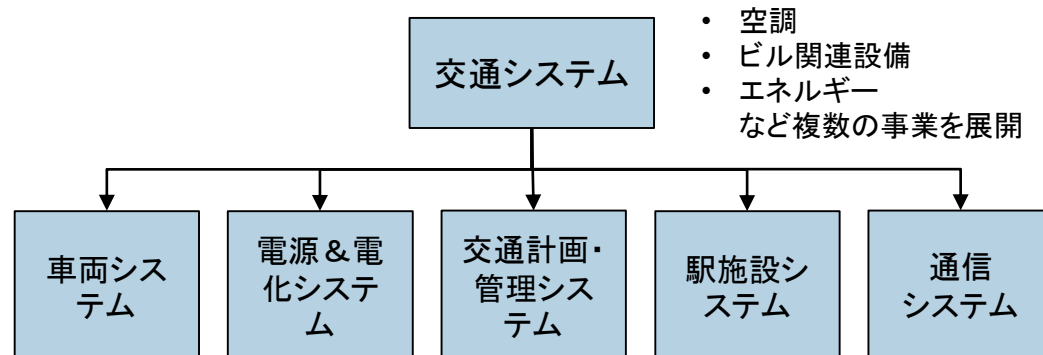
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



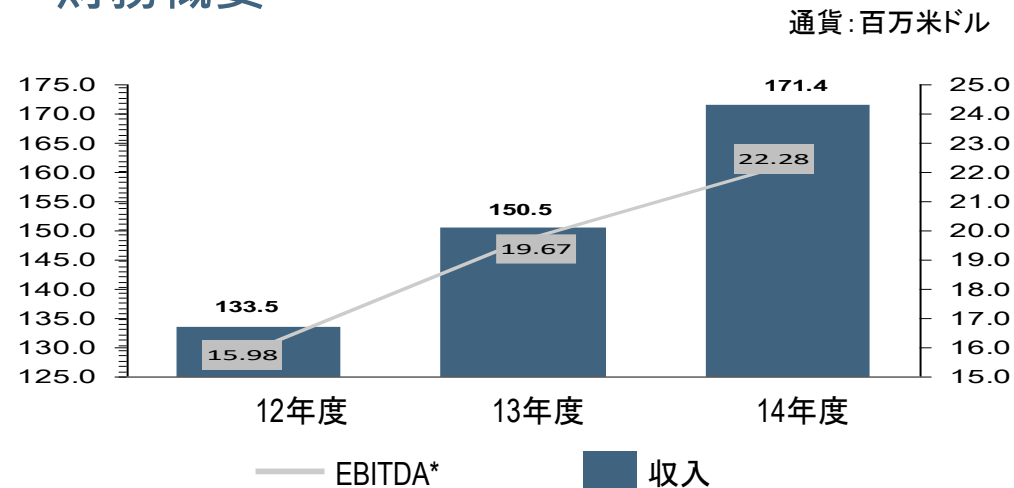
Fedders Lloyd Corporation Limited

企業概要

社名	Fedders Lloyd Corporation Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1957年
事業セグメント	エアコン
社長	Mr. Brij Raj Punj (CEO & MD)
本部(都市、州)	ニューデリー
営業利益	1億4,780万ドル (2014年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ウッタール・プラデッシュ州の北東部バラナシ区で、鉄道の電化と一般電気工事に対し、9.4億ルピーの契約を締結
ホームページ	www.fedderslloyd.com

*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

財務概要



事業概要

Fedders Lloyd Corporationの事業は、航空システム、輸送、構造用鉄鋼、太陽電池など、多くの部門から構成される。同社の鉄道防衛通信事業部門が、鉄道関連の製品製造を担当。

主な製品: 客車、ガードキャビン、電気機関車、EMUメトロ用の暖房、換気、空調システム

Source : Fedders Lloyd corporation website, Venture Intelligence Database

Bhilai Engineering Corporation Limited

企業概要

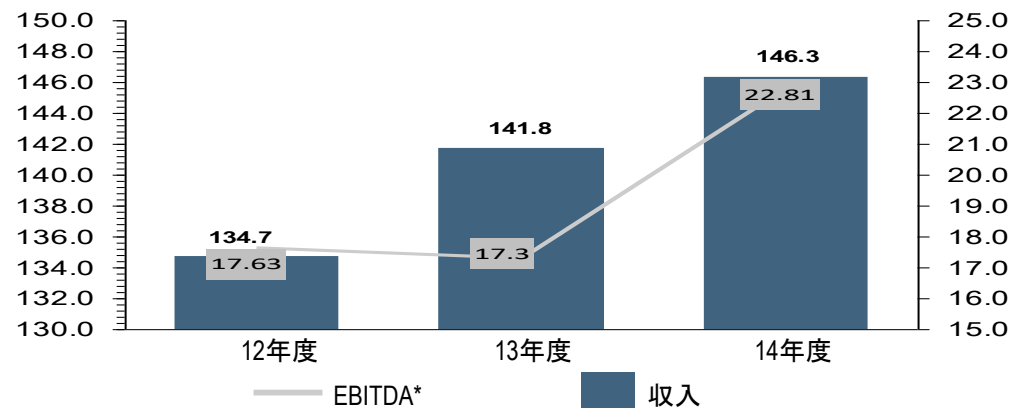
社名	Bhilai Engineering Corporation Limited
設立(タイプ)	民間
設立年	1960年
事業セグメント	産業機器製造、EPC
社長	Mr. B.R.Jain (Chairman)
社員数	1,350人
本部(都市、州)	チャッティスガル州ピライ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 南中央鉄道区から1億ルピー以上の鑄造マンガン鋼を受注
ホームページ	www.bec-group.com

*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

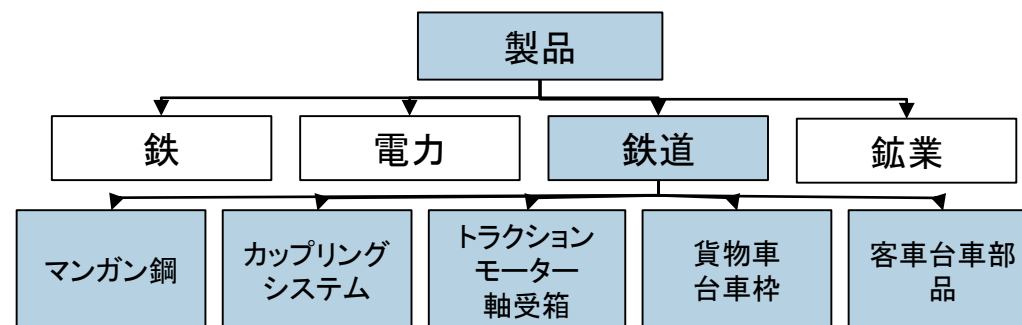
財務概要

通貨: 百万米ドル



事業概要

鑄造、EPCプロジェクト、食品、肥料、エンジニアリングソリューションが、Bhilaiグループの主要な事業セグメントである。



EMCO Limited

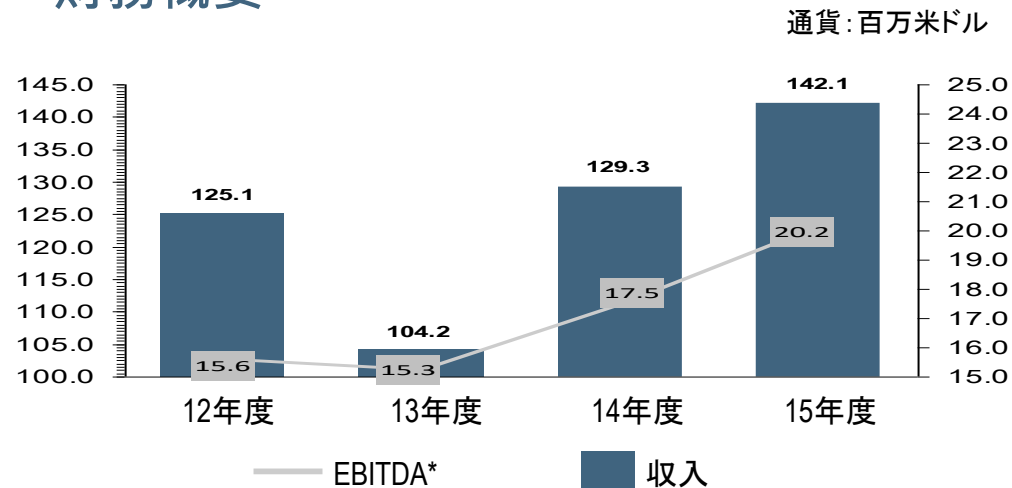
企業概要

社名	EMCO Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1964年
事業セグメント	電気部品および装置
社長	Mr. Rajesh Jain (Chairman)
社員数	1,700人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州タネ
営業利益	1,300万人(2015年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 25-7,500kVAまでの一相、三相機関車用変圧器をインド鉄道(IR)に供給
ホームページ	www.emco.co.in

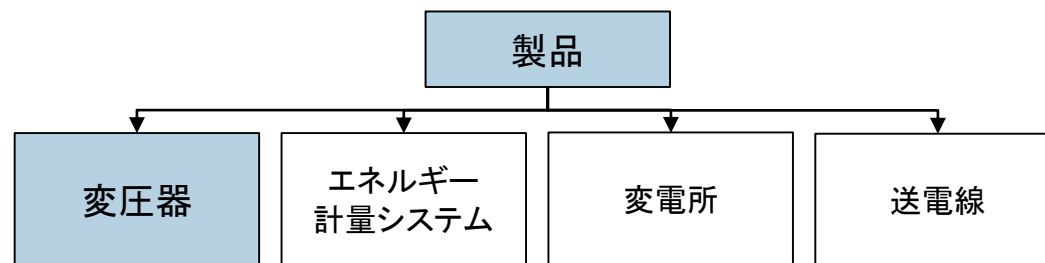
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



EMCOは、インドの機関車および車両用トランスの主要メーカーの1社

Timken India Limited

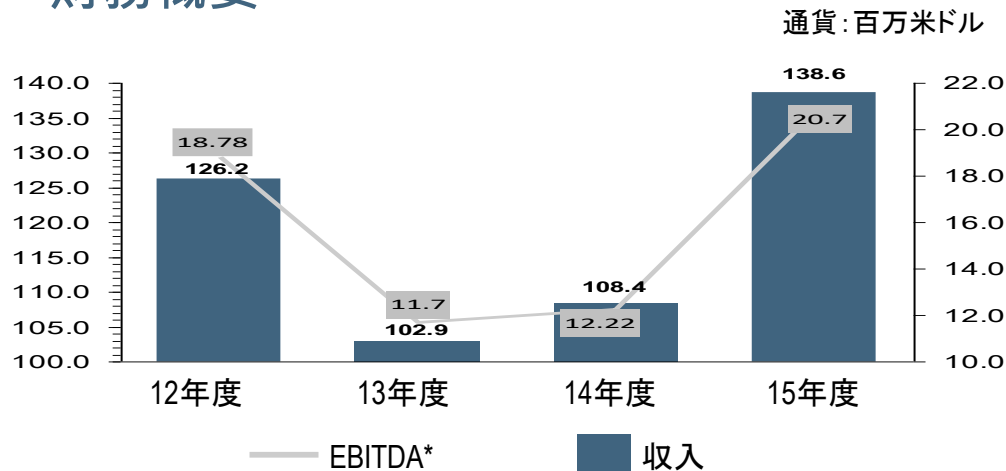
企業概要

社名	Timken India Limited
設立(タイプ)	民間
設立年	1996年
親会社	Timken Group (U.S)
事業セグメント	鉄道車両部品(ベアリング、動力伝達装置)
社長	Ajay K Das (Director)
本部(都市、州)	カルナータカ州ベンガルール
営業利益	1,982万ドル (2015年度)
収入(鉄道事業)	3,050万ドル (全収入の22% に相当)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> インド鉄道(IR)から様々なタイプのCTRB&グリースシール製品の供給に関する50億ルピー以上の入札を落札
ホームページ	www.timken.com/en-in/about/

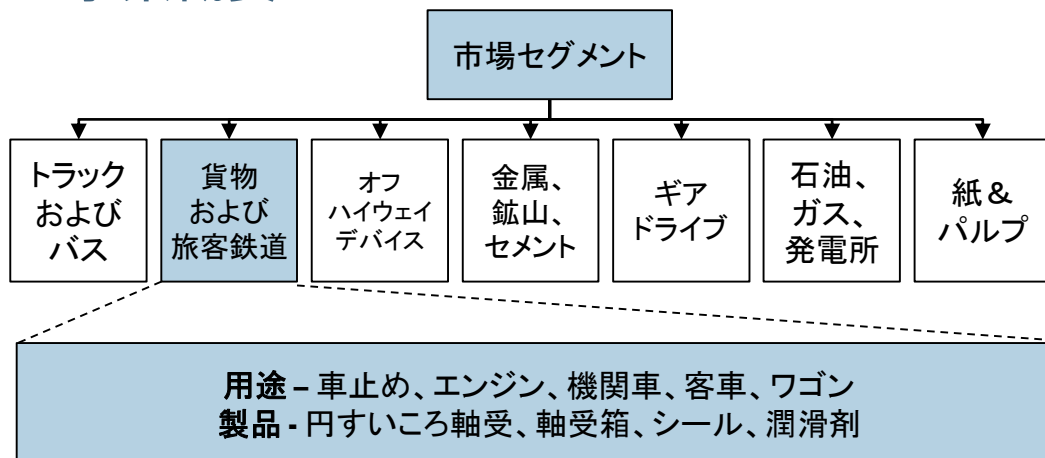
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Sudhir Power Limited

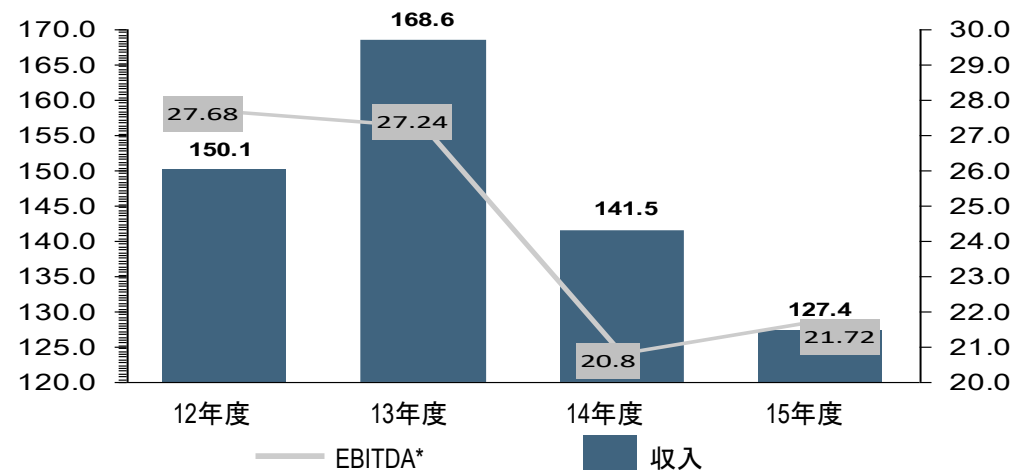
企業概要

社名	Sudhir Power Limited
設立(タイプ)	民間
設立年	1995年
親会社	Sudhir Group (India)
事業セグメント	発電、送電、電気関連一括受注
社長	Mr. Sudhir Seth (Chairman & MD)
本部(都市、州)	ニューデリー
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ジャイプールメトロ向け電力ソリューションに関して4.1億ルピーを受注 デリーメトロ向け各種電気・機械システムの製造および試運転業務を担当 (MRTSプロジェクトフェーズⅢ)
ホームページ	http://www.sudhirpower.com/

*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

財務概要

通貨: 百万米ドル



事業概要

Sudhir Powerは、発電部門の主要プレーヤーの1社であり、発電・送電から電化まで、ターンキーでのソリューション提供が可能。

都市交通(メトロ)向けのターンキープロジェクトには、各種設備・部品供給(自家発電、蓄電池、火災検知、消火システム、吊り下げ式稼働クレーン、コンプレッサー、暖房・換気・空調システム等)、設置、試運転等が含まれる。

Elgi Equipments Limited

企業概要

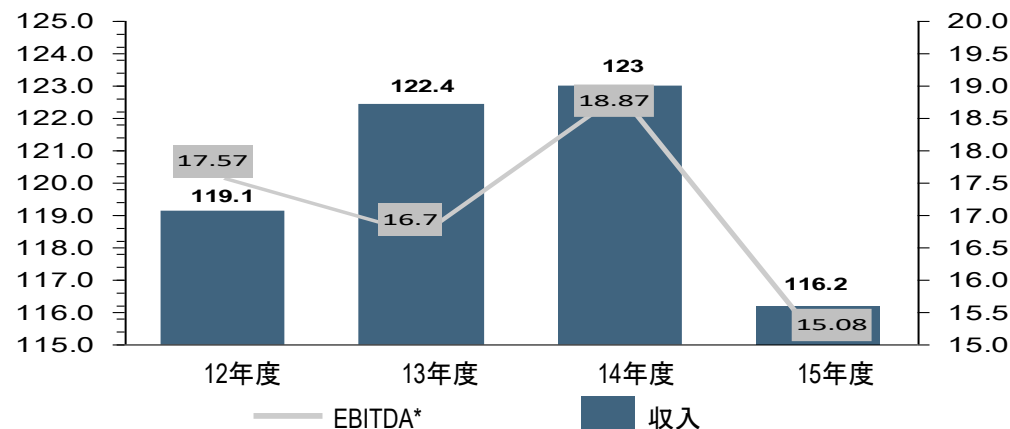
社名	Elgi Equipments Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1960年
親会社	Elgi Group
事業セグメント	ポンプ、モーター
社長	Mr. Jairam Varadaraj (CEO & MD)
社員数	2,000人
本部(都市、州)	タミル・ナドゥ州コインバトール
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> チッタランジャン機関車工場 (CLW) からモーターコンプレッサーを受注
ホームページ	http://www.elgi.com/

*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

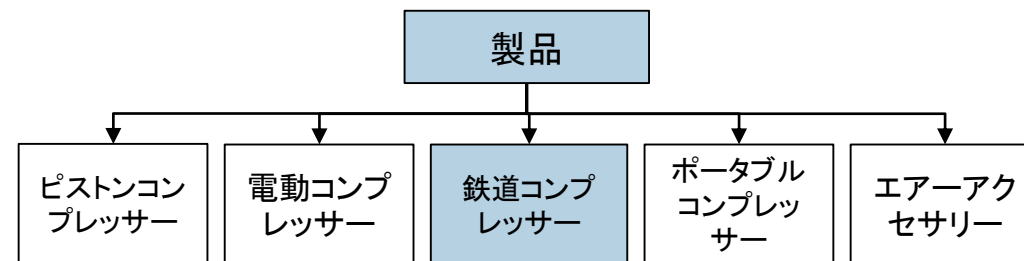
鉄道関係

財務概要

通貨: 百万米ドル



事業概要



電気機関車、ディーゼル機関車および電気多重ユニット用の各種製品

Hindusthan Engineering & Industries. Ltd.

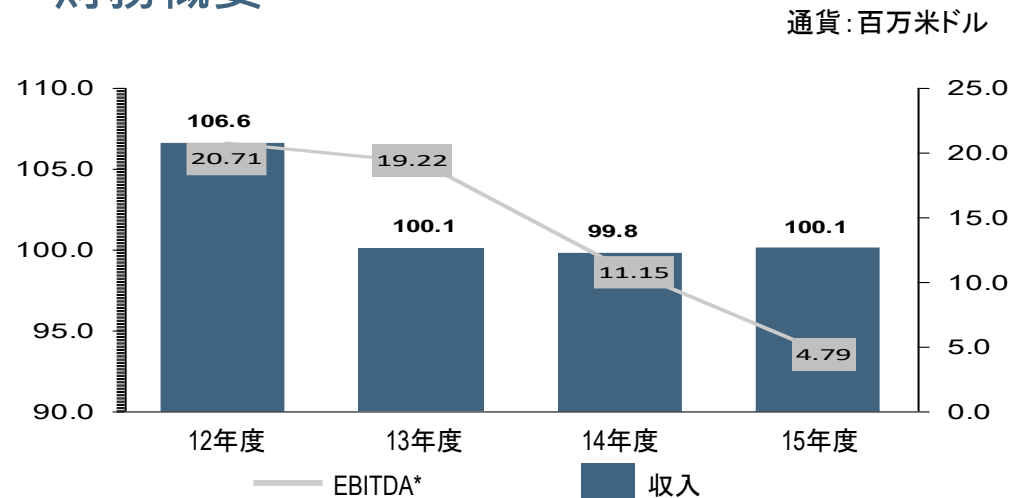
企業概要

社名	Hindusthan Engineering & Industries. Ltd.
設立(タイプ)	民間
設立年	1944年
親会社	Hindusthan Group (India)
事業セグメント	車両、化学製品
社長	Mr. R.P.Mody (Chairman)
本部(都市、州)	西ベンガル州コルカタ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 2012年から2016年の期間にて、インド鉄道(IR)から様々なタイプの貨車供給に関して、62億ルピー以上にて入札を落札
ホームページ	http://heilindia.com/

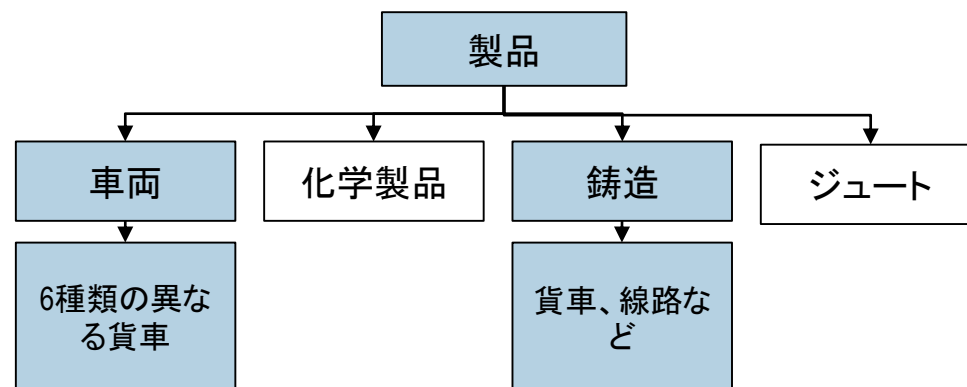
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



ARSS Infrastructure Projects Limited

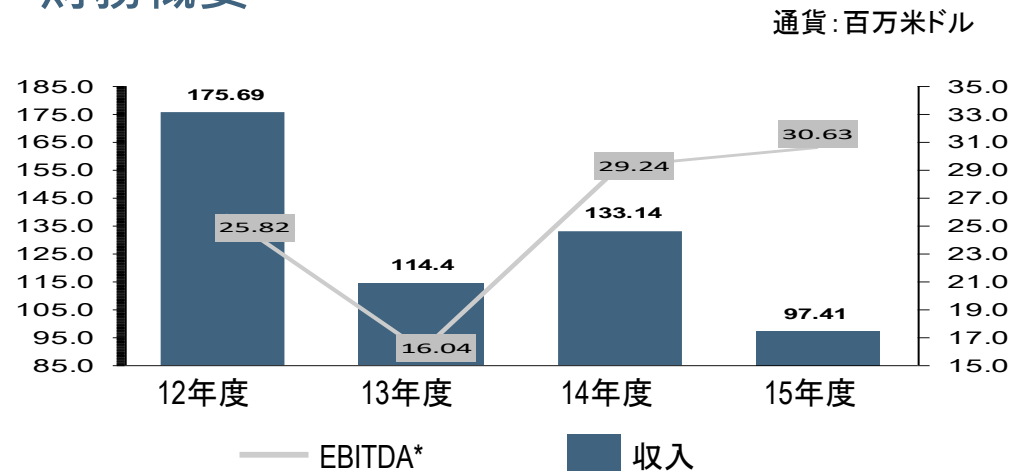
企業概要

社名	ARSS Infrastructure Projects Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	2000年
親会社	ARSS group
事業セグメント	エンジニアリングおよび設計サービス
社長	Subash Agarwal (Chairman)
本部(都市、州)	オディッシャ州ブハネシュワール
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 新広軌線路 (SALEM ~ RASIPURAM 駅間)の高架橋、橋、地下道等の建設
ホームページ	http://www.arssgroup.in/index.html

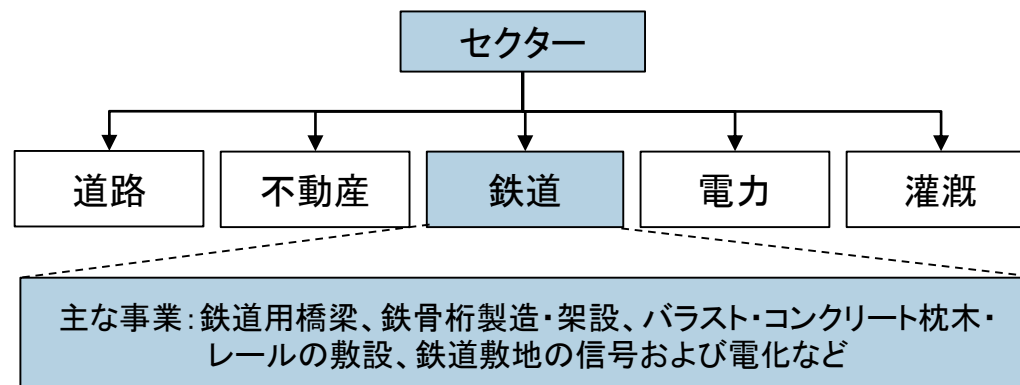
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Medha Servo Drives Limited

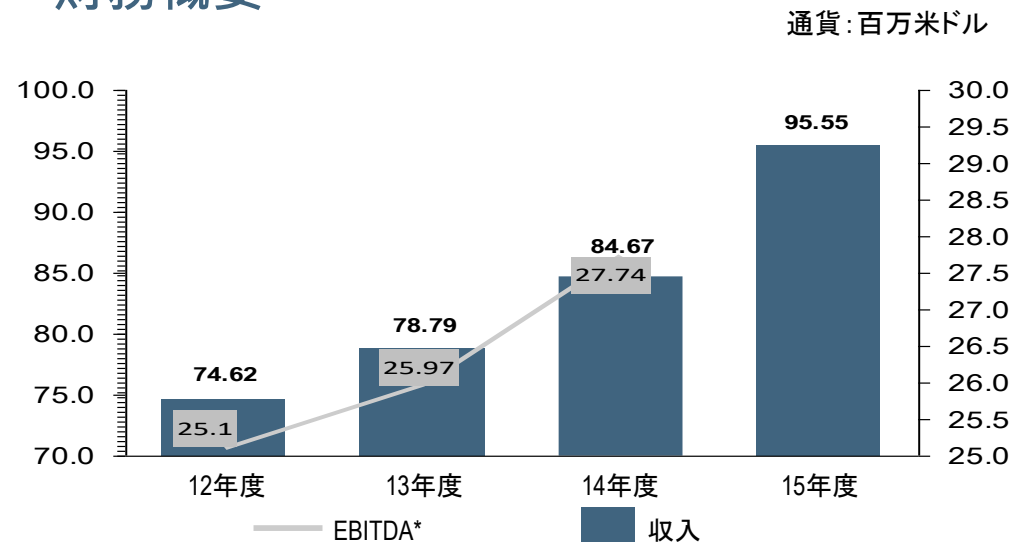
企業概要

社名	Medha Servo Drives Limited
設立(タイプ)	民間
設立年	1984年
親会社	Medha India
事業セグメント	鉄道用電子部品
社長	Mr. Yadavelli Kashyap Reddy (Executive Chairman)
社員数	2,000人
本部(都市、州)	テランガナ州ハイデラバード
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 初の国産鉄道車両メーカー。西部区にて、車両が配備予定
ホームページ	http://medhaindia.com/

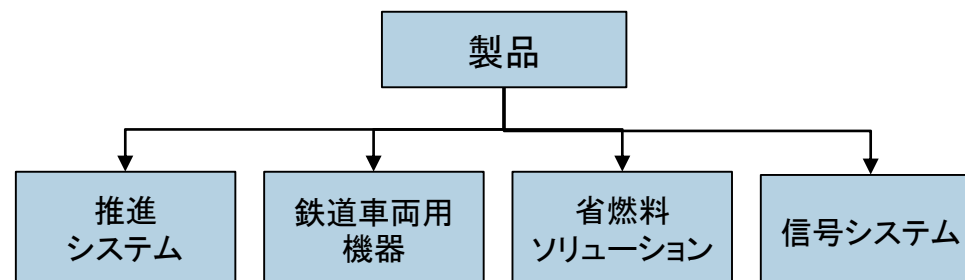
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



ETA Engineering Pvt. Ltd (EEPL)

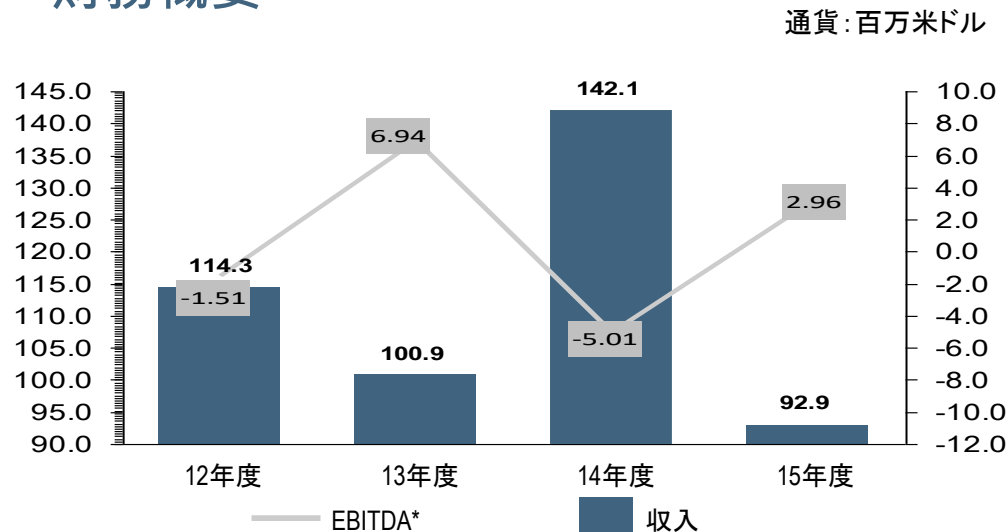
企業概要

社名	ETA Engineering Pvt. Ltd (EEPL)
設立(タイプ)	民間
設立年	1994年
親会社	ETA ASCON - Star Group (Dubai)
事業セグメント	建設・工事
社長	Mr. Abdul Qadar (Director)
本部(都市、州)	タミル・ナドゥ州チェンナイ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> デリーメトロのトンネル換気システム チェンナイメトロの19の地下鉄駅のトンネル換気システム
ホームページ	http://www.eta-engg.com/

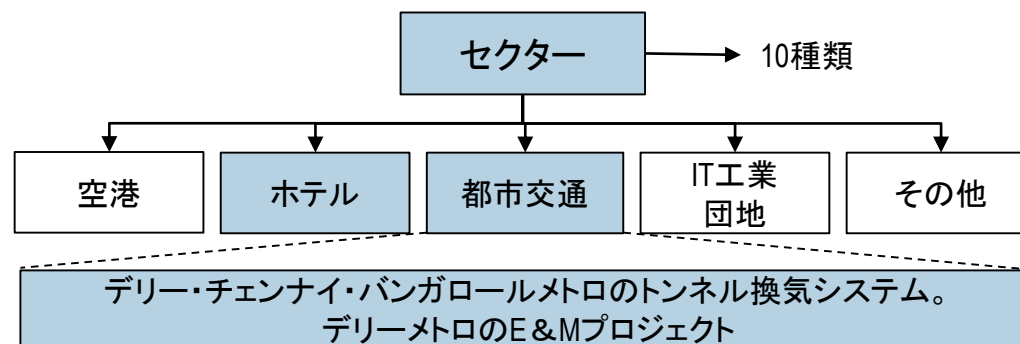
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Kirloskar Electric Co Ltd

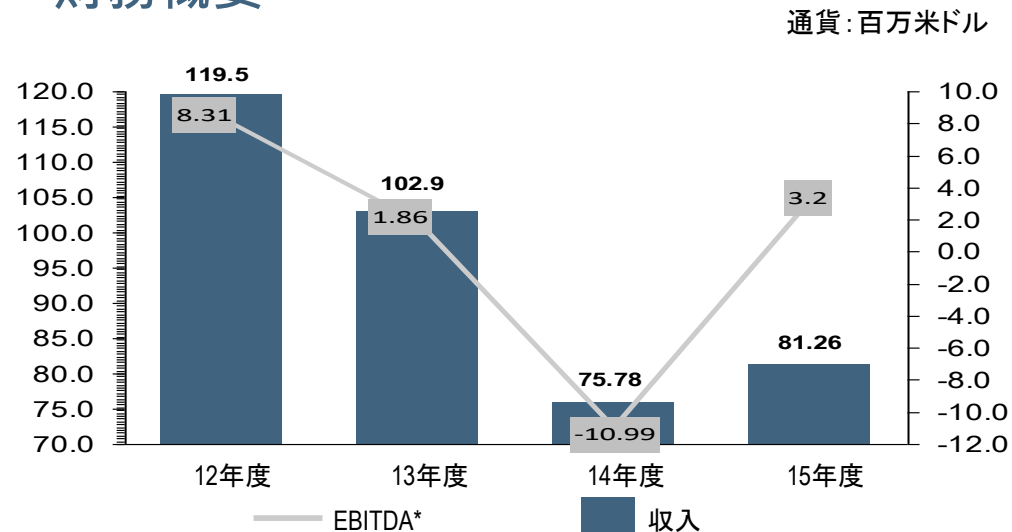
企業概要

社名	Kirloskar Electric Co Ltd
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1946年
親会社	Kirloskar Group (India)
事業セグメント	電気部品および装置
社長	Mr. Ravinder Vijay Kirloskar (Executive Chairman)
社員数	1,750人
本部(都市、州)	カルナータカ州ベンガルール
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> インド鉄道(IR)から急行列車(Rajdhani Express / Shatabdi Express)向けの700V ディーゼル発電機セットを9,000万ルピーで受注
ホームページ	http://www.kirloskar-electric.com/

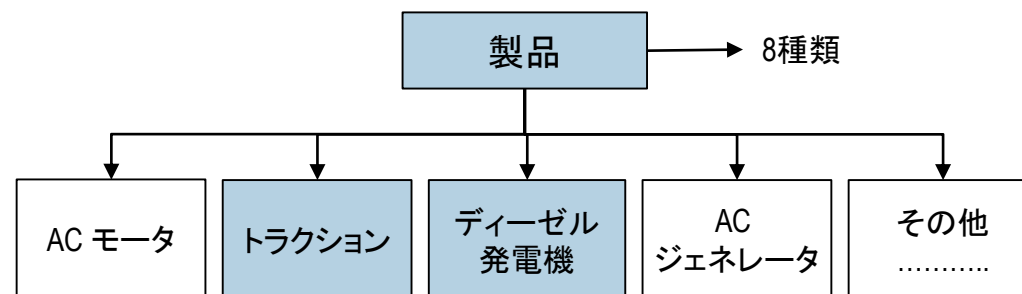
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要





Texmaco Rail & Engineering Limited

企業概要

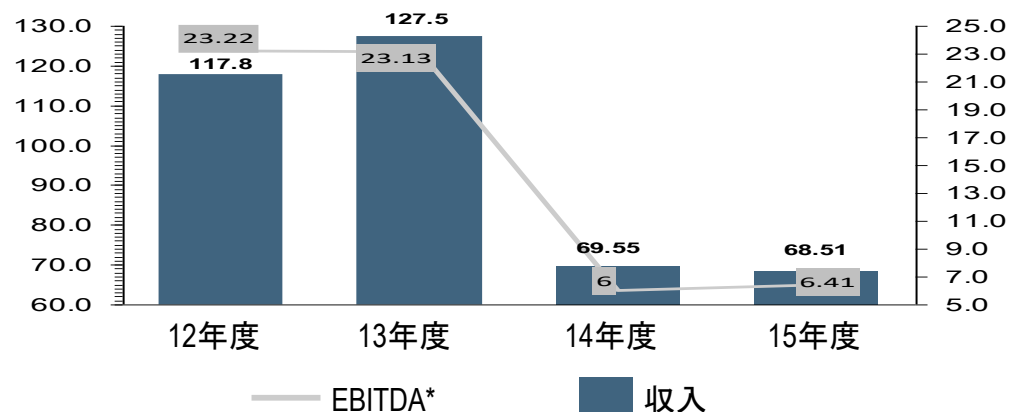
社名	Texmaco Rail & Engineering Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1998年
親会社	Adventz Group (India)
事業セグメント	車両・鉄道設備
社長	Mr. Saroj Kumar Poddar (Executive Chairman)
社員数	1,450人
本部(都市、州)	西ベンガル州コルカタ
営業利益	290万ドル(2015年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 2012年から2016年にかけて、インド鉄道(IR)から各種貨車や牽引装置を80億ルピー相当で受注
ホームページ	http://www.texmaco.in/

*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

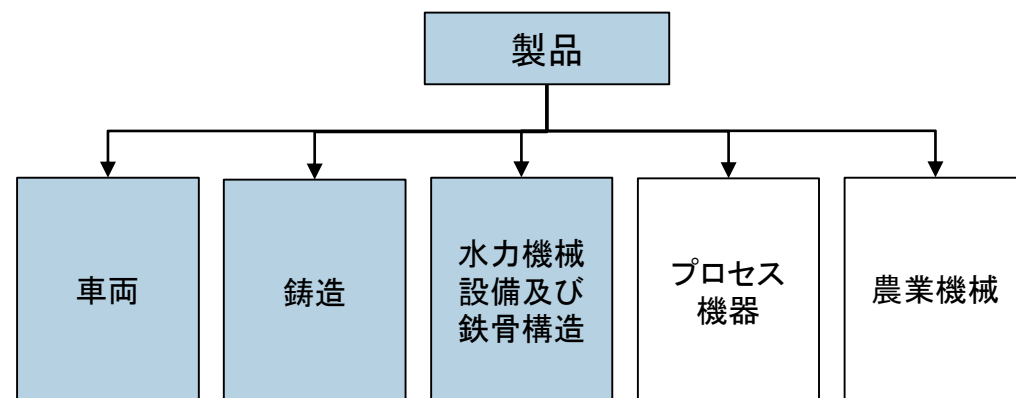
鉄道関係

財務概要

通貨: 百万米ドル



事業概要



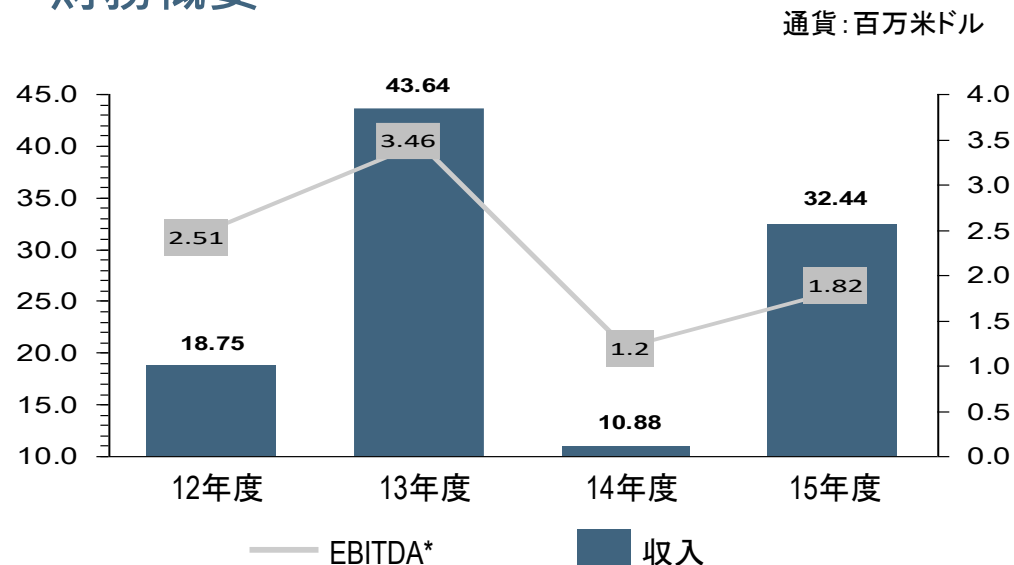
Jupiter Wagons Limited

企業概要

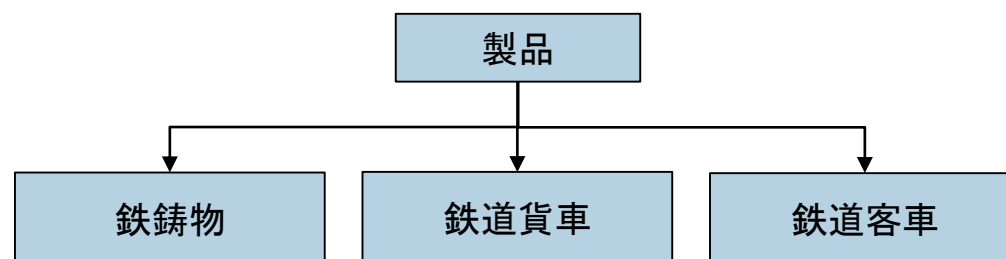
社名	Jupiter Wagons Limited
設立(タイプ)	民間
設立年	2006年
親会社	Jupiter Group (India)
事業セグメント	車両・鉄道設備
社長	Mr. Vikash Lohia (Director)
本部(都市、州)	西ベンガル州コルカタ
営業利益	172万ドル (2015年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 2012年から2016年にかけて、インド鉄道(IR)から各種貨車を75億ルピー相当で受注
ホームページ	www.jupiterwagon.in/index.html

*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

財務概要



事業概要



Kirloskar Pneumatic Co Ltd

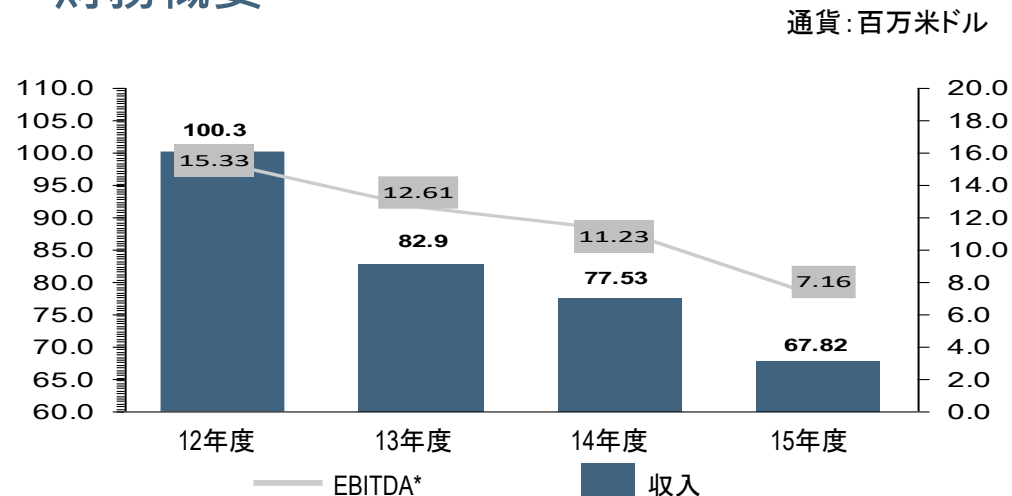
企業概要

社名	Kirloskar Pneumatic Co Ltd
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1958年
親会社	Kirloskar Group (India)
事業セグメント	コンプレッサ、空気工具
社長	Mr. Rahul Chandrakant Kirloskar (Executive Chairman)
社員数	800人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州プネ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> デリーおよびチェンナイ地域におけるロードレーラー車両の運搬(2年間) インド鉄道(IR)への歯車やギヤなどの主要サプライヤー
ホームページ	http://www.kirloskarkpcl.com/

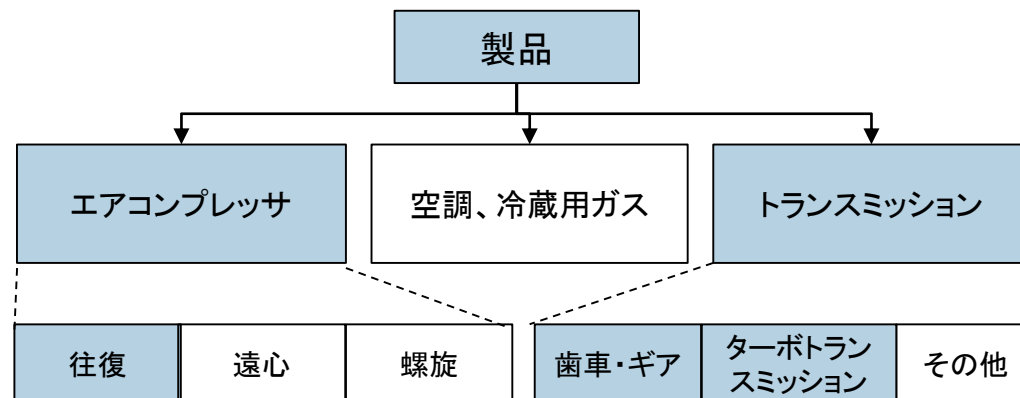
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



ALSTOM Transport India Limited

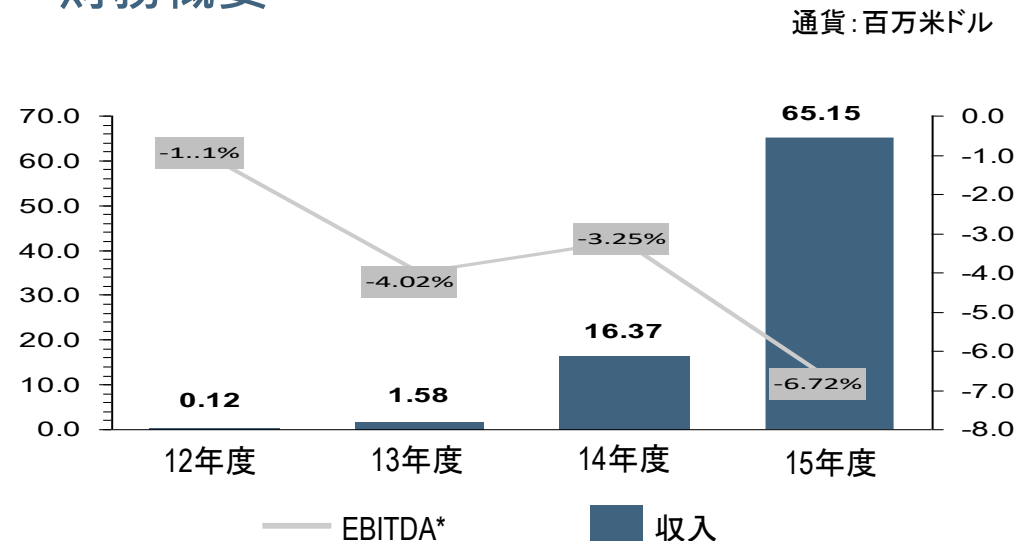
企業概要

社名	ALSTOM Transport India Limited
設立(タイプ)	民間企業
親会社	ALSTOM (France)
設立年	2011年
社長	Mr. Bharat Salhotra (MD)
社員数	1,800人
本部(都市、州)	カルナタカ州ベンガルール
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 電気機関車工場の建設(800両を供給)するために、インド鉄道(IR)とPPPプロジェクトを実施する。プロジェクト費用は最大180億ルピー。
ホームページ	http://www.alstom.com/india/

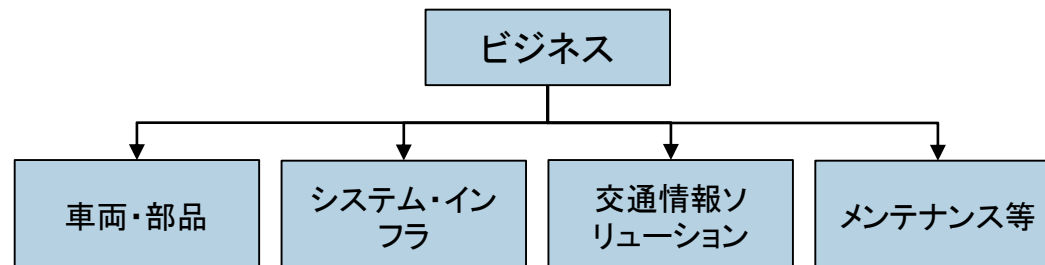
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Titagarh Wagons Limited

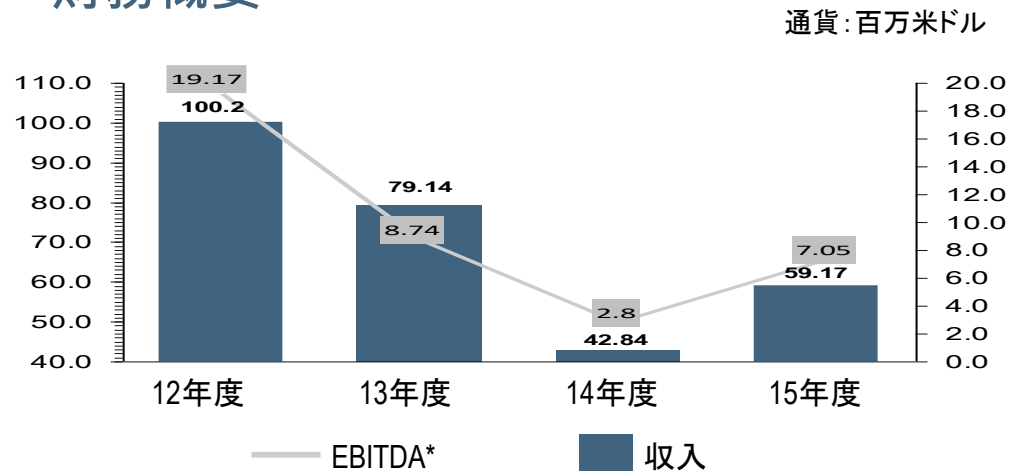
企業概要

社名	Titagarh Wagons Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1997年
親会社	Titagarh Group
事業セグメント	鉄道車両製造
社長	Mr. Jagdish Prasad Chowdhary (Executive Chairman)
社員数	1,750人
本部(都市、州)	西ベンガル州コルカタ
営業利益	363万ドル(2015年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 2012年から2016年間にかけて、インド鉄道(IR)から貨車を54億ルピー相当で受注
ホームページ	http://titagarh.in/home.php

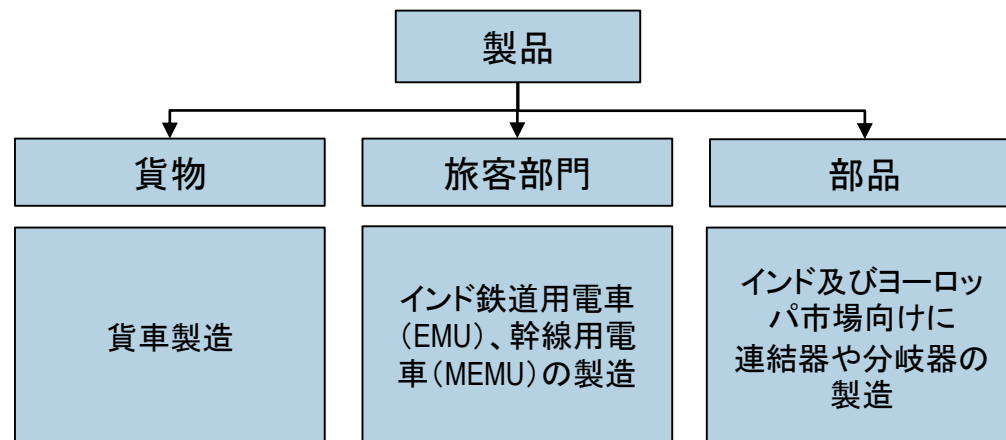
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Faiveley transport rail technologies India ltd

企業概要

社名	Faiveley transport rail technologies India
設立(タイプ)	民間
設立年	1991年
親会社	Faiveley transport S.A (France)
事業セグメント	鉄道車両部品
社長	Seshadri Srinivasan(Managing Director)
本部(都市、州)	タミル・ナドゥ州ホスール

主なプロジェクト

- デリーメトロ向けに、鉄道システム(ブレーキシステム・ディスク部品、空調、パンタグラフ、車両ドアなど多数含む)をBombardierから約2,000万ユーロで受注

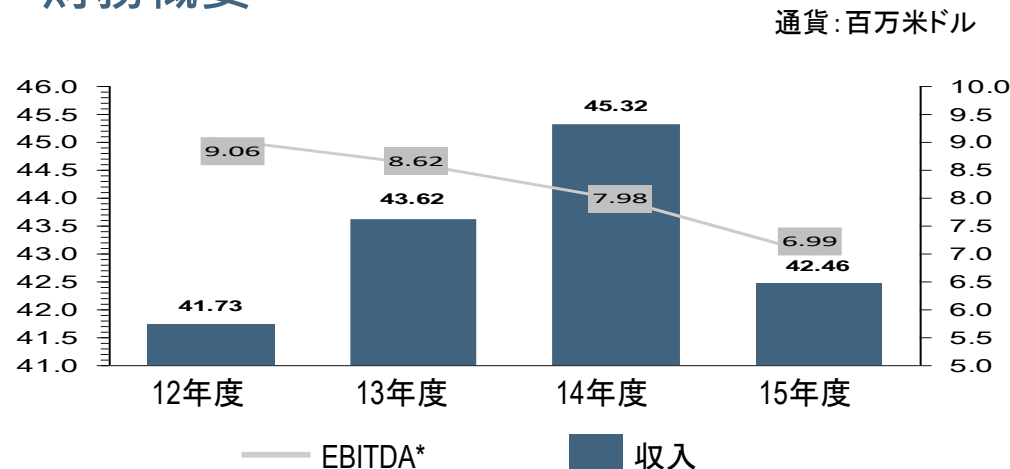
ホームページ

<http://www.faiveleytransport.com/>

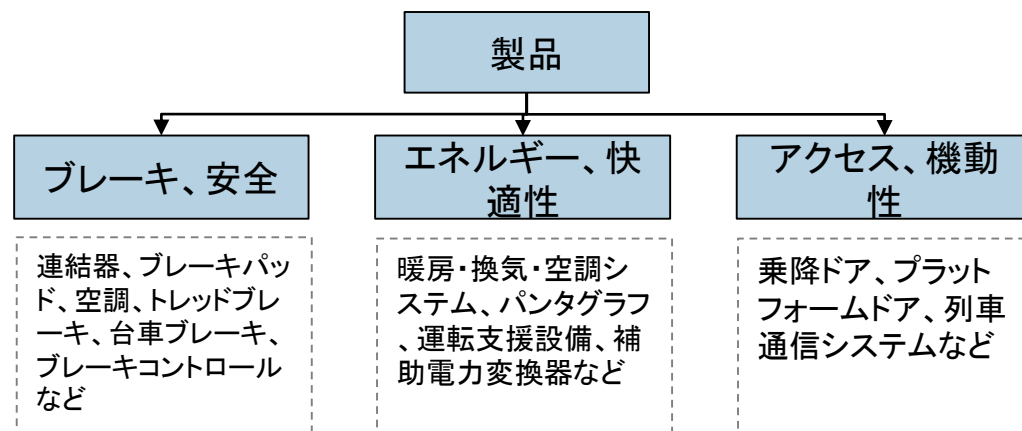
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Besco Limited

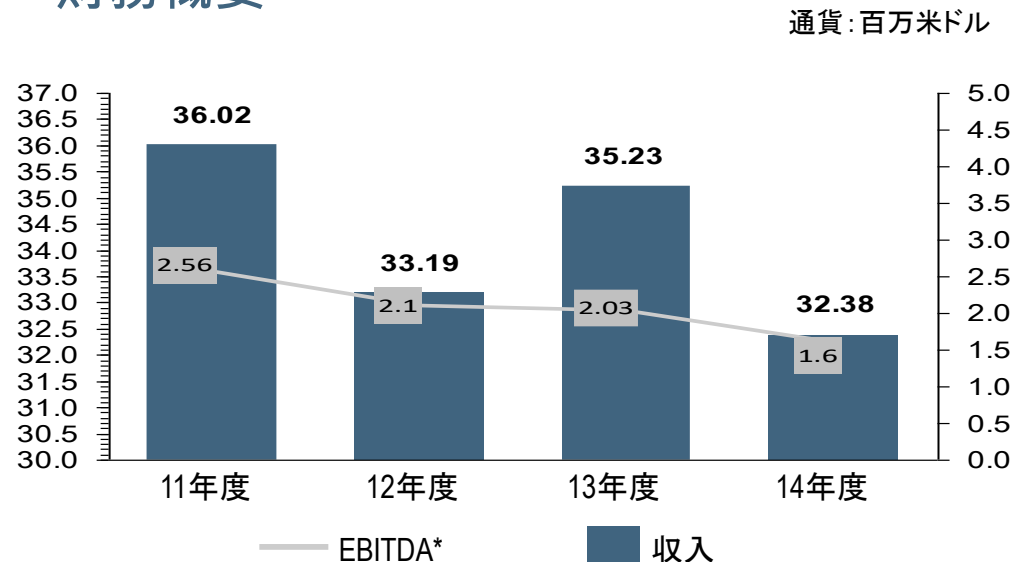
企業概要

社名	Besco Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1929年
社長	Arun Kumar Tantia (Director)
本部(都市、州)	西ベンガル州コルカタ
生産能力(年産)	<ul style="list-style-type: none"> ・貨車:7,400両 (2工場) ・鉄骨加工:2万5,000トン ・鑄造:1万8,000トン
営業利益	85万ドル (2014年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・ インド鉄道(IR)向けの貨車やギア等部品の受注実績多数
ホームページ	http://www.ombesco.in/home.htm

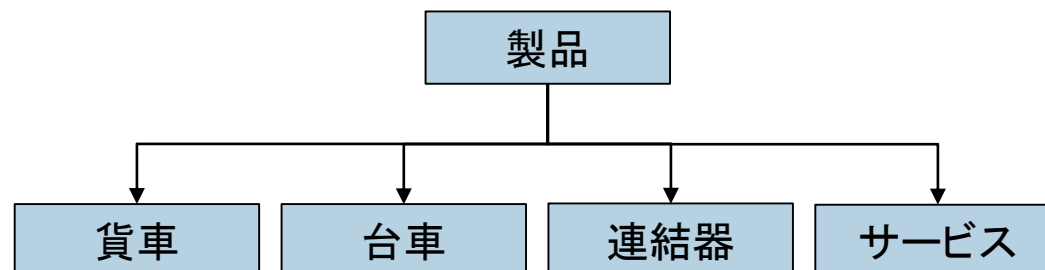
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Sri Ram Cables Private Limited

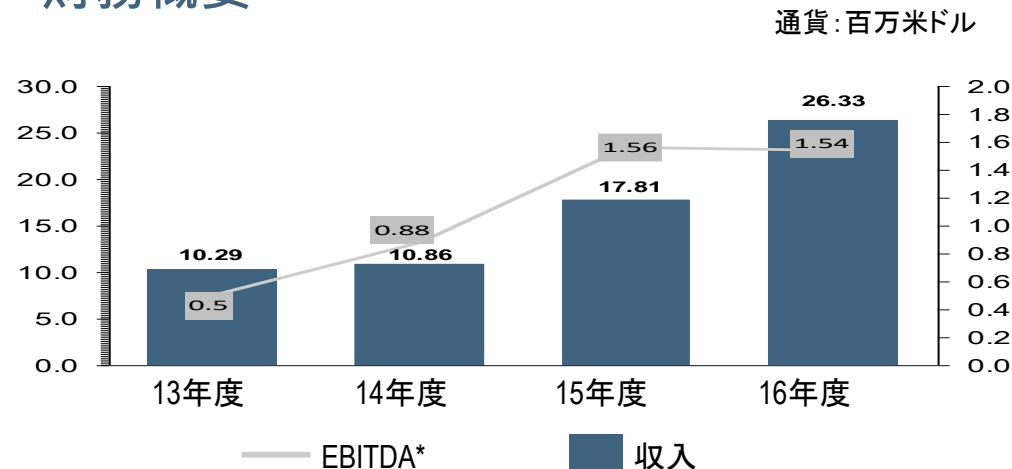
企業概要

社名	Sri Ram Cables Private Limited
設立(タイプ)	民間
設立年	1978年
事業セグメント	ケーブル
社長	Satish Garg (Director)
本部(都市、州)	ラジャスタン州アルワル
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> インド鉄道(IR)向け特殊ケーブルの最大のサプライヤー 2015年9月に、Ircon社と鉄道信号・通信ケーブルの供給に関する契約を締結
ホームページ	http://www.sriramcables.com/

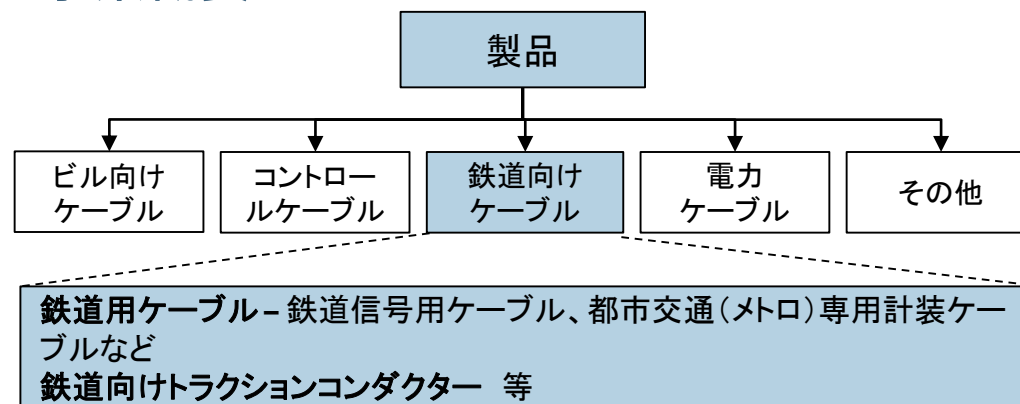
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Autometers Alliance Limited (AAL)

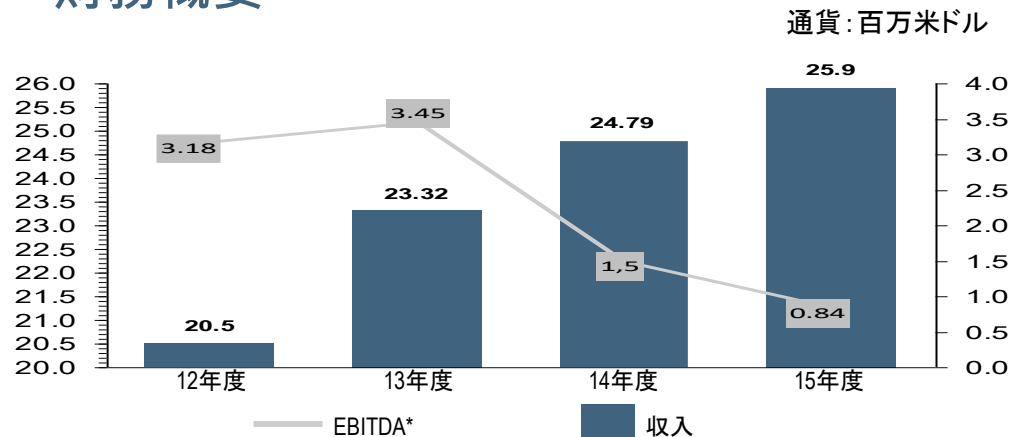
企業概要

社名	Autometers Alliance Limited (AAL)
設立(タイプ)	民間
設立年	1959年
事業セグメント	電気機械装置の設計・製造
社長	Mr. Shri Gopal Rajgarhia (Director)
社員数	750人
本部(都市、州)	ウツタル・プラデシュ州ノイダ
営業利益	24万米ドル(2015年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 様々な駅に設置する乗客用エスカレーターの設置・メンテナンスを2.4億ルピーで受注
ホームページ	http://www.autometers.com/

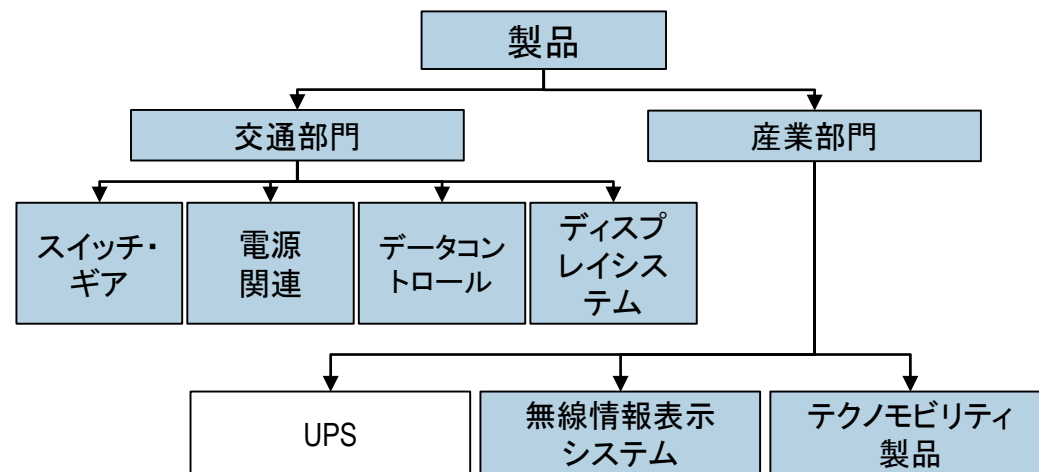
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要





Simplex Castings Limited

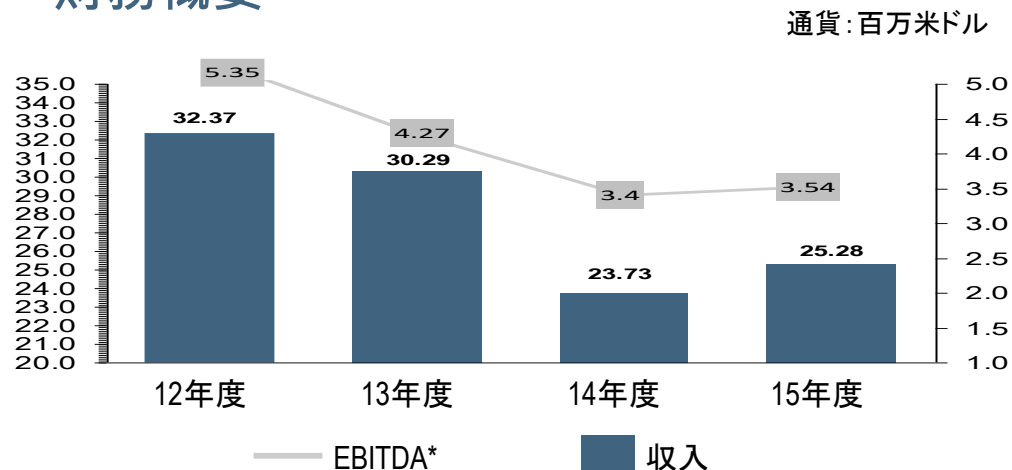
企業概要

社名	Simplex Castings Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1980年
親会社	Simplex (India)
事業セグメント	鋳造品製造
社長	Mr. Ketan M Shah (Chairman)
社員数	500人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州ムンバイ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 鋳造関連品の供給に関して、インド鉄道(IR)から2015年に5.4億ルピー相当を受注
ホームページ	http://www.simplexcastings.com/

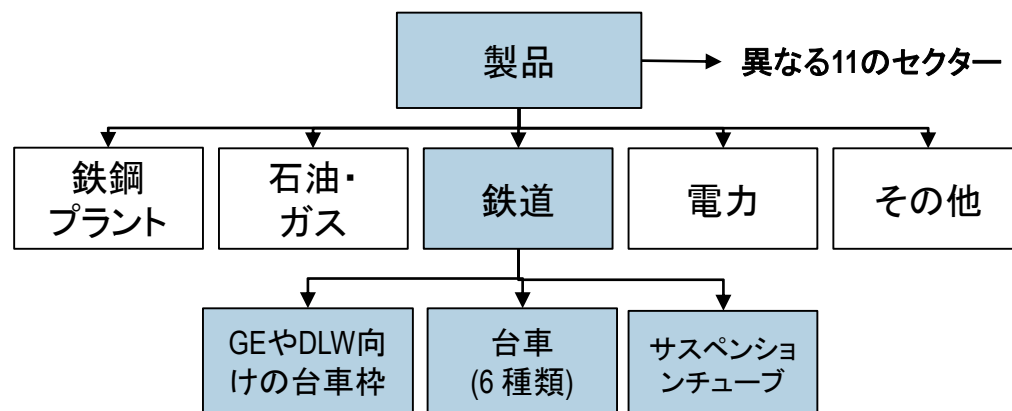
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Hindustan Composites Limited

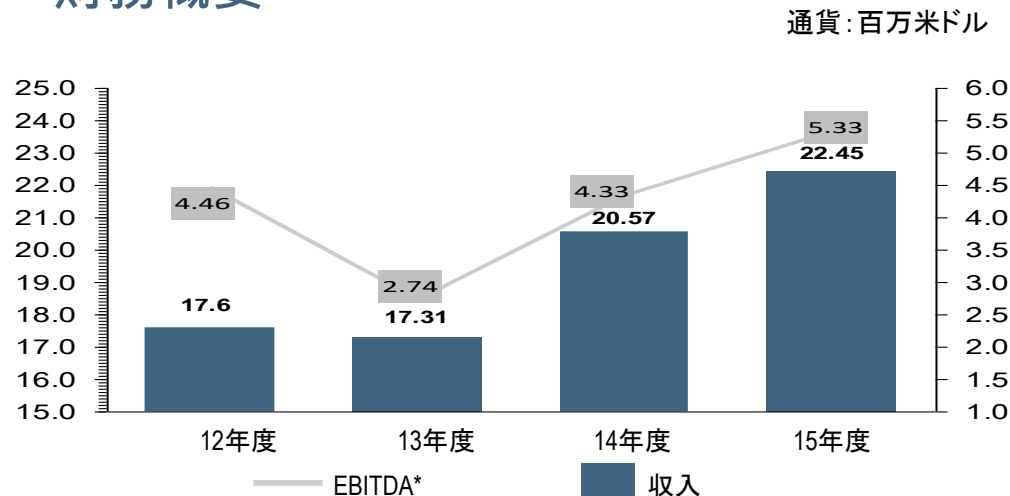
企業概要

社名	Hindustan Composites Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1964年
事業セグメント	ブレーキブロック
社長	Mr. Raghy Nandan Mody (Executive Chairman)
社員数	500人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州ムンバイ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ノンアスベストブレーキの主力サプライヤー
ホームページ	http://www.hindcompo.com/

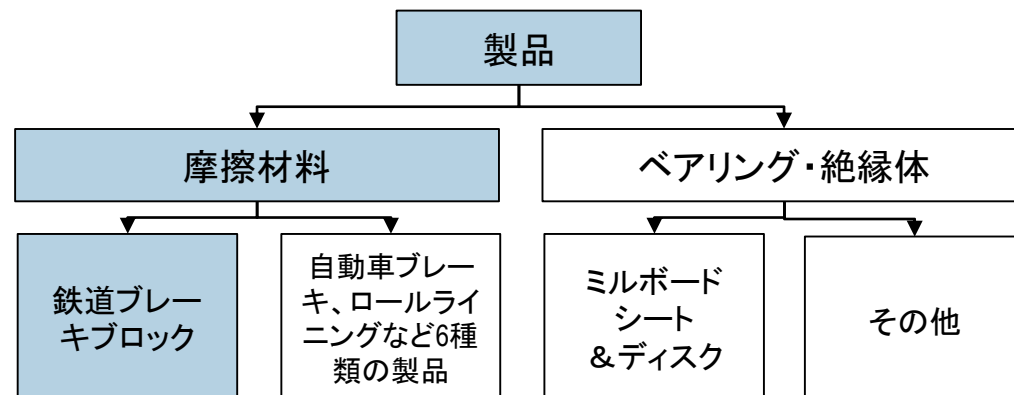
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Burn Standard Company Limited (BSCL)

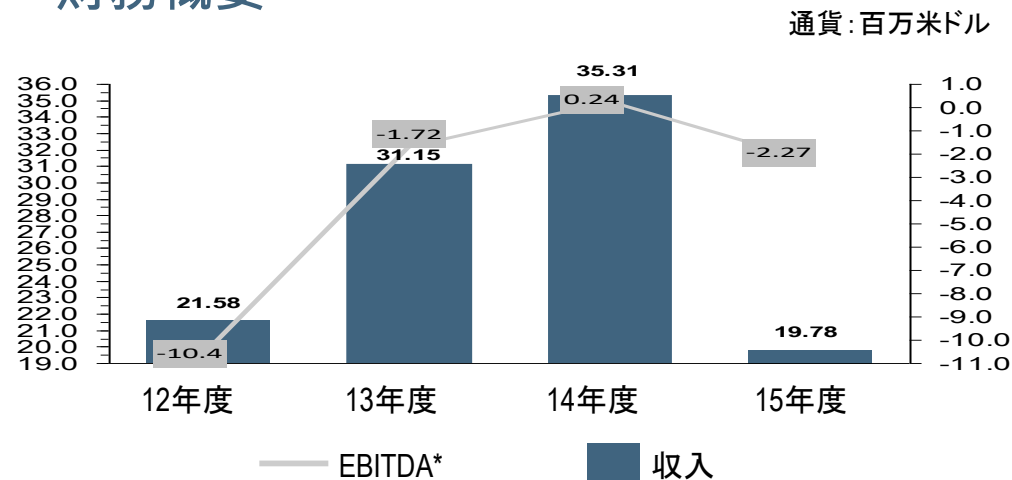
企業概要

社名	Burn Standard Company Limited (BSCL)
設立(タイプ)	上場企業
設立年	1976年
オーナーシップ	インド政府
事業セグメント	輸送機器製造
社長	Mr. Mohammad Asad Alam (Chairman & MD)
社員数	1,400人
本部(都市、州)	西ベンガル州コルカタ
ホームページ	www.burnstandard.com

*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要

主な提供商品・サービスは、下記の通り

- 各種貨車・車両
- 連結器、ドラフトギア
- 各種金属加工品(鋳造、プレスなど)
- 各種貨車及び寝台車向け部品・構造物
- 貨車・車両の修理

Braithwaite & Co Limited

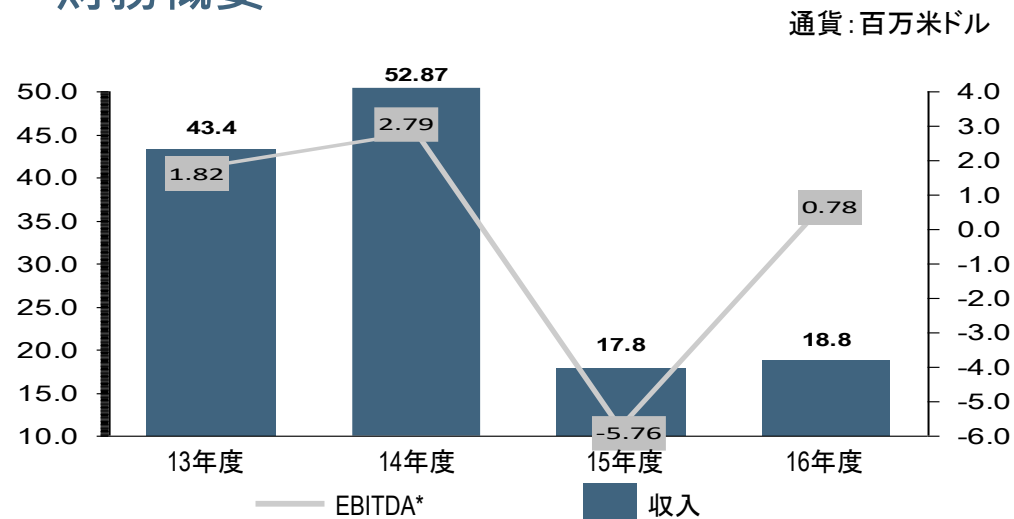
企業概要

社名	Braithwaite & Co Limited
設立(タイプ)	公営企業
設立年	1913年
オーナーシップ	インド政府
事業セグメント	産業機械(鉄道車両、建設機械)
社長	Mr. Sunil Kumar Mishra (Chairman & MD)
社員数	350人
本部(都市、州)	西ベンガル州コルカタ
ホームページ	http://www.braithwaiteindia.com/

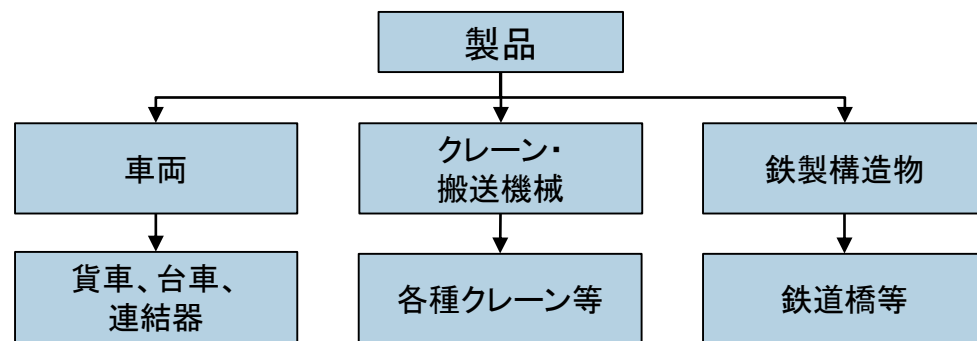
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Hind Rectifiers Limited

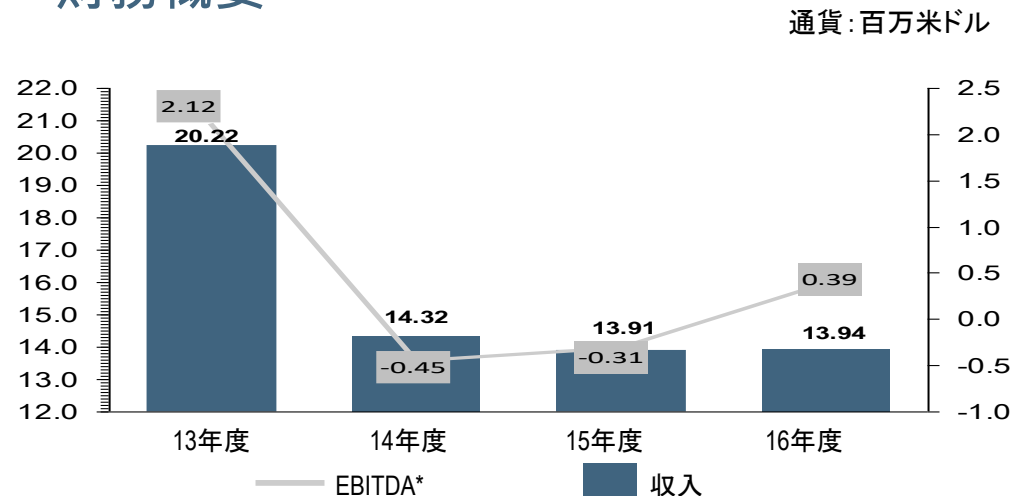
企業概要

社名	Hind Rectifiers Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1958年
事業セグメント	電気部品および装置
社長	Mr. S. K. Nevatia (Chairman & MD)
社員数	250人
本部(都市、州)	マハラシュトラ州ムンバイ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 北東鉄道区のインバータに関して、年間保守契約を保有(期間は3年間) インド鉄道(IR)に向け、25kv~180kvのインバータを供給
ホームページ	http://www.hirect.com/

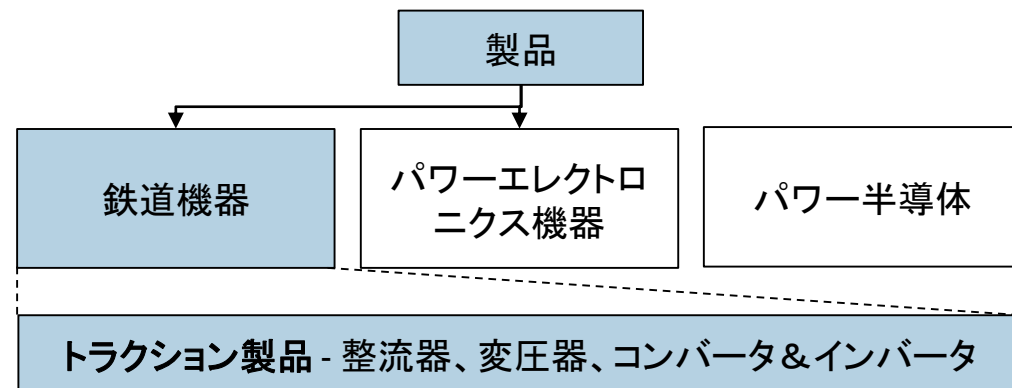
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要





Stone India Limited

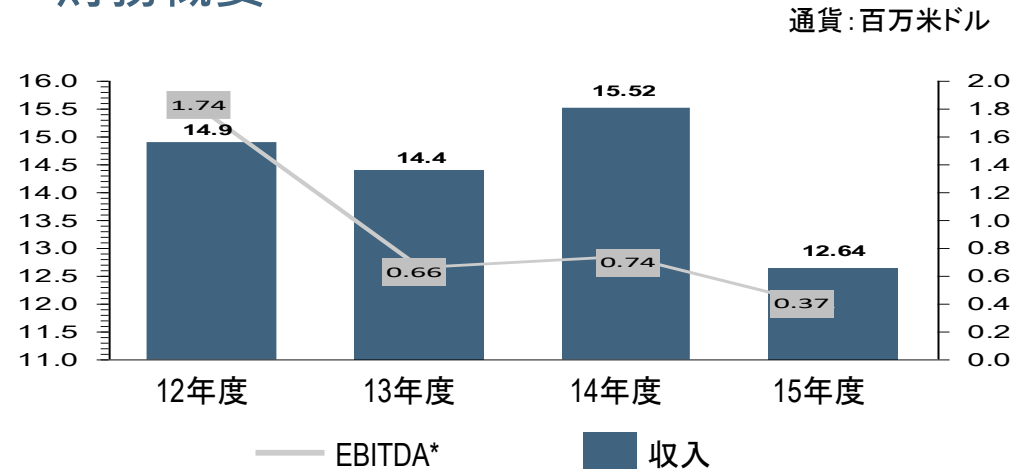
企業概要

社名	Stone India Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1931年
親会社	J.Stone & Co (UK)
事業セグメント	ブレーキシステム
社長	Mr.Gouri Prasad Goenka (Chairman)
社員数	350人
本部(都市、州)	西ベンガル州コルカタ
営業利益	219万ドル (2015年度)
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 車両用電気多重ユニット・ブレーキシステムを受注 ディーゼル車両の自動エンジン始動停止システムを供給
ホームページ	http://www.stoneindia.co.in/

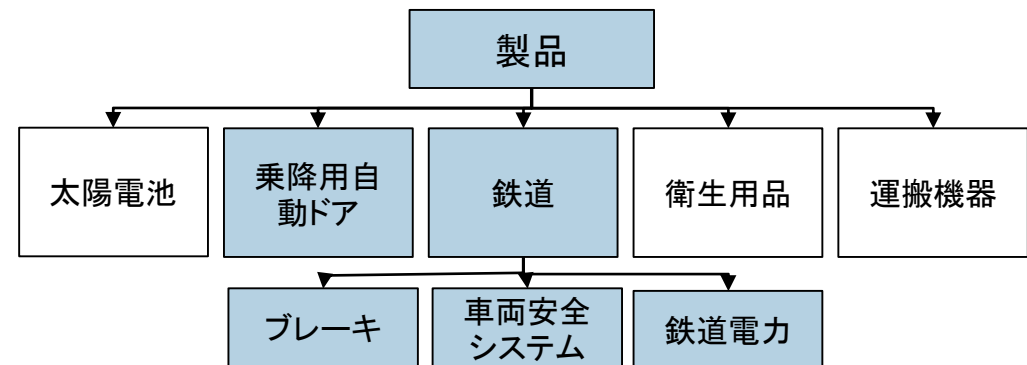
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Source : Stone India Website, Venture Intelligence Database

JCL Infra Limited

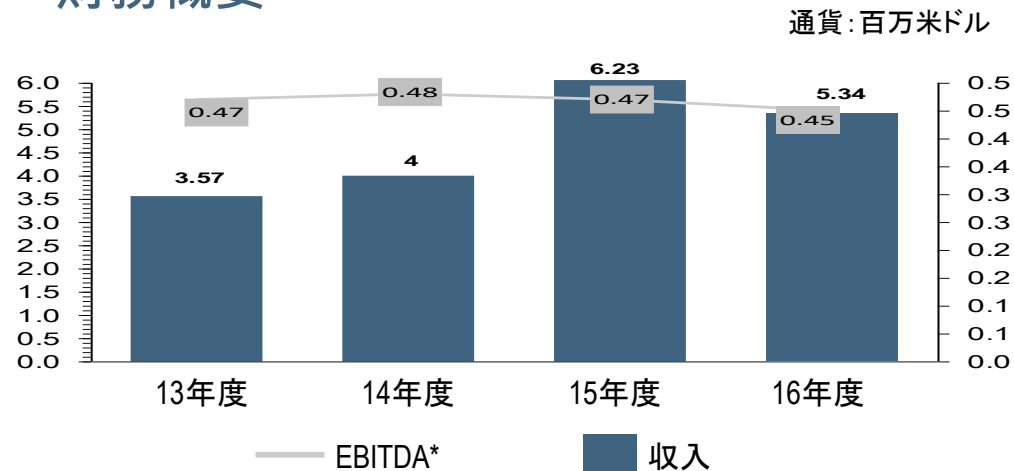
企業概要

社名	JCL Infra Limited
設立(タイプ)	民間
設立年	1980年
事業セグメント	鉄道軌道、橋梁工事
社長	Ajai Gupta (Managing Director)
本部(都市、州)	ウッタル・プラデシュ州メーラット
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> アッサム州の鉄道橋において、鉄骨桁の供給・製造・組立・据付に関する契約を1.4億ルピーで受注
ホームページ	http://jclinfra.com/index.html

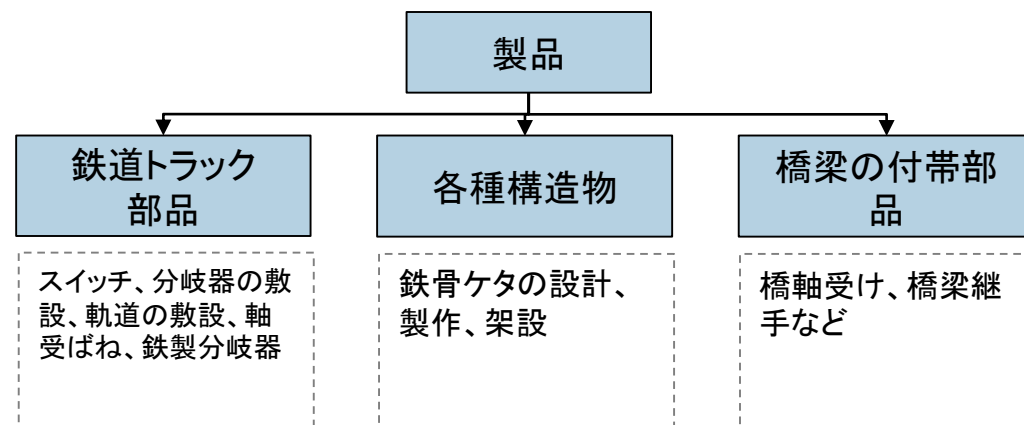
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Cimmco Limited

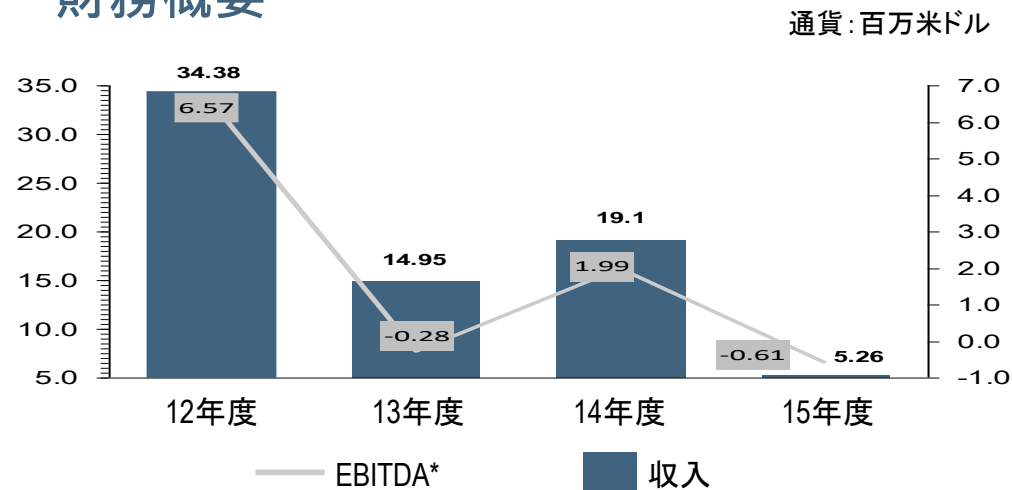
企業概要

社名	Cimmco Limited
設立(タイプ)	上場企業(民間)
設立年	1943年
事業セグメント	鉄道車両
社長	Mr. Umesh Chowdhary (Vice Chairman & MD)
社員数	120人
本部(都市、州)	西ベンガル州コルカタ
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 2012年から2016年にかけて、インド鉄道(IR)から各種貨車を28億ルピー相当で受注
ホームページ	www.cimmco.in

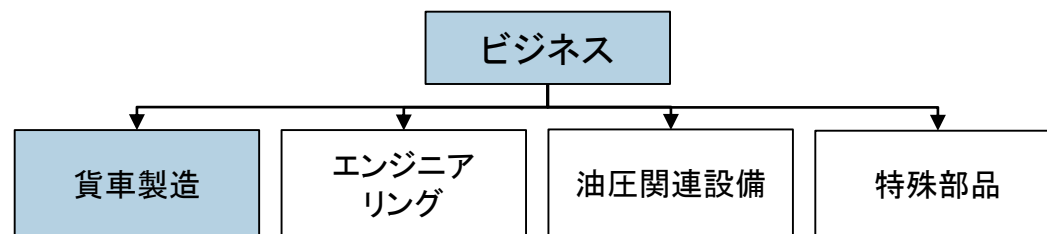
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



同社は民間部門で最大の貨車製造施設を有しており、年産5,600車両の生産能力を保有

Vossloh Cogifer Turnouts India Limited

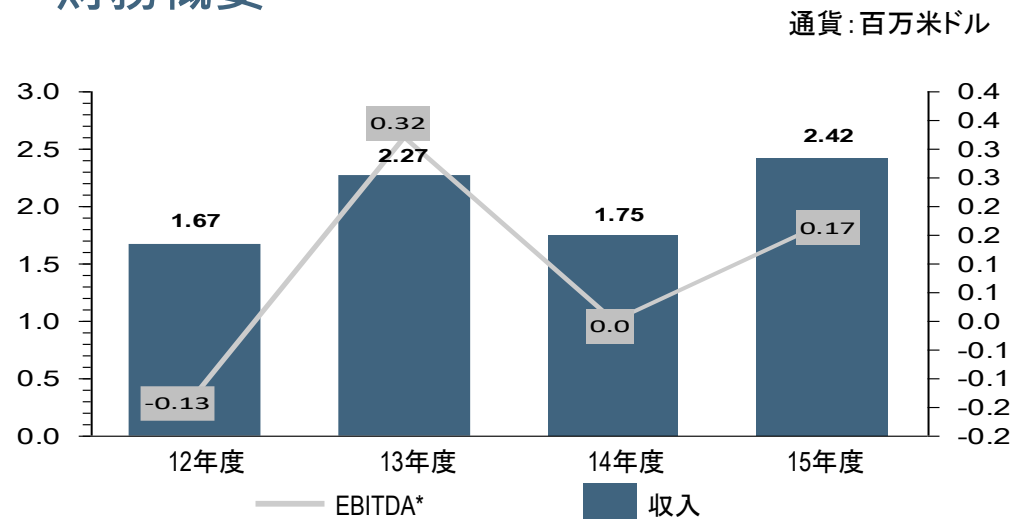
企業概要

社名	Vossloh Cogifer Turnouts India Limited
設立(タイプ)	民間
設立年	1992年
親会社	Vossloh Group (Germany)
事業セグメント	鉄道インフラ
社長	Mr. Raju Mathur (CEO)
本部(都市、州)	テランガナ州ハイデラバード
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 中央鉄道区向けに各種スイッチ部品の供給に関する契約を、2016年に500万ルピーで受注
ホームページ	http://www.vossloh-cogifer.com/en/home/home.html

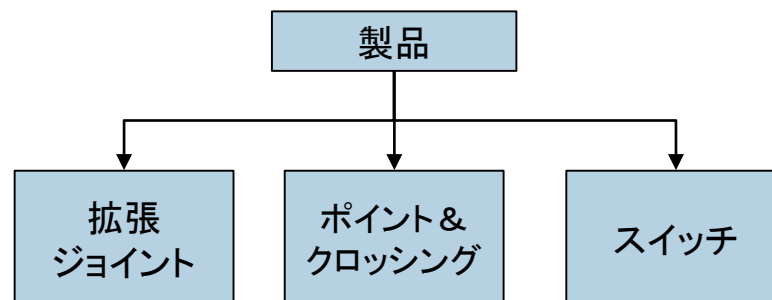
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



Epsilon Electronic Equipment and Components Pvt. Ltd.

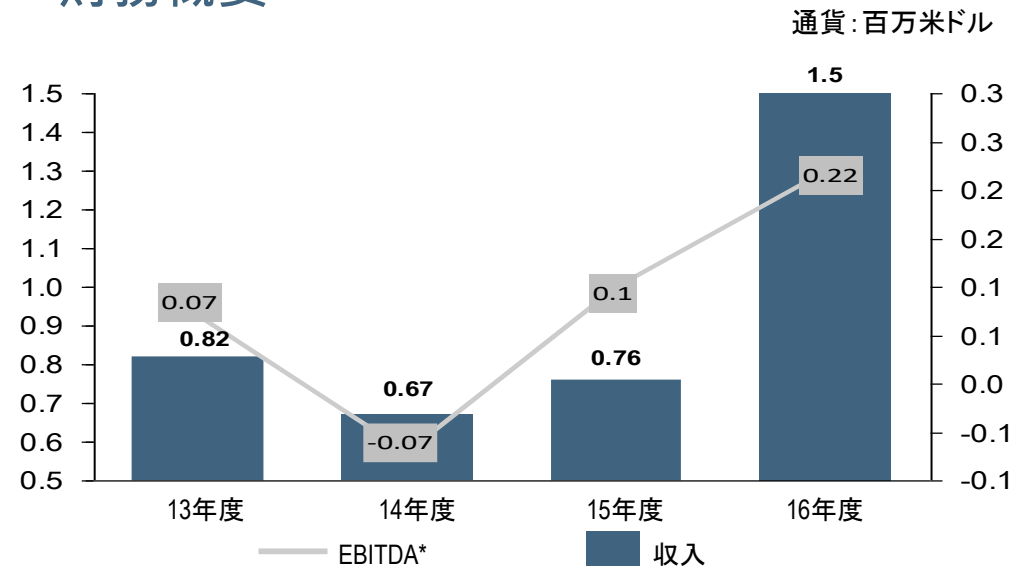
企業概要

社名	Epsilon Electronic Equipment and Components Pvt. Ltd.
設立(タイプ)	民間
設立年	1976年
事業セグメント	列車運行制御装置の製造
社長	Mr. R.V.S Mony (Chairman & MD)
本部(都市、州)	テランガナ州ハイデラバード
主なプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 南東鉄道区・東海岸鉄道区から電磁気電話に関する契約を受注
ホームページ	http://www.epsilonind.com/

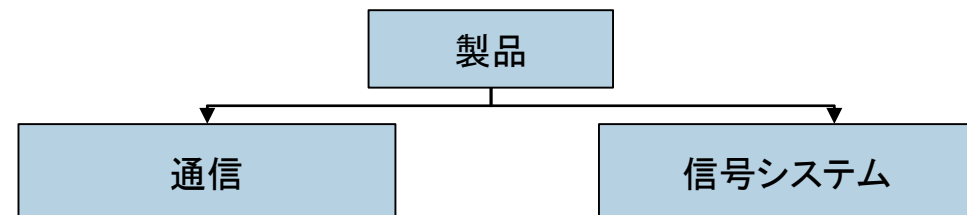
*EBITDA: 利払い・税引き・償却前利益。税引き前利益に支払い利息と固定資産の減価償却費を加えたもの。

鉄道関係

財務概要



事業概要



レポートをご覧いただいた後、アンケート(所要時間:約1分)にご協力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ora2/20170038>

本レポートに関する問い合わせ先：
日本貿易振興機構（ジェトロ）
海外調査部アジア大洋州課

〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-32

TEL : 03-3582-5179

E-mail : ORF@jetro.go.jp